



CN-G1500VD

Gorilla

Panasonic®

取扱説明書

詳細操作編

SSDポータブルカーナビゲーション

7V型ワイドモニター 品番
FM-VICS内蔵 CN-G1500VD

7V型ワイドモニター 品番 CN-G750D

2023年度版地図収録

ご使用前に、「安全上のご注意」(☞『基本操作編』P.6~P.13)を必ずお読みください。

この商品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

下記サイトで「ユーザー登録」をお願いします

PC <https://panasonic.jp/navi/>

- ユーザー登録と同時に、自動的に「ナビcafe」の会員登録が行われ、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。

本機の特長

「全国市街地図」を収録

全国 100 % の市街地をカバーする全国市街地図*を収録し、初めての場所でも安心です。

*印…無人島など一部離島を除く



下記機能は CN-G1500VD のみ対応しています。

「全地図更新／部分地図更新」に無料対応

[G1500VD]のみ

インターネットを利用して地図データを更新する「全地図更新／部分地図更新」を発売から最大 3 年間、無料で利用することができます。

※地図データは 1 年間に 6 回(2 ヶ月ごと)に更新されます。逆走検知データは年 3 回更新されます。

※全地図更新は期間内に 1 回のみ利用することができます。

※更新には市販の SD メモリーカードが必要です。



「VICS WIDE」に対応

[G1500VD]のみ

VICS-WIDE 対応で渋滞を自動回避し、新旧ルート比較機能で回避の効果が目で分かります。



本書の読みかた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。本書をお読みになる前にご覧ください。



参照していただきたいページ番号を表します。

(アルファベットは章、数字は章のページを表します。)

はじめに

A-1

ナビゲーションシステムについて
車に吸盤スタンドを取り付ける

A
A-6

4

目的地に設定し、ルート案内を開始

□ C-2 手順 4、5

本書内の参照ページをクリックすると、
該当ページに移動します。^{*}

もくじへ／さくいんへ

3

各ページ下部のアイコンを
クリックすると、「もくじ」
「さくいん」に移動します。

*印…一部移動できない参照ページもあります。

- 本書では、一部を除きCN-G750Dを例に説明しています。
- 機種ごとに仕様が異なる場合は、下記のアイコンで区分しています。

G1500VD

: CN-G1500VD

G750D

: CN-G750D

検索 など

タッチパネル部のボタンを
黒地に白文字で表します。



タッチパネル操作を
表します。

2-1

操作の順番を表します。

(例)

2

郵便番号を入力し、検索をタッチする。

2-1

2-2



※本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

※寸法・質量はおおよその数値です。

※イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

※画面表示などの色は実際と異なる場合があります。

※URLは、予告なく変更になることがあります。

もくじへ／さくいんへ

3

もくじ

本書の読みかた	3	保存したルートを呼び出す／削除する	E-10
もくじ	4	現在のルートを削除する	E-10
はじめに A-1		情報を見る・設定する F-1	
ナビゲーションシステムについて	A-2	登録地点の編集／見る	F-2
車に吸盤スタンドを取り付ける	A-5	登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える	F-6
車にVICSアンテナを取り付ける	A-13	登録地点情報を選んで書き出す／追加する	F-7
動作の種類と走行中の制限について	A-16	SDメモリーカードから地点を登録する	F-8
電源について	A-17	ecoドライブ情報について	F-10
SDメモリーカードについて	A-21	GPS情報について	F-12
ナビ機能の基本操作 B-1		GPSログを使う	F-13
各部のなまえとはたらき	B-2	走行軌跡を使う	F-16
地図画面の見かた	B-3	走行状態を確認する	F-16
地図に表示される記号	B-5		
地図の操作	B-6		
メニュー画面／設定メニューについて	B-8		
自宅を登録する	B-11		
地図から自宅／地点を登録する	B-12		
右画面に地図／情報を表示する	B-12		
ルート設定について	B-13		
目的地／自宅までのルートを探索する	B-14		
音声案内について	B-15		
文字入力のしかた	B-16		
目的地を探す C-1		VICSを利用する G-1	
目的地を設定する	C-2	VICS情報(FM多重)について	G-2
		VICS情報(FM多重)の文字情報を見る	G-5
		VICS情報(FM多重)の图形情報を見る	G-5
		FM多重放送局を選局する	G-6
		FM多重放送局をプリセット登録する	G-7
		FM多重放送局をプリセット呼び出しする	G-7
		VICS情報(FM多重)の緊急情報を見る	G-8
		VICS表示の設定をする	G-8
ガイドブックを利用する D-1		各種設定をする H-1	
ガイドブックを利用する	D-2	ランドマーク表示の設定をする	H-2
ガイドブック地点を利用する	D-3	ガイドブック地点の設定をする	H-2
		案内設定をする	H-3
		音声案内の音量を調整する	H-11
		地図の表示をカスタマイズする	H-12
		地図ボタン表示の設定をする	H-16
		ランチャー ボタンの編集をする	H-17
		平均速度を設定する	H-17
		ルート探索条件の設定をする	H-18
ルートを探索する E-1		AV・テレビ・My ストッカー I-1	
ルート案内時の注意点	E-2	AVモードの基本操作	I-2
1ルート探索／複数ルート探索をする	E-3	テレビ(ワンセグ)について	I-4
ルートを変更する	E-4	テレビ(ワンセグ)の各種設定をする	I-11
再探索をする	E-7	音楽／動画／画像について	I-14
迂回探索をする	E-8	Myストッカーについて	I-18
ルート案内をストップ／スタートする	E-8	Myストッカー／SDメモリーカードにコピーする	I-19
現在のルートを表示する	E-9	Myストッカー内のファイルを削除する	I-20
現在のルートを保存する	E-10		

使用領域を確認する	I-21
My ストッカーを初期化する	I-22

システム設定をする

J-1

システム設定画面を表示する	J-2
画面の明るさを調整する	J-3
省電力の設定をする	J-4
キー操作音の設定をする	J-4
セキュリティコードについて	J-5
テレビ視聴制限について	J-6
お買い上げ時の状態に戻す(初期化)	J-7
バージョン情報を見る	J-8
地図更新について	J-8
電源設定をする	J-9
リヤビューカメラ／ビデオ映像を表示する	J-10

必要なとき

K-1

データ作成時の留意点	K-2
地図ソフトについて	K-4
表示できる施設	K-10
別売品のご案内	K-12
商標などについて	K-14
さくいん	K-15

A

はじめに

ナビゲーションシステムについて	A-2
現在地測位の仕組み	A-2
GPSが受信しにくい場所について	A-2
現在地(自車)マークのずれについて	A-3
逆走警告について	A-4
クイックGPSについて	A-4
自律航法(Gジャイロ)とマップマッチングについて	A-4
車に吸盤スタンドを取り付ける	A-5
ナビゲーションの取り付け位置について	A-5
取り付け上のお願い	A-6
取り付ける前に	A-6
取り付け角度・寸法について	A-7
吸盤スタンドの取り付けかた	A-7
吸盤スタンドの取り外しかた	A-11
コードクリップの取り付け／取り外しかた	A-12
車にVICSアンテナを取り付ける	A-13
VICSアンテナの取り付け位置について	A-13
取り付け上のお願い	A-13
取り付ける前に	A-13
VICSアンテナの取り付けかた	A-14

動作の種類と走行中の制限について	A-16
動作の種類(車動作・家庭動作・電池動作) について	A-16
制限される主な機能	A-16
走行／停車判定方法について	A-17
電源について	A-17
主電源スイッチと電源ボタンについて	A-17
シガーライターコード／ACアダプターで使用する	A-18
内蔵電池で使用する	A-19
本機の電源を切る	A-20
SDメモリーカードについて	A-21
SDメモリーカードの取り扱い	A-21
SDメモリーカードを挿入する／取り出す	A-22

ナビゲーションシステムについて

現在地測位の仕組み

本機ではGPS衛星に加え、準天頂衛星システム「みちびき」、グロナスの電波を受信して、自車の位置を測位します。

● GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防総省によって運用されている衛星測位システムです。

● 準天頂衛星システム「みちびき」

内閣府により整備が進められている、日本の衛星測位システムです。GPSを補い、安定した測位を行います。

● グロナス(GLONASS : Global Navigation Satellite System)

ロシア宇宙軍によって運用されている衛星測位システムです。

※衛星側の技術的トラブルや運営機関の事情により、精度が落ちたり電波を利用できなくなることがあります。

※本書では特にことわりのない限り、上記衛星を利用する機能や受信する電波を「GPS情報」「GPS衛星電波」など総称して表記しています。

お願い

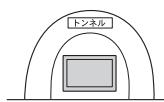
本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地周辺の地図が表示されるまで、見晴らしの良い場所をしばらく走行してください。

- 現在地を表示するまでに15分～20分程度かかることがあります。
- 初めてご使用になるときや、初期化してお買い上げ時の状態に戻した場合は、現在地を測位するまで現在地(自車)マークは東京駅周辺を表示します。
- ご自宅や車庫など屋内では、GPS衛星電波が受信しにくく現在地を測位しませんので、見晴らしの良い場所で測位を行ってください。

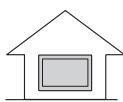
GPSが受信しにくい場所について

次のような場所ではGPS衛星電波が受信しにくくなります。

● トンネルの中



● 建物の中



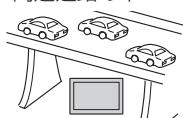
● 樹木の間



● 自動車以外の乗り物の中



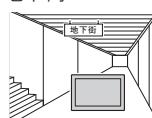
● 高速道路の下



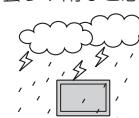
● 高層ビルなどの間



● 地下街



● 曇りや雨など悪天候の場所



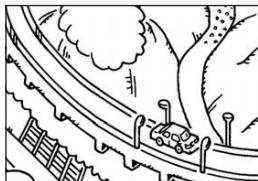
※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるために。
- GPS衛星電波の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の機器(ETC車載器、無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど)からの電波干渉、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

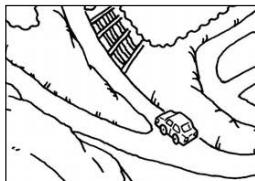
現在地(自車)マークのずれについて

現在地(自車)マークの位置や進行方向は、下記のような走行条件などでずれることができます。GPS衛星電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、しばらく走行すると現在地の位置が補正され、正常に使用することができます。

- 直線や緩やかなカーブの長距離走行



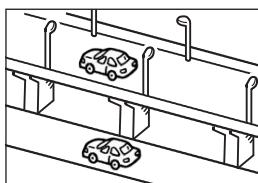
- 緩やかなY字路の走行



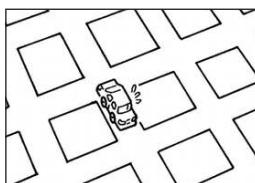
- S字の連続する道路の走行



- 高速道路と一般道路が近くにある場所の走行



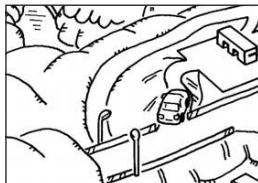
- 墓盤目状の道路や近くに似た形状の道路がある場所の走行



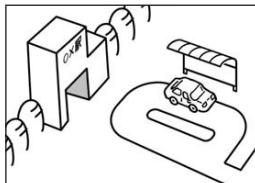
- ループ橋などの走行



- 地図画面に表示されない道路、新設された道路、改修などで形状が変更された道路などの走行



- 駅のロータリーや、道路上に隣接する私有地・駐車場に入った場合



お知らせ

エンジンをかけてすぐ走行した場合も、現在地(自車)マークの向きがずれたり動かないことがあります。

逆走警告について

高速道路で逆走のおそれがある場合は、逆走のおそれがある旨を警告します。

逆走警告は高速自動車国道で案内します。

- 高速自動車国道は、東名高速道路などの主要な高速道路を指します。
- 首都高速道路などの自動車専用道路は対象外です。

下記のような場合などでは、逆走していても警告案内を行わないことがあります。

- 地図ソフトに収録されていない道路、または形状が変更された道路を走行しているとき
- 形状が複雑なIC付近を走行しているとき
- スマートICのあるパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、その他特定のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)内を走行しているとき
- 本機が故障しているとき
- GPS衛星電波が受信しにくい場所での走行や他の機器からの電波の影響(図 A-2)、GPS衛星電波をさえぎる場所への取り付けなどで、GPS衛星電波が正常に受信できていないとき
- 地図画面に表示される現在地(自車)マークの位置と、実際の自車位置が違うとき
- 直前に自車位置、または方位の補正が行われたとき
- 急なUターンをしたとき
- 周囲に分岐車線・合流車線の無い本線上でUターンしたとき

下記のような場合などでは、逆走していなくても警告案内を行うことがあります。

- 地図ソフトに収録されていない道路、または形状が変更された道路を走行しているとき
- 地図画面に表示される現在地(自車)マークの位置と、実際の自車位置が違うとき
- 本機が故障しているとき
- 警察や道路管理会社の誘導によりUターンをしたとき

クイックGPSについて

本機が過去6日以内に受信したGPS衛星データを用いて現在のGPS衛星位置を予測することにより、GPS衛星を捕捉しやすくし、本機を起動したときに捕捉までの時間を早めます。

本機を起動した時間が、過去6日以内にGPS衛星データを受信した時間帯と異なる場合、または前回の起動から6日以上経過している場合には機能しません。

自律航法(Gジャイロ)とマップマッチングについて

GPS衛星電波を受信しにくい高架下やトンネルなどでも、本機に搭載のジャイロセンサーと加速度センサーを利用した自律航法で現在地を補正します。現在地が道路以外(例えば川の中など)になった場合は、マップマッチングで誤差を補正し、近くの道路上に現在地を表示します。

- 自律航法を動作させるためには、本機を付属の吸盤スタンドに装着し、正しい角度で取り付けてください。誤った角度で取り付けた場合、自律航法は動作しません。図 A-7
- 自律航法は、GPS衛星電波を受信してしばらく走行し、センサー学習をしてから動作を始めます。
- 自律航法動作時でも、GPS衛星電波を受信できない状態が長く続いたり、分岐のあるトンネルなどを走行中は、自車位置に誤差が生じたり停止する場合があります。

車に吸盤スタンドを取り付ける

付属の吸盤スタンドを車に取り付けます。

※作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご依頼ください。

(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、下部イラストのように、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。また、前面ガラスおよび側面ガラス(運転者席の左右)への取り付けは、保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

*印…道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)

道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)

最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。

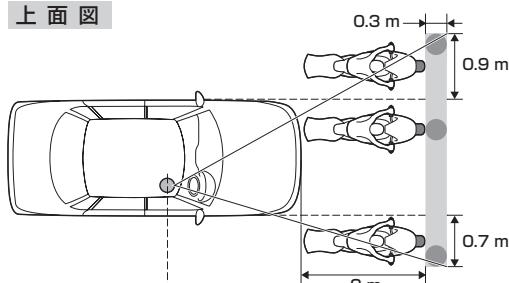
前方視界について

■基準概要

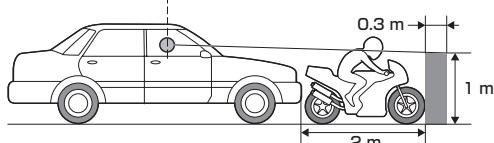
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したもの)を鏡等を用いず直接確認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。
左ハンドルの場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



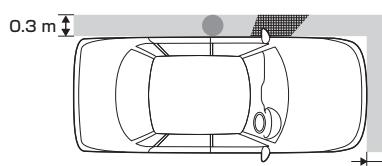
■ : 運転視界基準エリア
● : 高さ1m、直径0.3mの円柱

直前直左視界について

■基準概要

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したもの)を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。
左ハンドルの場合は、左右逆になります。



■ : 運転視界基準エリア
● : 高さ1m、直径0.3mの円柱
■ : 適用外エリア
(Aピラーまたは室外後写鏡により
視界が遮られるエリア)

取り付け上のお願い

- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付ける位置を決め、取り付け場所でナビゲーション本体がGPS衛星電波やワンセグを受信できるかどうか確認してください。
- 必ず指定の吸盤スタンドを使用してください。
- フロントガラスには取り付けないでください。
- 吸盤スタンドや取付用シートなどの貼り付け場所は必ず付属のクリーナーできれいに拭き、ほこりや油分などを取り除いて完全に乾燥させてから貼り付けてください。
※車によってはクリーナーでダッシュボードが変色する場合があります。あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください。変色した場合は、付属のクリーナーを使用せず、水にひたした布(毛羽立たない素材など)を固くしぼって拭いてください。
- ※ベンジンやシンナー類などは使用しないでください。
- 取付用シートなど粘着テープを使用する付属品は貼りなおさないでください。
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や、通常の使用目的から逸脱した使いかたをされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

取り付ける前に

- エアバッグが装着されている車両に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになる場所には取り付けないでください。
(取り付け位置の安全性を考慮し、お買い上げの販売店(専門業者)にご相談のうえ、取り付け位置を決めてください。)
- 吸盤スタンドおよび取付用シートの貼り付け場所はダッシュボード上の凹凸のない平らな面をお選びください。また、吸盤スタンドをダッシュボード上に軽く置いたときに吸盤の外周がダッシュボードと均等に密着し、すき間がないことを確認してください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けないでください。吸盤スタンドが外れ落下するおそれがあります。

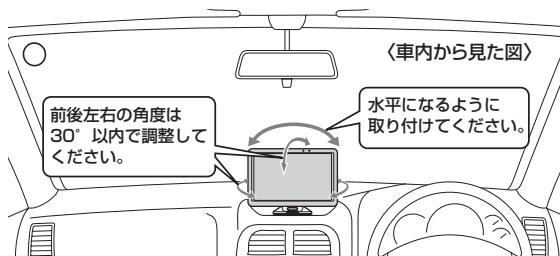


取り付け面が密着しない曲面	傾いた面	不安定な面	垂直な面

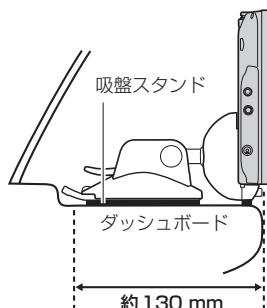
取り付け角度・寸法について

ナビゲーション本体の取り付けには、下記の角度および取り付けスペースを参考にしてください。

取り付け角度



取り付けスペース



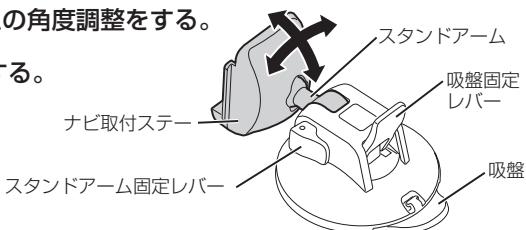
*付属の吸盤スタンドを使用して、ナビゲーション本体をしっかりと固定してください。

*自律航法を動作させるため前後左右の角度は30°以内で調整してください。それ以外の角度で取り付けると自律航法は動作しません。

吸盤スタンドの取り付けかた

1 ナビ取付ステーとスタンドアームの角度調整をする。

① ナビ取付ステーの角度を調整する。



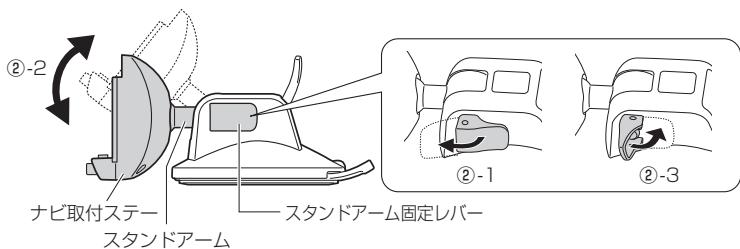
お願い

ナビ取付ステーはスタンドアームに対して自由な方向に動かせます。動きが固すぎる／固定具合が弱すぎる場合は、右記のように正面のねじをドライバーなどの工具で調整してください。

*ナビゲーション本体を取り付けて使用中、ゆるまない程度に動きが固めの状態にしてください。



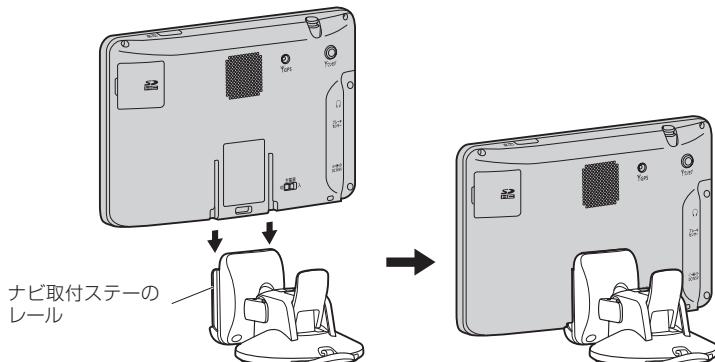
② スタンドアーム固定レバーを起こして、スタンドアームとナビ取付ステーの上下位置を調整し、スタンドアーム固定レバーを倒して固定する。



2

ナビ取付ステーにナビゲーション本体を取り付ける。

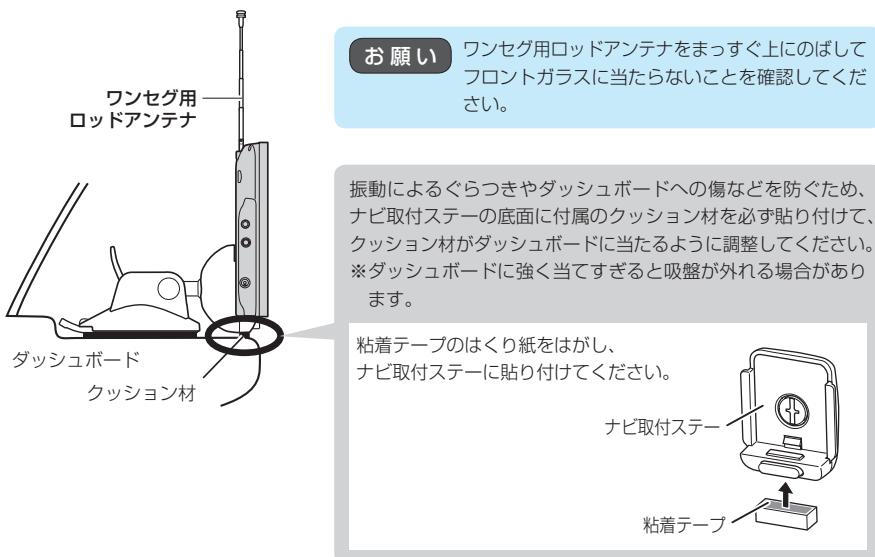
※ナビゲーション本体裏面のみぞをナビ取付ステーのレールに合わせて、
“カチッ”と音がするまで入れてください。



3

ダッシュボード上の見やすいところに取り付ける位置を決める。

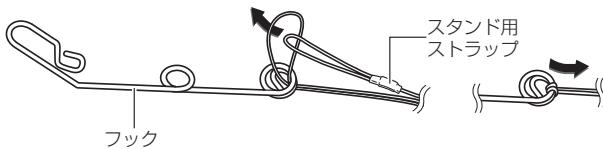
※取り付け位置が決まったら、ナビ取付ステーからいったんナビゲーション本体を取り外してください。取り外しかたについては、【[A-11](#)】をご覧ください。



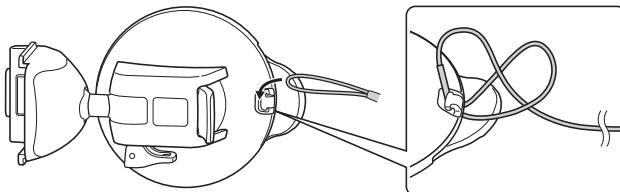
4

フックおよびスタンド用ストラップを取り付ける。

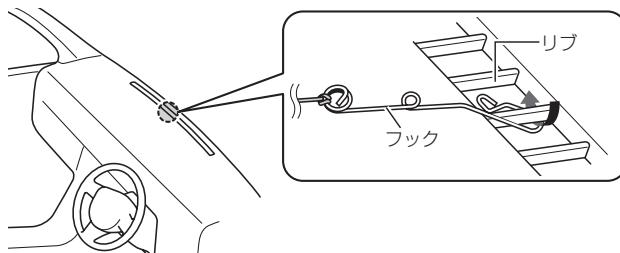
- ① フックにスタンド用ストラップを通し、結んで取り付ける。



- ② 吸盤スタンドにスタンド用ストラップを通し、結んで取り付ける。



- ③ フックを車のデフロスタ(フロントガラス下の送風口)のリブ部へ取り付ける。

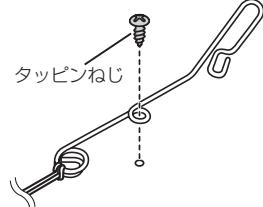


デフロスタへ取り付けできない場合は、付属のタッピンねじでフックを固定してください。

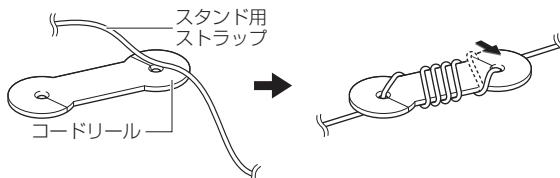
※ダッシュボードに穴があくことをご了承ください。

お願い

タッピンねじを取り付けるときに、ダッシュボードが割れたり、ダッシュボード内の配線などに干渉する可能性がありますので、お願い上げの販売店(専門業者)にご相談ください。



- ④ スタンド用ストラップをコードリールに巻き付け、スタンド用ストラップが緩まないように長さを調整する。



5

取付用シートを貼り付ける。

※ダッシュボードの材質や表面状態によっては、吸盤の吸着力が十分得られないことがありますので、必ず付属の取付用シートを使用してください。

取付用シートを貼り付ける前に必ずお読みください。

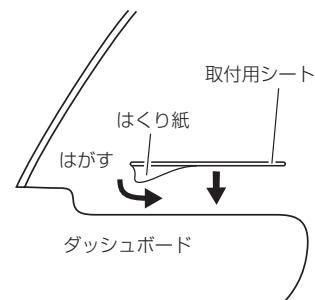
- 取付用シートの貼り付け場所を付属のクリーナーできれいに拭いてください。
- 貼り付けは1回のみです。貼りなおしができないので慎重に取り付け場所を決めてください。
- 空気が入らないよう端から貼って、強く押し付けてください。
- 気温が低い(20℃以下)場合は粘着力が低下します。車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。
- 貼り付け直後は粘着力が弱いため、必ず24時間以上、取付用シートのみの状態で放置してください。

①取り付け位置を付属のクリーナーできれいに拭き取り、完全に乾燥させる。

②取付用シート裏面のはくり紙をはがし、
吸盤スタンドの取り付け位置に貼り付ける。

※取付用シートが浮かないよう粘着面全体を上から
しっかりと押さえ、取付用シートの周囲にすき間
がないように貼り付けてください。

粘着面全体が貼り付けされていない場合は、振動
などで脱落するおそれがあります。

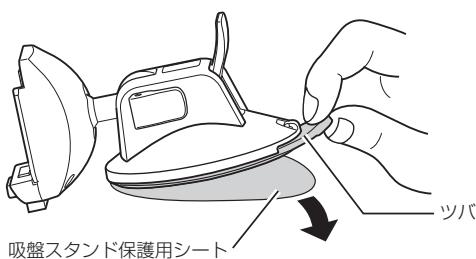


6

ダッシュボードに吸盤スタンドを取り付ける。

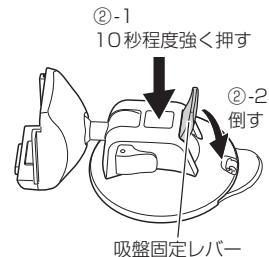
①吸盤面に付いている吸盤保護用透明フィルムをはがす。

※すでに吸盤保護用透明フィルムをはがし、吸盤面に吸盤スタンド保護用シートを貼り付
けている場合は、吸盤後方のツバ部分を持ち、ゆっくりと吸盤スタンド保護用シートを
はがしてください。



- ② 吸盤をダッシュボードに10秒程度強く押しながら、吸盤固定レバーを倒し吸着させる。

※しっかりと吸着できているか、吸着スタンドに力を加えて確認してください。



お願い

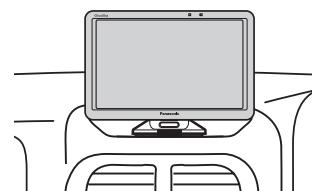
- 吸着力を強くするため、10秒程度押し続けてください。
- 取付用シートを使用する場合は、吸盤面がはみ出さないようにしてください。
- 吸盤面が汚れると吸着力が低下しますので、定期的な清掃をおすすめします。毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、吸盤面の汚れを取り除くように拭き、完全に乾燥させてからご使用ください。
※水以外では拭かないでください。
- 吸盤スタンドを清掃するなどしても吸着力が弱いと感じる場合は、取り付ける位置を変更するか、取付用シートを貼り付けてから吸盤スタンドを取り付けてください。
☞ A-10 手順 5
- 光沢面に吸盤スタンドを貼り付けると、吸着力が増してはがしにくくなる場合があります。光沢面に貼り付ける場合は、取付用シートをご使用ください。
☞ A-10 手順 5

7 ナビゲーション本体を取り付ける。

※☞ A-8 手順 2 を参考に、ナビゲーション本体をナビ取付ステーに取り付けてください。

※吸盤スタンドのスタンドアーム固定レバーはしっかりと倒してください。固定が弱いと、車の振動などでレバーがゆるみ、ナビゲーション本体の取り付け角度が変わるものがあります。

お願い 吸盤スタンド各部のゆるみ、吸盤が外れそうにならないかなど、定期的に点検してください。

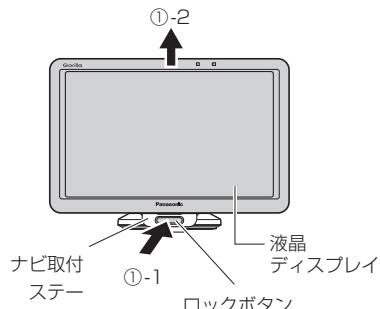


吸盤スタンドの取り外しかた

■ ナビゲーション本体をナビ取付ステーから外す場合

- ナビ取付ステーのロックボタンを押しながらナビゲーション本体を上向きにスライドさせる。

お願い 液晶ディスプレイを持って、ナビゲーション本体を取り付けたり、取り外したりしないでください。

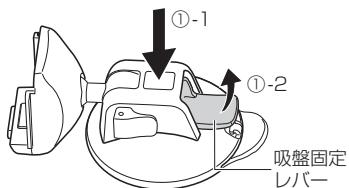


■ 吸盤スタンドをダッシュボードから外す場合

※吸盤スタンドを外す前に、吸盤スタンド後方に取り付けているスタンド用ストラップを外してください。

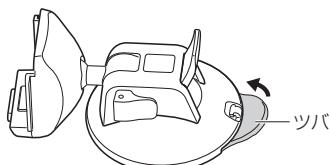
- ①吸盤スタンドを押したまま吸盤固定レバーを持ち上げる。

お願い 吸盤固定レバーを持ち上げるときに、指をはさまないようにご注意ください。



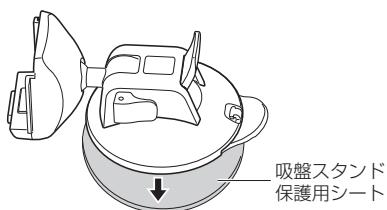
- ②吸盤後方のツバ部分を持って吸盤スタンドを持ち上げゆっくりとはがす。

※吸盤スタンドを取り外すときに、使用環境により吸着力が強くなる場合がありますので、吸盤スタンドのツバをゆっくり持ち上げて取り外してください。



- ③吸盤スタンドを取り外したあと、吸盤スタンド保護用シートに貼り付ける。

※取り外したあとは吸盤面の汚れを取り除き、付属の吸盤スタンド保護用シートを取り付けて保管してください。



コードクリップの取り付け／取り外しかた

コードを束ねるときに付属のコードクリップを使用して束ねてください。

■ 取り付ける場合

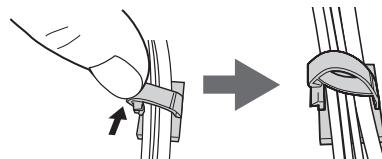
- ①コードをコードクリップに入れ、“カチッ”と音がするまで押してロックする。

※ロック後、コードクリップ裏面のはくり紙をはがし、貼り付けてください。



■ 取り外す場合

- ①下記イラストのようにスライドさせて、ロックを解除する。



車にVICSアンテナを取り付ける

G1500VDのみ

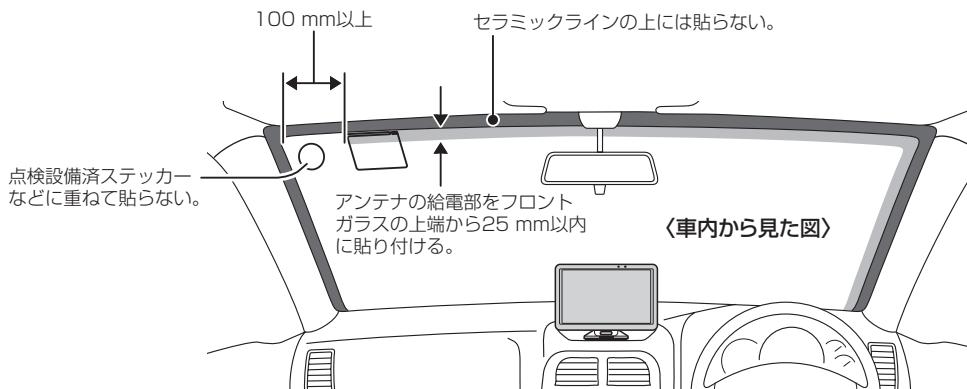
付属のVICSアンテナを車に取り付けます。

※作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご依頼ください。
(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

はじめに

VICSアンテナの取り付け位置について

- 性能を十分発揮するために、必ず車室内の指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
※指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご相談ください。
※車載カメラ装置や電波を通さない熱反射ガラスなどが装備されている場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準^{*}に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。
*印…道路運送車両の保安基準 第29条(窓ガラス)
最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。



取り付け上のお願い

- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取り、はがれないようしっかりと貼り付けてください。
- ※界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- ※設置面が完全に乾くまで、作業しないでください。
- ※気温が低いとき(20 °C以下)は、車内ヒーターやデフロスターでガラスを温めてください。

取り付ける前に

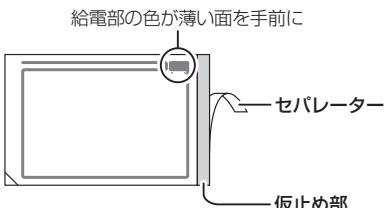
- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。
- 仮止めして、貼り付ける位置や向きをご確認ください。(貼りなおせません)
- 電波干渉を防ぐため、他のアンテナから100 mm以上離して貼り付けてください。

VICSアンテナの取り付けかた

1 フロントガラスにアンテナを貼り付ける。

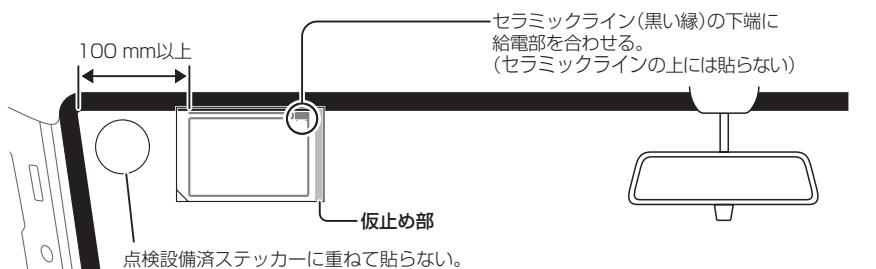
① 仮止め部のセパレーターをはがす。

※糊面に触れないでください。



② 貼り付ける位置を決めて、仮止め部をガラスに貼る。

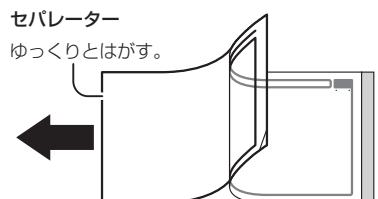
※貼り付ける位置からコードを引き回して、アース端子が正しく取り付けられるか、ナビゲーション本体へアンテナコードが届くかを確認してください。



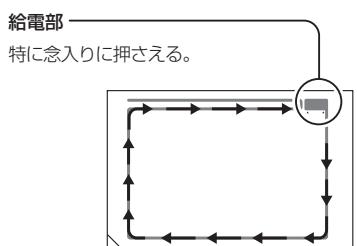
③ セパレーターをはがし、 フィルムをガラスに貼り付ける。

※糊面に触れないでください。

※強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線する場合があります。

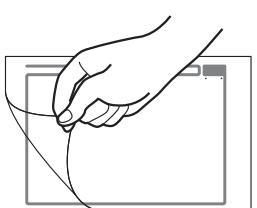


④ アンテナの上を指でこすり、 ガラスに密着させる。



⑤ フィルムの左下の角を持ち、 ゆっくりとはがす。

※アンテナがフィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻してアンテナ上をこすり、再度はがしてください。



2

アンテナコードを取り付ける。

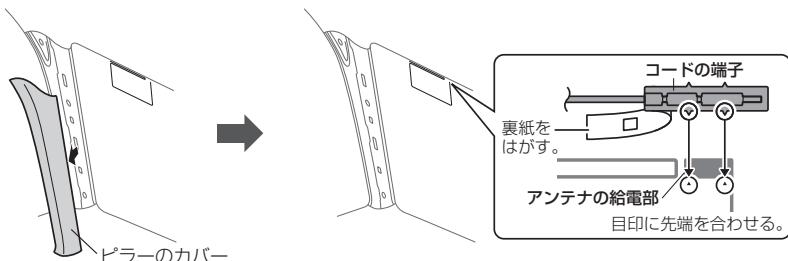
① ピラーのカバーを取り外し、コードの端子をアンテナの給電部に貼る。

※ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。

※ピラーのカバーの取り外しかたは、車種によって異なります。

詳しくは、車両メーカー・カーディーラーにご相談ください。

※作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご依頼ください。

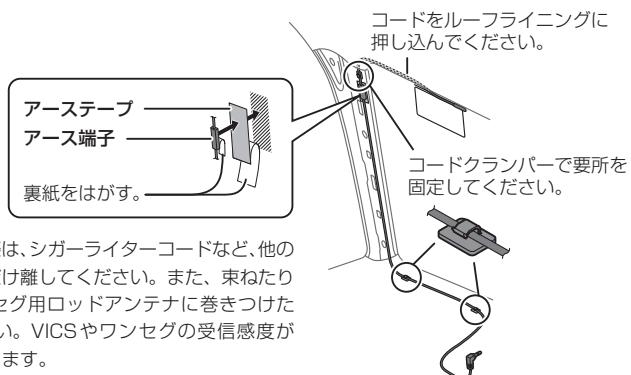


② アース端子を金属部(塗装面)に貼り付けて、コードを引き回す。

※必ずアーステープをアース端子と金属部の間に貼ってください。

(金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。)

※アース端子を正しく貼り付けていない場合、VICSの受信感度が低下することがあります。



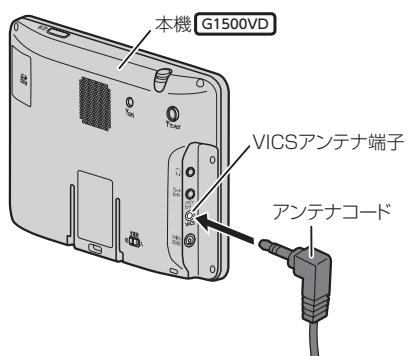
※コードを引き回す際は、シガーライターコードなど、他のコードからできるだけ離してください。また、束ねたり交差させたりワンセグ用ロッドアンテナに巻きつけたりしないでください。VICSやワンセグの受信感度が低下する場合があります。

3

アンテナコードを本機のVICSアンテナ端子へ接続する。

※必ず本機のVICSアンテナ端子を確認しながら接続してください。(誤って本機のヘッドホン端子などに接続しないでください。)

※取り付けが終わったら、ピラーのカバーをもとに戻してください。



動作の種類と走行中の制限について

動作の種類(車動作・家庭動作・電池動作)について

本機は、使用する電源や吸盤スタンドまたはVICSアンテナ^{*1}の装着状態によって車動作・家庭動作・電池動作と変わります。

*必ず付属または別売品のスタンドやVICSアンテナ^{*1}を使用してください。市販の汎用品などを使用すると、車動作に変わらずナビゲーションの性能を発揮できません。

使用する電源	シガーライターコードまたはACアダプター(別売)	内蔵電池
吸盤スタンドまたはVICSアンテナ ^{*1} 装着時	車動作 ^{*2}	電池動作
吸盤スタンド、VICSアンテナ ^{*1} ともに未装着時	家庭動作	電池動作

* 1印…VICSアンテナは[G1500VD]のみです。

* 2印…車動作中に吸盤スタンド、VICSアンテナ^{*1}を取り外しても家庭動作に変わりません。

家庭動作にするには、取り外した状態で本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

制限される主な機能

動作の種類(車動作・家庭動作・電池動作)や走行／停車判定によって、下記のように機能が制限されます。

動作の種類	車動作		家庭動作	電池動作 ^{*1}
	停車中	走行中		
各メニュー操作	○	× (一部のメニューのみ操作可能)	○	○ ^{*2}
地図スクロール	○	× (短くタッチする操作のみ可能)	○	○ ^{*2}
道幅3m未満の細街路表示 ^{*4}	○	× (道幅3m未満の細街路を走行中のみ表示可能)	○ ^{*3}	○ ^{*3}
自律航法(Gジャイロ)	○	○	○	×
画面消し	×	×	×	○
ecoドライブの評価	○	○	×	×
ガイドブック地点	○	× (吹出しアイコンのみ表示可能)	○	○ ^{*2}
VICS表示[G1500VD]のみ	○	○	×	×
車両センサーの確認	○	○	×	×
セキュリティ設定	○	×	×	×
地図更新／ アプリケーションバージョンアップ	○	×	○	×
リヤビューカメラ／ビデオ映像 [G1500VD]のみ	○	○：リヤビューカメラ、×：ビデオ映像	○	×
テレビ(ワンセグ)視聴 ^{*5}	○	×：映像、○：音声	○	○ ^{*2}
動画再生	○	×：映像／動画一覧画面の表示、○：音声	○	○ ^{*2}
画像再生(スライドショー)	○	×	○	○ ^{*2}
Myストッカーの操作	○	×	○	○ ^{*2}

○印…制限しない ×印…制限する

* 1印…電池残量が少なくなると操作できない場合があります。

* 2印…吸盤スタンドを装着して走行した場合は、車動作(走行中)と同等になります。

* 3印…走行した場合は、車動作(走行中)と同等になります。

* 4印…地図の縮尺スケールが200m以上の場合は、道幅3m未満の細街路は表示されません。

全国市街地図の場合は、制限されず常時表示します。

* 5印…テレビ視聴制限を設定している場合は、テレビ(ワンセグ)を使用することができません。☞ J-6

走行／停車判定方法について

本機を車動作または吸盤スタンドを装着した電池動作で使用する場合、安全上の配慮から走行中はテレビ（ワンセグ）／動画などの表示や一部の操作を行うことができません。

本機では下記いずれかの方法で走行／停車判定を行います。

判定方法	内 容
車速感応タイプ走行規制による判定	本機が受信するGPS衛星電波などで、車の速度を感じて走行／停車判定を行います。
別売品に同梱されている パーキングブレーキ接続ケーブルによる判定*	車のパーキングブレーキの操作で走行／停車判定を行います。 ※車が停車中でも、パーキングブレーキをかけないと、本機は“停車中”と認識しません。

*印…別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合は、
パーキングブレーキ接続ケーブルによる判定を優先します。

お知らせ 車速感応タイプ走行規制による判定の場合、GPS未受信時／低速走行時／発進と停止を繰り返したときなどは、正しく判定できない場合があります。

電源について

主電源スイッチと電源ボタンについて

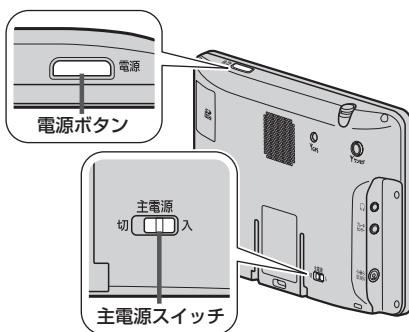
本機には主電源スイッチと電源ボタンがあります。

お買い上げ時は、主電源スイッチが「切」になっていますので、まず、主電源スイッチを「入」にして本機の電源を入れてください。

※日常のご使用では主電源スイッチは「入」のまま、電源ボタンで電源の切／入を操作してください。

※長時間使用しないときは、主電源スイッチを「切」にしてください。

※主電源スイッチが「切」のときは充電できません。充電する場合は「入」にしてください。

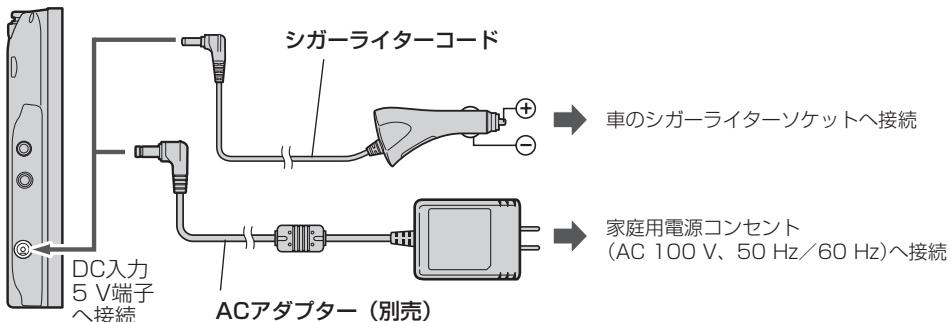


シガーライターコード／ACアダプターで使用する

1 シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を本機に接続する。

※プラグはDC入力5V端子の奥までしっかり差し込んでください。

※車で使用する場合は、吸盤スタンドに取り付けて使用してください。□^J A-5



お願い

- ・シガーライターコードは、車に装備されているシガーライターソケットへ確実に差し込んでください。市販の増設用シガーライターソケットなどに差し込むと、外れたり正常に動作しない場合があります。
- ・シガーライターコードが外れそうにならないかなど定期的に確認してください。ゆるみがあると接触不良で正常に動作しない場合があります。
- ・エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったあとに、必ずシガーライターソケットからシガーライターコードを外してください。長時間放置するとバッテリーがあがるおそれがあります。
- ・シガーライターコードを使用しないときは、シガーライターソケットから外してください。本機が接続されていない状態でも、シガーライターソケットに接続したままにしておくと電流が消費されます。

2 電源ボタンを約2秒押す。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

※セキュリティコード入力画面が表示された場合は、セキュリティコードを入力し、

決定をタッチしてください。□^J J-5

3 警告画面の注意事項を確認して、 **確認**をタッチする。

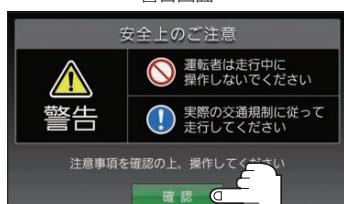
：現在地の地図画面が表示されます。

※メッセージが表示された場合は、メッセージを確認し
閉じるまたは**OK**をタッチしてください。

※AVモードの再生画面が表示された場合は、**現在地**を
タッチすると、現在地の地図画面が表示されます。

※約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。

警告画面



内蔵電池で使用する

- 1** シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続していない状態で電源ボタンを約2秒押す。

: “ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

※セキュリティコード入力画面が表示された場合は、セキュリティコードを入力し、**決定**をタッチしてください。☞ J-5

- 2** 警告画面の注意事項を確認して、**確認**をタッチする。

☞ A-18 手順**3**

お知らせ

- 内蔵電池の残量が少ないと、電源が入らない場合があります。充電してご使用ください。
- 内蔵電池保護のため、本機の内部温度が高温になると電源が入らない場合がありますが、故障ではありません。正常温度に戻ってから再度電源を入れなおしてください。

内蔵電池の充電について

シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続して充電してください。

※充電するときは電源ボタンを約2秒押して電源を切ってください。満充電できない場合があります。

※主電源スイッチが「切」のときは充電できません。☞ A-17

お願い

- ACアダプター(別売)を使用する場合、充電が終了したらコンセントから外してください。
- 内蔵電池の残量がなくなると、自車位置情報(GPS衛星データ)が保持されません。内蔵電池の充電は定期的に行ってください。

充電ランプ／電池マーク

電池マーク

電池動作時 のみ表示	残量：多		(緑色)
	残量：中		(緑色)
	残量：少		(赤色)
	残量：なし		(灰色)
充電時 のみ表示	満充電		
	充電中		
	充電停止*		

*印…+10℃～+35℃の温度範囲以外の場所では、内蔵電池保護のため充電が停止します。☞ A-20
(充電ランプは点灯したままの状態になります。)

充電ランプ

満充電：消灯
充電中：点灯(橙色)



お知らせ

- 低温下では、表示される電池残量が一時的に少なくなることがあります。これは電池の特性によるものですので故障ではありません。
- 電池動作時に電源ボタンを短押し(約1秒以内)し、画面消しにしたときは充電ランプが緑色に点灯します。

充電時間と連続使用可能時間

電池の充電時間と使用可能時間は目安です。数値を保証するものではありません。

※使用環境、使用する機能や設定により使用可能時間が短くなる場合があります。

充電時間	約2時間20分
本機の電源を切った状態で、空の内蔵電池を充電した場合 (周囲温度 +25 ℃)	
連続使用可能時間	約40分 ^{*1} 約1時間10分 ^{*2}
* 1印…テレビ(ワンセグ)を受信し、音量を中間、画面の明るさを最大(明るさ自動調整しない)にした場合 * 2印…テレビ(ワンセグ)を受信し、音量／画面の明るさを中間(明るさ自動調整しない)にした場合	

お知らせ

- 充電は必ず+10 ℃～+35 ℃の温度範囲で行ってください。温度範囲以外では、内蔵電池保護のため充電が停止します。
- 使用環境により電池残量が正しく表示しない場合があります。
※低温下での電池の電圧低下があるため、電池残量に関わらず電源が切れる場合があります。
- 周囲の温度が高温のときは、自動的に放電され、使用時間が短くなる場合や電源が入らない場合があります。
- 累積の使用時間により内蔵電池は少しづつ劣化します。そのため使用可能時間が短くなったり、充電時間が長くなったりすることがあります。劣化による修理交換は保証期間内であっても保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

本機の電源を切る

1

電源ボタンを約2秒押す。

: “ピッ”という音が鳴り、本機の電源が切れます。

お知らせ

- 車のエンジンを切るなどしてシガーライターコードまたはACアダプター(別売)からの通電がなくなると、自動的に本機の電源が切れ、再び通電が始まると本機の電源が入ります。
※家庭動作時の場合は、設定により本機の電源が切れずに電池動作に切り換わります。 [音] J-9
- 本機の電源を切ってすぐに電源ボタンを約2秒押しても電源は入りません。
少し待ってから電源を入れてください。
- 電池動作時に電源ボタンを短押し(約1秒以内)した場合、画面消しにすることができます。画面消しで消えた画面を再度表示するには、電源ボタンを短押し(約1秒以内)してください。 [音] J-4

SDメモリーカードについて

本機ではSDメモリーカードを使用して下記などができます。

- 本機で登録している登録地点情報のバックアップ／リストア、エクスポート／インポート
- まっふるコード(MGコード)更新データの利用
- パソコンを使用してSDメモリーカードに保存した音楽ファイル(MP3/WMA)、動画ファイル(MP4)、画像ファイル(JPEG)の再生

■本機は、SD規格に準拠したSDHCメモリーカード(32GB以下)*とSDメモリーカード(2GB以下)に対応しています。それ以外のSDメモリーカードは使用できません。

microSDHCメモリーカード*、miniSD／microSDメモリーカードも使用できます。

*印…SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。

■SDメモリーカードは、パソコンでFAT16またはFAT32でフォーマット(初期化)してから使用してください。

お知らせ

- 本書では特にことわりのない限り、上記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と総称して表記しています。
- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

SDメモリーカードの取り扱い

- SDメモリーカードに書き込むときは、書き込み禁止スイッチを解除してください。
- SDメモリーカードでデータを読み書きしているときに、SDメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 長時間使用すると、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次のことをお守りください。
 - ・本機から取り出したら、必ずケースに収納する
 - ・裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしない
 - ・貼られているラベルをはがさない
 - ・シールやラベルを重ねて貼り付けない
 - ・強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない



お願い

microSDメモリーカードなどを使用する場合は、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。

SDメモリーカードを挿入する／取り出す

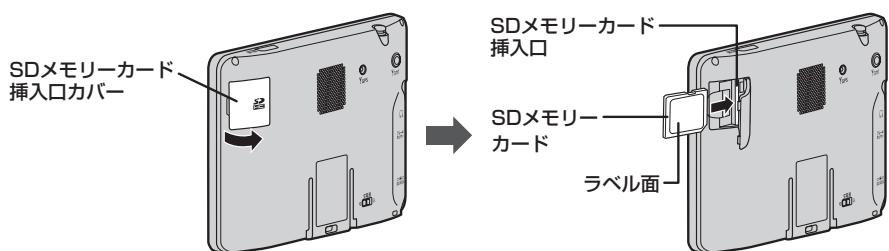
※ SDメモリーカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

挿入する

- 1 SDメモリーカード挿入口カバーを開け、SDメモリーカード挿入口にSDメモリーカードを挿入する。

※ 矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

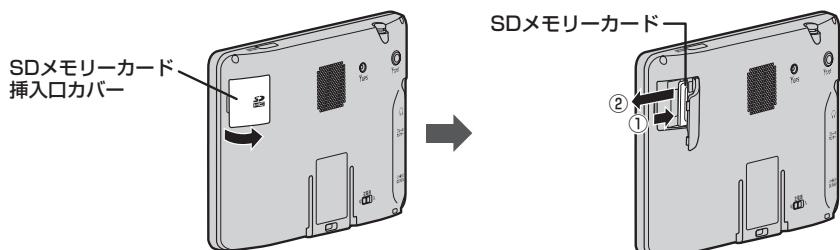
※ SDメモリーカードを挿入したあとは、SDメモリーカード挿入口カバーを“カチッ”と音がするまで押して閉めてください。



取り出す

- 1 SDメモリーカード挿入口カバーを開け、SDメモリーカードを1回押してから取り出す。

※ SDメモリーカードを取り出したあとは、SDメモリーカード挿入口カバーを“カチッ”と音がするまで押して閉めてください。



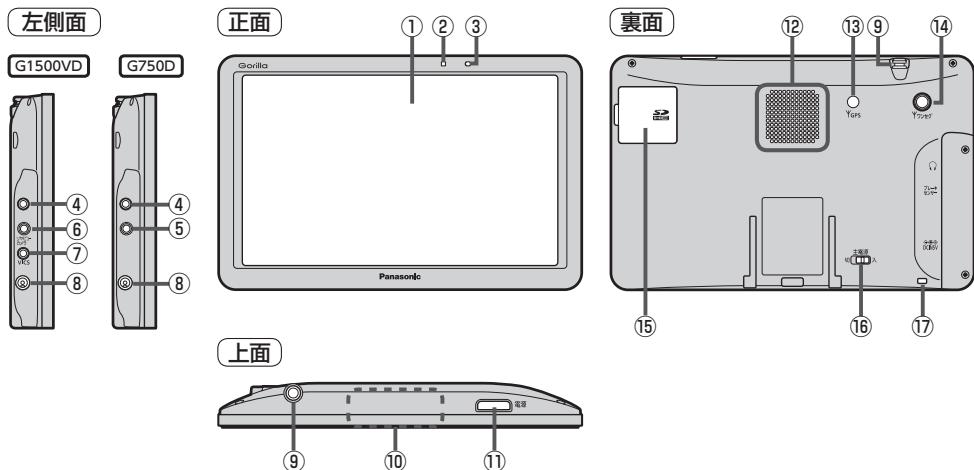
B

ナビ機能の基本操作

各部のなまえとはたらき	B-2
地図画面の見かた	B-3
画面のボタンについて	B-3
画面の表示内容について	B-4
地図に表示される記号	B-5
地図の操作	B-6
地図を拡大／縮小する	B-6
地図表示(方位)を切り換える	B-6
地図スクロール(地図を動かす)	B-7
メニュー画面／設定メニューについて	B-8
メニュー画面について	B-8
各メニュー画面を表示する	B-9
設定メニューを表示する	B-10

自宅を登録する	B-11
地図から自宅／地点を登録する	B-12
右画面に地図／情報を表示する	B-12
ルート設定について	B-13
ルート探索について	B-13
経由地／目的地の設定の注意点	B-13
目的地／自宅までのルートを探索する	B-14
目的地を探索する	B-14
自宅を探索する	B-14
音声案内について	B-15
文字入力のしかた	B-16

各部のなまえとはたらき



① タッチパネル部(液晶ディスプレイ)

② 明るさセンサー受光部

③ 充電ランプ

充電中、画面消し中をランプの色でお知らせします。

【A-19】

④ ヘッドホン端子

市販のヘッドホンを接続することができます。

⑤ ブレーキセンサー端子

別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。

⑥ ブレーキセンサー端子／

カメラ・ビデオ映像入力端子 [G1500VD] のみ

別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブル／リヤビューカメラ接続ケーブル(別売)を接続します。【K-12】

⑦ VICSアンテナ端子 [G1500VD] のみ

付属のVICSアンテナを接続します。【A-13】

⑧ DC入力5V端子

シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続します。【A-18】

⑨ ワンセグ用ロッドアンテナ

テレビ(ワンセグ)を見るときに伸ばして使用します。

【I-5】

⑩ GPSアンテナ(内蔵)

GPS衛星電波を受信します。

⑪ 電源ボタン

● 約2秒押すと本機の電源を入れる／切ることができます。【A-17】

● 短押し(約1秒以内)すると音声はそのまで、画面を消すことができます。(電池動作時のみ)

⑫ スピーカー

⑬ GPSアンテナ端子

GPSアンテナ(別売)を接続します。

⑭ ワンセグ用アンテナ端子

ワンセグ用フィルムアンテナ(別売)またはアンテナ変換ケーブル(別売)を接続します。

⑮ SDメモリーカード挿入口

【A-22】

⑯ 主電源スイッチ

長時間使用しない場合などに「切」にすることで放電量を抑えることができます。【A-17】

※お買い上げ時は「切」になっています。

⑰ ストラップ取付穴

市販のストラップを取り付けることができます。

地図画面の見かた

画面のボタンについて

(例) 現在地の地図画面



LAUNCHER を
タッチ

(例) 現在地の地図画面(ランチャー表示)*



(例) 全ルート画面



① ボタンOFF / ボタンON ボタン

ボタンOFFをタッチすると、広域 / 詳細が消え、コンパスボタンがコンpassマークのみに変わります。ボタンを表示させる場合はボタンONをタッチしてください。

② コンパスボタン

地図の向きを切り替えます。 [B-6]

③ 広域 / 詳細 ボタン

地図の縮尺を切り替えます。 [B-6]

④ メニュー ボタン

メニュー画面を表示します。 [B-8]

⑤ AV ボタン

AVモードに切り替えます。 [I-2]

⑥ VICS タイムスタンプ [G1500VD]のみ

VICS表示設定画面を表示します。 [G-4]

⑦ LAUNCHER ボタン

ランチャーボタンとAV音量バーを表示します。 [H-17, I-3]

⑧ ランチャー ボタン

よく使う機能を登録しておくとLAUNCHERで簡単に呼び出して操作することができます。

*登録方法については[H-17]をご覧ください。

⑨ AV 音量 バー

AV同時動作中に音量調整や消音、AVオフの操作をすることができます。 [I-3]

⑩ ×閉 ボタン

ランチャー ボタンとAV音量バーを閉じます。

⑪ 現在地 ボタン

現在地の地図画面に戻ります。

*表示されているルートで、ルート案内を開始する場合があります。

⑫ シミュレーション ボタン

設定したルートを擬似的に現在地(自車)マークが走行します。 [E-9]

⑬ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

*表示されているルートで、ルート案内を開始する場合があります。

⑭ 別ルート ボタン

複数ルート探索を開始します。

⑮ 案内スタート ボタン

ルート案内を開始します。

⑯ 詳細情報 ボタン

設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

*印…しばらく何も操作しなかった場合や、画面をタッチした場合はランチャー ボタンとAV音量バーが消えます。

画面の表示内容について



①ルート

目的地までのルートを表示します。
※ルートの色は変更できます。 [H-3]

②各種マーク表示

[LOC] …GPSログ記録中に表示

[X] …AVモード消音時に表示

[AVオフ] …AVオフ時／音楽モード時／
テレビ(ワンセグ)モード時／
動画モード時に表示

[eco] …eco ドライブ評価中に表示

[バッテリー] …内蔵電池の状態を表示 [A-19]

※ボタンサイズの設定([H-16])を [大] にしている場合は表示されませんので、ボタンOFF([B-3])で表示させてください。

③受信表示

- GPS、みちびき、グロナスのいずれかを受信、または自律航法([A-4])が動作しているときは “[Globe icon]” が点灯します。

- コンパスマークの背景色は下記のとおりです。
 - 緑色…GPSなどにより測位中
 - 黄色…クリックGPS([A-4])により測位中
 - 黒色…測位計算中／未測位

※ボタンOFF([B-3])やコンパス非表示([H-16])にすると、コンパスマークのみ表示します。

④事故多発地点

事故が多く発生している場所に表示します。
[H-5, H-7]

⑤立体アイコン

特定の建物を立体アイコンで表示します。

⑥現在の時刻

⑦情報バー

道路名または周辺の住所([H-12])、目的地までの残り距離*1、到着予想時刻*1などを表示します。

*1印…ルート案内時のみ表示します。

⑧現在地(自車)マーク

自車位置と進行方向を “▲” で表示し、停車時は “●” で表示します。

※矢印以外を現在地(自車)マークに設定している、または自律航法が動作している場合 “●” なりません。

[H-16]

⑨目的地方向表示

ルート設定時、赤い直線または丸印で目的地の方向を表示します。

※表示は変更できます。 [H-3]

⑩交差点情報表示マーク

交差点の名称と曲がる方向を表示します。

[H-5, H-9]

⑪安全・安心運転サポート情報表示

安全・安心運転サポート情報を表示します。

[H-7]

※地図画面の状態によって、表示位置が異なります。

⑫盗難多発地点

盗難が多く発生している地域に表示します。

[H-5, H-8]

⑬道路

青色：高速道路、有料道路 赤色：国道

緑色：主要地方道、県道 灰色：一般道、細街路*2

青色(破線)：フェリー航路

*2印…細街路とは道幅5.5 m未満の道路のことです。
※全国市街地図の場合は、上記と異なる色で表示します。

※地図ソフト作成時点で建設中などの未開通道路は、灰色(破線)などで表示されます。また、全国市街地図では未開通道路でも実線表示している箇所があります。(どちらもルート探索の対象道路にはなりません。)

⑭VICSタイムスタンプ [G1500VD]のみ

VICS情報の提供時刻を表示します。 [G-4]

⑮冠水注意ポイント

豪雨時に一時的に道路が冠水し通行に支障・危険をもたらすおそれがある場所に表示します。 [H-12]

※地図の縮尺スケールが200 m以上の場合、冠水注意ポイントは表示されません。

地図に表示される記号

地図表示記号(例)

	都道府県庁舎		郵便局		ワインズ
	市役所・特別区庁舎		バス停		展望タワー
	町村役場・政令指定都市区役所庁舎		飛行場・空港		動物園
	官公署・市町村役場支所(出張所)		港		植物園
	消防署(含む:分署・支署・出張所)		フェリーターミナル		水族館
	自衛隊		山頂		ゴルフ場
	学校		工場		温泉
	病院		一方通行記号		スキー場
	警察署・交番・駐在所		交差点		遊園地・テーマパーク
	図書館		サービスエリア		テーマパークゲート
	海水浴場・(湖水、池)水泳場		パーキングエリア		キャンプ場
	デパート・スーパー・ショッピング施設		インターチェンジ		スタジアム
	スーパー・マーケット・その他ショップ		スマートIC(本線直結型)*		公園
	ホテル・旅館・宿泊施設		ジャンクション		マリーナ
	史跡・旧跡・観光名所		料金所		事故多発地点
	神社		ランプ(出入口)		冠水注意ポイント
	寺院(仏閣、地蔵)		ランプ(出口専用)		盗難多発地点警告(赤色、黄色、青色)
	教会		運動施設		
	城跡		サッカースタジアム		
	美術館		墓地		
	博物館		冬季通行止め		
			その他目標施設		

*印…SA・PA接続型のスマートICは表示されません。

お知らせ

- 地図データの整備上、すべての施設等を表示していません。
- 改善のため予告なく変更することがあります。

地図の操作

地図を拡大／縮小する

- 1 広域／詳細をタッチして地図を拡大または縮小する。



お知らせ

- 地図は、下記のスケールで表示されます。(詳5 m～詳50 mは全国市街地図が表示されます)
詳5 m／詳12 m／詳25 m／詳50 m／50 m／100 m／200 m／500 m／1 km／2.5 km
／5 km／10 km／25 km／100 km／250 km
- ※お買い上げ時は50 m(右画面地図は200 m)で表示されます。
- ※全国市街地図は一部離島には対応しておりません。
- 指定の縮尺の地図がないときはメッセージが表示され、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 3D 地図で全国市街地図を表示した場合は、一部のビルなどを立体的に表示します。

地図表示(方位)を切り換える

- 1 コンパスボタンをタッチする。

※タッチするたびに方位表示と画面が切りわります。

※コンパスボタン([A B-3])を表示していない場合は、地図表示を切り換えることができません。コンパスボタンを表示してから操作してください。

※お買い上げ時は進行方向を上(平面地図)で表示されます。

進行方向を上(平面地図)

進行方向を上に表示します。



3D地図

進行方向を上に3Dで表示します。



北方向を上(平面地図)

北方向を上に表示します。



地図スクロール(地図を動かす)

平面地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、スクロールしたい方向をしばらくタッチする。

※画面に が表示され、 の近くをタッチすると低速で、
 から離れてタッチすると高速でスクロールします。



3D地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、動かしたい方向の地図画面、または / をタッチする。

: カーソル(-)を中心に地図が右回転(時計まわり)します。

: カーソル(-)を中心に地図が左回転(反時計まわり)します。



平面地図画面で位置を微調整する

微調整は、平面地図画面でのみ行うことができます。

※走行中は微調整できません。

- 1 画面をタッチし、**微調整**をタッチする。

- 2 動かしたい方向の / (矢印)をタッチし、
調整終をタッチする。

: スクロール画面に戻ります。

お知らせ

以外をタッチしてもスクロールはしません。
地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。



メニュー画面／設定メニューについて

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

メニュー画面について

1 メニュー をタッチする。

：メニュー画面が表示されます。



① 現在地 ボタン

現在地の地図画面に戻ります。

② 自宅へ戻る ボタン

自宅までのルートを探索します。[] B-14

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。[] B-11

③ 再探索 ボタン

ルート案内中にルートから外れた場合、探索条件を変えて再探索することができます。[] E-7, H-18

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

④ 案内ストップ／案内スタート ボタン

ルート案内を一時的に停止したり、停止したルート案内を再び案内開始することができます。[] E-8

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

⑤ 右画面 ボタン

現在地表示時、画面右側に地図やルート情報などを表示することができます。[] B-12

⑥ 遷回 ボタン

ルート案内中に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、迂回ルートを探索することができます。[] E-8

⑦ 道路切換 ボタン

一般道路と有料道路が隣接している場合、自車位置を一般道路または有料道路上に切り換えることができます。

※複数の道路が隣接・交差しているときなど、必ず希望の道路に切り換わるとは限りません。

※有料道路に切り換えた場合、正しい料金計算ができるないため料金表示はされません。

⑧ AV ボタン

AVモードに切り替えます。[] I-2

⑨ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑩ 各メニュー ボタン

[] B-9

お知らせ

現在地 または 戻る をタッチしての設定の保持について

設定画面などで「決定」がある場合は「決定」をタッチすると設定が保持されます。

「決定」がない画面では、「現在地」または「戻る」などをタッチしたときに設定が保持されます。

各メニュー画面を表示する

メニュー画面(図B-8)で各メニューを選択します。

目的地のメニュー画面

- メニュー →
目的地 を
タッチ
図 C-1



次へ→ を
タッチ
前へ← を
タッチ



ガイドブックのメニュー画面

- メニュー →
ガイドブック
をタッチ
図 D-1



ルートのメニュー画面

- メニュー →
ルート を
タッチ
図 E-1



情報のメニュー画面

- メニュー →
情報 を
タッチ
図 F-1



G1500VD のみ
図 G-1

設定のメニュー画面

- メニュー →
設定 を
タッチ
図 H-1



次へ→ を
タッチ
前へ← を
タッチ



図 J-1

設定メニューを表示する

1 画面をタッチし、 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。



設定メニュー

● **目的地にする ボタン**

目的地を登録し、ルートを探索します。[] B-14

● **出発地にする ボタン**

ルート編集画面で出発地を変更するときに表示されます。[] E-6

● **経由地にする ボタン**

ルート案内中や、ルート編集画面で経由地を追加／変更するときに表示されます。[] E-4、E-6

※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。

● **自宅にする ボタン**

自宅の登録を行います。[] B-11、B-12

● **複数ルート探索する ボタン**

目的地を登録し、5通りのルートを探索します。[] E-3

● **地点登録 ボタン**

地点の登録を行います。[] B-12

● **地点編集 ボタン**

登録地点マークにカーソル(→)を合わせたとき、登録地点の編集や削除をすることができます。[] F-2

● **施設の詳細 ボタン**

施設名などで目的地を設定するとき、施設に詳細情報があると、住所や電話番号などが確認できます。

● **テナント情報 ボタン**

スクロール先の施設にテナント情報があると、施設内のテナント名や階数、電話番号などが確認できます。
※全国市街地図で「家形」表示時ののみ確認できます。[] H-12

● **周辺検索 ボタン**

スクロール先の周辺施設を検索することができます。[] C-8

● **ガイドブック ボタン**

現在地やスクロール先周辺のガイドブックを表示させ、施設を調べることができます。[] D-1

● **×閉 ボタン**

設定メニューを閉じます。

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、自宅までのルートを探索することができます。

1 メニュー → 情報 → 地点編集 をタッチする。

：地点編集画面が表示されます。

お知らせ 自宅が未登録の場合、**メニュー** → **自宅へ戻る** → **はい** をタッチしても自宅を登録することができます。

2 自宅編集(登録されていません) をタッチする。

：自宅の登録方法選択画面が表示されます。



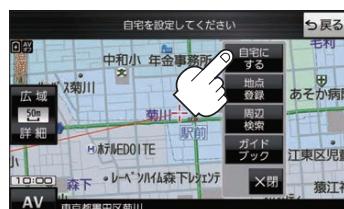
3 登録方法を選び、地図を表示する。

※表示方法は**図 H-1**の各手順を参考にしてください。



4 自宅にする をタッチする。

※設定メニューが表示されない場合は、**[+]** をタッチして設定メニューを表示してください。



■ 自宅の位置を修正する場合

① **X閉** または地図画面をタッチして設定メニューを閉じ、カーソル(—|—)を自宅に合わせる。

② **[+]** → **自宅にする** をタッチする。

：地点編集画面に戻ります。(地図上には マークが表示されます。)

お知らせ 登録地点の表示をしない設定にしている場合は、登録しても地図上にマークは表示されません。

図 H-12

地図から自宅／地点を登録する

自宅や覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大2 500件・自宅含む)

1 登録したい地点の地図を表示させ、

マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、
[+]をタッチする。

: 設定メニューが表示されます。

最詳細地図を選んでおくと、
位置の誤差が少なくなります。



2 自宅にする／地点登録をタッチする。

: 地図上に地点マークが追加されます。



お知らせ

- 登録した自宅／地点の編集、削除については[H-2]をご覧ください。
- 登録地点の表示をしない設定にしている場合は、登録しても地図上にマークは表示されません。

[H-12]

右画面に地図／情報を表示する

現在地表示時、画面右側に地図やルート情報などを表示することができます。

1 メニュー → 右画面 → 表示したい情報を選択し、タッチする。

ボタン	内 容
OFF	右画面表示を解除します。
ルート情報	ルート案内時に道路名、曲がるべき方向、所要時間、距離などを表示します。
eco ドライブ	eco ドライブ情報を表示します。[F-10]
地図	右画面にも地図を表示します。
ハイウェイモード *	ルート案内時に高速道路／有料道路を走行しているときのみルート情報を表示します。 ※ eco ドライブ または 地図 と組み合わせて選択することができます。



* 印…タッチするとボタンの表示灯が点灯します。ルート情報を選択している場合は選択できません。

ルート設定について

ルート探索について

ルート探索をする前には、必ず実際の現在地を表示していることを確認してください。

※電池動作で本機を使用する場合は、必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。動作中に内蔵電池の残量がなくなると、大切なデータが壊れる場合があります。

お知らせ

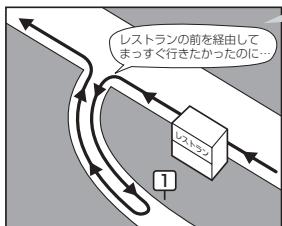
- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。また、出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、メッセージが表示され探索を中止します。この場合は出発地と目的地との距離を短くしてください。
- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての地点に探索データがあるわけではありません。出発地／経由地／目的地に登録した地点から、直線距離で一番近い探索データのある地点が実際の出発地／経由地／目的地になります。規制などで道路が通れない場合は、意図したルートとは違うルートが設定される場合もあります。
- 地図ソフトの更新により探索データが変更され、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、地図ソフト更新前と更新後でルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に本機の電源を切るとルート探索を中断します。

経由地／目的地の設定の注意点

経由地／目的地は必ず最詳細地図で、車線などを確認して設定してください。最詳細地図で設定しなかった場合、意図しない位置に設定してしまう場合があります。

※経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。

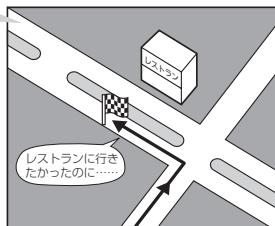
例) 設定したい経由地付近に 細街路がある場合



立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

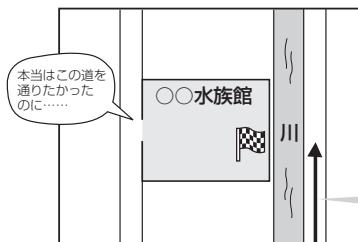
最詳細地図で
見てみると…

例) 中央分離帯のある一般道路に 目的地を設定した場合



目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりなルートを設定することができます。

例) 施設名で“○○水族館”を目的地検索した場合



施設(目的地マーク)に一番近い“探索データのある道路”が目的地となりますので、意図しないルートが設定されることがあります。この場合、施設から一番近い「目的地側」の道路に登録してください。

目的地マークに一番近い道路であるため、川の反対側の道路がルート探索の目的地になります。

目的地／自宅までのルートを探索する

現在地から目的地／自宅までのルートを探索し、地図上に表示します。

目的地を探索する

- 1 地図をスクロールし、カーソル(ーー)を目的地に合わせ、
[+] → [目的地にする] をタッチする。

：ルート探索完了後、[案内スタート] をタッチすると、ルート案内を開始します。

※走行すると [案内スタート] をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

最詳細地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



お知らせ

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたとき、有料道路上(高速道路、都市高速道路を含む)に設定する場合は [有料道路] を、一般道路上に設定する場合は [一般道路] をタッチしてください。

自宅を探索する

- 1 メニュー → [自宅へ戻る] をタッチする。

：ルート探索完了後、[案内スタート] をタッチすると、ルート案内を開始します。

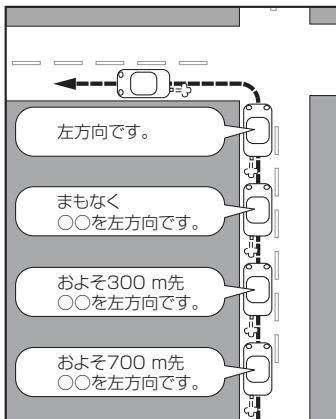
※走行すると [案内スタート] をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

音声案内について

目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくと自動で音声案内が流れます。

※本機の音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転するときは、地図上のルート表示をご確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

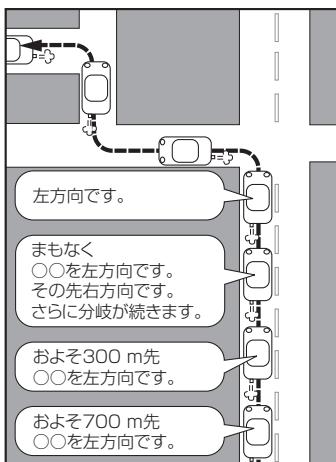
一般道路の交差点*



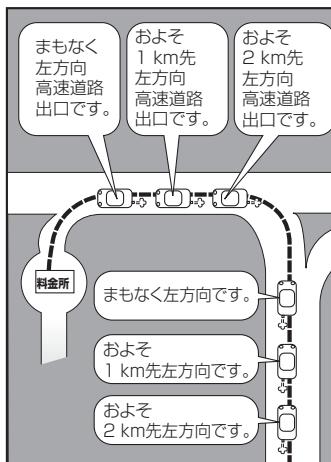
高速道路入口



一般道路の連続した交差点*



高速道路出口



*印…交差点名がある場合は、
交差点名を音声案内します。

お知らせ

- 音声案内は、曲がる方向や走行する道路などにより、意図しない案内になったり、音声案内を行わない場合があります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、音声案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地付近に近づくと“まもなく経由地付近です”と音声案内が流れ、次のルート案内に移ります。
- 目的地付近に近づくと“まもなく目的地付近です”と音声案内が流れ、さらに目的地に近づくと“目的地に到着しました ルートガイドを終了します”と音声案内が流れ、ルート案内が終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

文字入力のしかた

1 入力したい文字の種類を選択し、タッチする。

※ひらがな入力のみできる入力画面など、
制限がある場合は表示されません。

ボタン	内 容
英数	英字／数字が入力できます。
かな	ひらがな／漢字が入力できます。
カナ	カタカナが入力できます。



2 入力したい文字をタッチする。

※「ともだちのいえ」と入力したい場合は、**と も た ち の い え**と1文字ずつタッチします。



お知らせ

- 漢字変換しない場合は**無変換**をタッチしてください。
- ◀ / ▶**をタッチしてカーソルを移動させたり、漢字変換する文字の範囲を変えることができます。
- 漢字入力できない入力画面では**無変換**、**変換**は表示されません。

■ 漢字に変換する場合

① **変換** をタッチする。

：変換候補画面が表示されます。

② 変換したい漢字をタッチする。



3 **決定** をタッチする。

：入力した文字が確定されます。

C

目的地を探す

目的地を探す

目的地を設定する	C-2
登録地点から探す	C-2
住所から探す	C-3
電話番号から探す	C-4
現在地またはスクロール先の施設の ジャンルから探す	C-5
施設の名前から探す	C-6
目的地履歴から探す	C-7
地名から探す	C-7
地図から探す	C-8
周辺にある施設から探す	C-8
自宅周辺から探す	C-9
郵便番号から探す	C-10
SDメモリーカードから探す	C-10
緯度・経度から探す	C-11
まっぴるコード(MGコード)・マップコード から探す	C-12

目的地を設定する

目的地のメニュー画面 B-9 からさまざまな方法で目的地を探すことができます。

登録地点から探す

※あらかじめ地点を登録しておく必要があります。 B-12

※自宅は表示されません。

1 メニュー → 目的地 → 登録地点 をタッチする。

: 登録地点リストが表示されます。

2 リストの表示方法を変更する。

※表示方法を変更しない場合は下記手順 3 へ進んでください。

ボタン	内 容
フォルダ *	登録地点を登録しているフォルダのみ表示 ※表示させたい登録地点が登録されているフォルダ (フォルダ指定なし ~ フォルダ 100) をタッチしてください。 ※登録地点をフォルダに登録するには、 F-2をご覧ください。
登録順	地点が登録された順(古いものから)表示
マーク順	同じマークごとに表示

*印…登録地点リストを全て表示する場合は、**全表示** をタッチしてください。



3 リストから登録地点を選択し、決定 をタッチする。

: 周辺の地図が表示されます。

4 目的地にする をタッチする。

: カーソル(-|-)のある位置が目的地として設定されます。

※カーソル(-|-)の位置が、目的地に設定したい地点と異なる場合は、地図をスクロールさせてカーソル(-|-)の位置を修正してから、**目的地にする** をタッチしてください。

※ **目的地にする** が表示されていない場合は をタッチし、設定メニューを表示してください。



5 案内スタート をタッチする。

: ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

住所から探す

- 1 メニュー → 目的地 → 住所 をタッチする。

：都道府県リスト画面が表示されます。

- 2 住所(都道府県→市区町村→町名→丁目→番地・号)を選ぶ。

■ リストから選択する場合

- ① リストから都道府県→市区町村→町名→丁目
→番地・号の順に選択し、タッチする。

※頭文字選択ボタンや、数字入力ボタンをタッチして、選択したい町名や番地などを表示することができます。[下記お知らせ内]



■ 地名を入力して選択する場合

- ① 地名入力 をタッチし、地名をひらがな入力して 検索 をタッチする。

※地名の一部を入力して検索することができます。[B-16]

- ② リストから住所を選択し、タッチする。

※絞込み をタッチすると、都道府県ごとに絞り込んで選択することができます。

- ③ 丁目→番地・号の順に選択し、タッチする。

お知らせ 番地など住所の詳細がわからないときは“都道府県”“市区町村”“町名”を選んだあと **代表地点** をタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

検索リスト画面について

ページ戻し／送り (/)

リスト

頭文字選択ボタン
※頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。

数字入力ボタン
※入力できない文字は暗くなり選択できません。

入力した数字を1つ訂正する場合
① をタッチする。
② 正しい数字をタッチする。

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”的に地名がある場合、 をタッチして地名をリストに表示し、効率よく場所を絞り込んでいきます。(地名がない場合はボタンは暗くなり選択できません。)

- 3 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

[C-2 手順 4、5]

電話番号から探す

- 1 メニュー → 目的地 → 電話番号 をタッチする。

* 電話番号入力画面が表示されます。

- 2 市外局番から入力し、検索をタッチする。

* 6桁以上の入力が必要です。

* 周辺の地図が表示されます。

* 印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。

* 検索した電話番号に対して、複数の施設候補がある場合は、 6 を参考に操作してください。

* 個人宅の電話番号は収録されていません。



入力途中で 検索 をタッチすると、市内局番からの周辺の地図が表示されます。

- 3 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

 4、5

現在地またはスクロール先の施設のジャンルから探す

1 地図画面でカーソル(ーー)をスクロールさせ検索したい地点に合わせる。

図 B-7

* 現在地周辺から探す場合は、スクロールさせずに下記手順2へ進んでください。

2 メニュー → 目的地 → ジャンルをタッチする。

: ジャンル検索画面が表示されます。

3 ジャンルを選択し、タッチする。

: 条件選択画面が表示されます。

* ジャンル名横に ▶マークがある場合は、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしてください。

* ジャンル名入力 をタッチすると、ジャンル名をひらがな入力して検索できます。



4 検索するエリアを選択し、タッチする。

ボタン	内 容
地図周辺	カーソル(ーー)のある地点周辺を検索します。
目的地周辺 *1	目的地周辺にある施設を検索します。
ルート周辺 *1	ルート沿いにある施設を検索します。
都道府県	都道府県から施設を検索します。
地域／路線 *2	道路名などから施設を検索します。



* 1印…ルート案内開始後にタッチすることができます。

* 2印…手順3で 交通機関 → 高速・都市高速・有料道路施設 →

IC / SA / PA を選択したときにタッチすることができます。

5 リストから施設名を選択し、決定をタッチする。

: 周辺の地図が表示されます。

* 3印…施設情報がある場合に表示されます。

* 4印…施設名を選択し、詳細をタッチした場合は、施設の詳細情報が表示されます。

* 5印…施設名を選択し、出入口をタッチした場合は、施設の出入口のリストが表示されます。リストから出入口を選択し、決定をタッチして、下記手順6へ進んでください。

* 6印…距離順をタッチした場合は、現在地から近い順にリストを表示します。
(手順4で 都道府県 / 地域／路線 を選択した場合のみ表示されます。)



5-2

6 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

図 C-2 手順4、5

施設の名前から探す

1 メニュー → 目的地 → 施設50音 をタッチする。

：施設名称入力画面が表示されます。

2 名称をひらがな入力して、検索 をタッチする。

⇒ B-16

※検索施設が10,000件より多い場合、検索は選択できません。
10,000件以下になるように入力してください。

お知らせ 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。

3 リストから施設名を選択し、決定 をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

*印…施設を並び替えることができます。

50音順…50音順に並び替えます。

距離順…地図上の直線距離で現在地から近い順に並び替えます。



■ 地域で絞り込む場合

① 絞込み → 地域 をタッチする。

：地域リスト画面が表示されます。

② 都道府県⇒市区町村を選びタッチする。

※検索方法は⇒ C-3 手順 2 を参考にしてください。



■ ジャンルで絞り込む場合

① 絞込み → ジャンル をタッチする。

：ジャンルリスト画面が表示されます。

② ジャンル⇒施設名を選択して、決定 をタッチする。

■ 名称で絞り込む場合

① 絞込み → 名称 をタッチする。

：施設名称入力画面が表示されます。

② 名称をひらがな入力して、決定 をタッチする。

⇒ B-16

4 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

⇒ C-2 手順 4 、 5

目的地履歴から探す

- 1 メニュー → 目的地 → 目的地履歴 をタッチする。

: 目的地履歴検索画面が表示されます。

- 2 リストから履歴を選択し、決定をタッチする。

: 周辺の地図が表示されます。

※ 削除をタッチすると履歴が削除されます。

※ 全て削除したい場合は、全削除をタッチしてください。

お知らせ 設定した目的地は自動的に登録されます。登録件数が20件を超えると、古いものから順に消去されます。



- 3 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

⇒ C-2 手順 4、5

地名から探す

- 1 メニュー → 目的地 → 地名50音 をタッチする。

: 地名入力画面が表示されます。

- 2 地名をひらがな入力し、検索をタッチする。

⇒ B-16

: 地名リスト画面が表示されます。

- 3 リストから地名を選択し、タッチする。

: 周辺の地図が表示されます。

※ “丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”と続く場合は画面に従ってタッチしてください。

※ 絞込みをタッチすると都道府県を絞り込むことができます。

※ 検索方法は ⇒ C-3 手順 2 を参考にしてください。



- 4 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

⇒ C-2 手順 4、5

地図から探す

1 メニュー → 目的地 → 地図 をタッチする。

: この画面に入る前の地図を表示します。

2 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

□ C-2 手順 4 、 5

周辺にある施設から探す

1 地図画面でカーソル(ーー)をスクロールさせ検索したい地点に合わせる。

□ B-7

※現在地周辺から探す場合は、スクロールさせずに下記手順 2 へ進んでください。

2 メニュー → 目的地 → 周辺施設 をタッチする。

: 周辺施設検索画面が表示されます。

3 検索するエリアを選択し、タッチする。

ボタン	内 容
地図周辺	カーソル(ーー)のある地点周辺を検索します。
ルート沿い *	ルート沿いにある施設を検索します。
目的地周辺 *	目的地周辺にある施設を検索します。

*印…ルート案内開始後に選択することができます。



お知らせ

- 現在地／スクロール先／目的地周辺を検索する場合は、検索したい中心から半径約 10 km 圏内の施設を最大 100 件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向に沿って約 10 km 以内で、ルートの左右約 100 m 以内に存在する施設を最大 100 件まで表示します。
現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。

4 ジャンルを選択し、タッチする。

※ジャンル名横の▶マークは、さらに細かく分類された施設がある場合に表示されます。

※ ジャンル名入力 をタッチすると、ジャンル名をひらがな入力して検索できます。

※右画面に周辺のリスト、左画面に周辺地図が表示された場合は、C-9 手順 6 へ進んでください。



5

表示したい施設名をタッチして、
検索をタッチする。

※施設を選択すると(✓)が表示されます。

選択を解除するには、選択した施設をもう一度タッチし、(✓)を消してください。

※ 詳細が表示された場合、詳細をタッチすると、さらに細かくリストを選択することができます。

※全選択または全解除したい場合は、全選択／全解除をタッチしてください。

**6**

リストから施設名を選択し、
決定をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※施設名を選択し、詳細をタッチした場合は、施設の詳細情報が表示されます。

※施設名を選択し、出入口をタッチした場合は、施設の出入口のリストが表示されます。リストから出入口を選択し、決定をタッチしてください。

*印…施設情報がある場合に表示されます。



(例)目的地周辺を選択した場合
検索場所から施設までの距離

7

目的地に設定し、ルート案内を開始する。

☞ C-2 手順 **4**、**5**

自宅周辺から探す

※この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。☞ B-11

1

メニュー → 目的地 → 自宅をタッチする。

：自宅周辺の地図が表示されます。

2

目的地に設定し、ルート案内を開始する。

☞ C-2 手順 **4**、**5**

郵便番号から探す

郵便番号から周辺の地図を表示し、目的地に設定することができます。

1 メニュー → 目的地 → 次へ → 郵便番号 をタッチする。

：郵便番号入力画面が表示されます。

2 郵便番号を入力し、検索 をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※ “-”（ハイフン）は入力不要です。

※ 4桁以上の入力が必要です。

※ 入力途中で 検索 をタッチすると、検索リストが表示されます。該当する項目を選択し、決定 をタッチしてください。

※ 印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。



3 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

□ C-2 手順 4、5

お知らせ 企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。

SDメモリーカードから探す

Gアプリで作成した地点情報ファイル、または当社ユーザーコミュニティサイト「ナビcafe」の「おでかけ旅ガイド」からダウンロードした地点情報ファイルで周辺の地図を表示し、目的地に設定することができます。

※ 地点情報ファイルは、SDメモリーカード内の“DRIVE”フォルダに保存してください。

※ 本機ではGアプリを利用できません、以前にGアプリ対応ナビゲーションで作成した地点情報ファイルはご利用いただけます。

※ 2019年12月をもって「おでかけ旅ガイド」のサービスは終了いたしました。以前にダウンロードした地点情報ファイルはご利用いただけます。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。□ A-22、I-2

1 メニュー → 目的地 → 次へ → SD をタッチする。

：地点情報ファイルのファイルリスト画面が表示されます。地点情報ファイルが1つしかない場合は、フォルダリスト画面が表示されます。

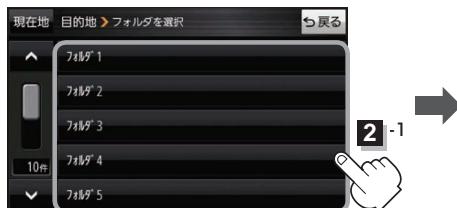
※ SDメモリーカード内に“DRIVE”フォルダがない場合は、“DRIVE”フォルダを作成するかどうかのメッセージが表示されます。 [はい] / [いいえ] を選択してください。

2

地点情報ファイル→フォルダ→リストから地点を選択し、

決定をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。



目的地を探す

※施設名を選択し、**詳細**をタッチした場合は、施設の詳細画面が表示されます。

3

目的地に設定し、ルート案内を開始する。

□ C-2 手順 **4**、**5**

緯度・経度から探す

1

メニュー→**目的地**→**次へ**→**緯度経度**をタッチする。

：緯度・経度(日本測地系)入力画面が表示されます。

2

緯度・経度(日本測地系)を入力し、**検索**をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

*印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。

**3**

目的地に設定し、ルート案内を開始する。

□ C-2 手順 **4**、**5**

お知らせ

本機で表示される緯度・経度は、日本測地系に基づくものとなっていますので、世界測地系に基づいた緯度・経度で検索すると、異なる場所を表示する場合があります。

まっぷるコード(MG コード)・マップコードから探す

ガイドブックなどに掲載されているまっぷるコード(MG コード)／マップコードから、周辺の地図を表示し、目的地に設定することができます。

- 1** メニュー → 目的地 → 次へ → まっぷるコード / MAPCODE を選択し、タッチする。

：まっぷるコード(MG コード)／マップコード入力画面が表示されます。

- 2** コードを入力し、検索をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

* 1印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。

* 2印…まっぷるコード(MG コード)の場合、最新の更新データを当社サイトから入手し、更新データの入ったSDメモリーカードを本機に挿入することにより、最新のコードデータで検索することができます。更新データについては下記お知らせをご覧ください。



- 3** 目的地に設定し、ルート案内を開始する。

□ C-2 手順 **4**、**5**

お知らせ まっぷるコード(MG コード)について

- マップル発行の各種ガイドブック・地図に掲載されている7～8桁のコードナンバーです。
- まっぷるコード(MG コード)を入力する場合、“-”(ハイフン)は入力不要です。
- まっぷるコード(MG コード)は観光地用(歩行用)のデータのため、車の走行を前提としたルート探索をするとは限りません。また、まっぷるコード(MG コード)で検索した施設などの名称は、地図上に表示される名称と異なる場合があります。
- 本機に格納されているまっぷるコード(MG コード)は2022年10月時点のデータのため、それ以降に発行されたまっぷるコード(MG コード)は検索できない場合があります。

まっぷるコード(MG コード)の更新データについて

- 更新データのダウンロードや更新情報などについては、当社サイトをご覧ください。
<https://panasonic.jp/navi/>
- 更新データのファイル名「MCPnavi.dat」は変更しないでください。本機で認識できなくなります。
- 更新データを使用する場合は、操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。 □ A-22、I-2

マップコードについて

- 株式会社デンソーアクセスが、カーナビゲーションで簡単に目的地を設定できるように開発した、日本全国のあらゆる場所を最大12桁の数字(「*」を除く)で表したもので、各種情報機器や各種情報メディアで簡単に位置情報を伝達したり、住所や電話番号で表せない場所を特定することができます。
- 本機では地図画面でカーソル(→↑↓←)を合わせた場所のマップコードを表示することができます。 □ H-12

D

ガイドブックを利用する

ガイドブック
を利用する

ガイドブックを利用する D-2
ガイドブック地点を利用する D-3

ガイドブックを利用する

ガイドブックとは、JTBパブリッシングの観光データベース「るるぶDATA」をナビゲーション用に収録したものです。

- ・「るるぶDATA」の著作権は、(株)JTBパブリッシングが有しています。(ジャンル名称など、一部のデータは(株)JTBパブリッシングが保有するコンテンツをもとに編集しています。)
- ・「るるぶDATA」は、2022年10月時点のものです。掲載内容は変更される場合があるため、ご利用の際は事前にご確認ください。

1 メニュー → ガイドブック をタッチする。

: エリア選択画面が表示されます。

2 エリア→都道府県→ジャンル→施設を選択し、タッチする。

: 施設の詳細画面が表示されます。

(例)施設選択画面



50音順
→ 50音順に表示します。
距離順
→ 現在地からの距離が近い順に表示します。
サブエリア
サブジャンル
→ エリア／ジャンルを選択して絞込みができます。

(例)施設の詳細画面



① テキスト表示 ボタン／テキストをタッチ

テキストが全画面表示されます。

戻る をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

② 前項 ボタン

前の施設の詳細画面に移動します。

③ 文字サイズ ボタン

テキストの文字サイズを選択することができます。

×閉 をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

④ 地図表示 ボタン

選択した施設周辺の地図を表示します。

※地点リストが表示された場合は、地点を選択し、

決定 をタッチしてください。

※ C-2手順 ④、⑤ に従って操作すると
ルート案内を開始します。

⑤ 写真拡大 ボタン／写真をタッチ

写真が全画面表示されます。

戻る をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

⑥ 次項> ボタン

次の施設の詳細画面に移動します。

ガイドブック地点を利用する

ガイドブックに収録されている施設などを地図上にアイコン表示し、情報を見ることができます。

1 画面をタッチする。

- 画面に  が表示され、カーソルに近い順にアイコン表示された施設の写真がリスト表示されます。写真がない施設は、写真的代わりに吹出しアイコンのマークが表示されます。

※吹出しアイコンは、現在地を中心に直径 10 km 圏内の施設を、最大 100 件まで表示します。

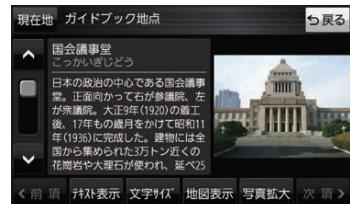


2 情報を見たい施設を写真リスト最上部の大きな写真に表示させ、タッチする。

- 選択した施設の詳細画面が表示されます。

※下記の方法で、施設を写真リスト最上部の大きな写真に表示することができます。

- 写真リスト右の  /  で選択する。
- 写真リストに表示されている写真をタッチする。
- 情報を見たい施設の吹出しアイコンをタッチする。
※同じ建物内に複数の施設がある場合は、続いて  /  で選択してください。



お知らせ

- メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 地図基本表示 でガイドブック地点の表示／非表示の設定をすることができます。[H-12]
- メニュー → 設定 → ガイドブック地点 で表示させる施設のジャンルを設定することができます。[H-2]
※全てのジャンルを非表示にしている場合は、吹出しアイコンや写真リストは表示されません。
- 現在地の地図画面で地図の縮尺スケールが 200 m 以上の場合は、吹出しアイコンは表示されません。
※スクロール後は縮尺スケールに関係なく表示されます。
- 3D 地図ではガイドブック地点は表示されません。

E

ルートを探索する

ルートを
探索する

ルート案内時の注意点	E-2
1 ルート探索／複数ルート探索をする	E-3
ルートを変更する	E-4
経由地の追加	E-4
出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え	E-5
出発地／経由地／目的地の変更と削除	E-6
区間ごとの探索条件を変更する	E-7
再探索をする	E-7
迂回探索をする	E-8
ルート案内をストップ／スタートする	E-8
現在のルートを表示する	E-9
シミュレーション走行で確認する	E-9
現在のルートを保存する	E-10
保存したルートを呼び出す／削除する	E-10
現在のルートを削除する	E-10

ルート案内時の注意点

探索されたルートは参考ルートであり、お客様の意図したものとは違う場合があります。

●ルート案内全般の注意点

- 道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- 細街路を通るルートでは交通規制を考慮しない場合や、狭すぎて通行できないルートを案内することがありますので、必ず実際の交通規制に従って走行してください。

●ルート探索中の注意点

- ルート探索中に走行すると、現在地(自車)マークの移動が遅くなる場合があります。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- 道路が近接している所では、最詳細地図で車線などを確認して、目的地や経由地を設定してください。特に、サービスエリア(SA)やインターチェンジ(IC)など上りと下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 目的地が遠すぎる場合や交通規制で目的地や経由地まで到達できない、または極度に迂回したルートしかない場合など、条件によってはルート探索できない場合があります。この場合、目的地や経由地までの距離を短くするなどして再度ルート探索してください。
- 下記のようなルートが表示されることがあります。
 - ・ ルート探索すると現在地(自車)マークや目的地から離れた場所にルートを表示することがあります。
 - ・ 現在地(自車)マークが実際の現在地とずれている状態で、ルート探索を行うと意図しないルートが表示されることがあります。(実際の現在地は一般道路なのに、ルートの出発地が近くの高速道路上になっているなど。)この場合、現在地(自車)マークを正しい位置に戻してから、再度ルート探索を行ってください。
 - ・ 登録地点から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。この場合、目的地や経由地の位置を修正し、再度ルート探索を行ってください。
 - ・ 現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。
 - ・ 進行方向(現在地(自車)マークの向き)が目的地方向と逆のときは、進行方向に沿ってルート探索するため、遠回りになることがあります。
 - ・ 探索条件の【一般優先】でルート探索しても、有料道路を通るルートを表示する場合があります。この場合、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - ・ 探索条件の【道幅優先】でルート探索しても、車両の高さは考慮していません。また、道幅の狭い道路を通るルートを表示する場合もあります。(ルートによっては有料道路を何度も通る場合があります。)
 - ・ 探索条件の【距離優先】でルート探索すると、細街路や有料道路を何度も通るルートを表示する場合があります。また、出発地や目的地の近くでは、安全のため通りやすい道路を優先して距離優先にならない場合があります。
 - ・ 探索条件の【フェリーを優先】を【しない】に設定し、陸路のみで到着できる目的地をルート探索しても、フェリー航路を使用するルートが表示される場合があります。この場合、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - ・ フェリー航路は車両を積載できる主要航路をルート探索しますが、あくまで目安としてお考えいただき、実際の所要時間や運行状況などをご確認のうえご利用ください。

●経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、下記のようになります。

- ・ どれか1カ所でもルートが探索できなかったときは、全ルート画面が表示されません。
- ・ 経由地付近でルートがつながらなかつたり、Uターンするルートが表示されることがあります。

●ルート案内中の注意点

- 目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、ルート削除をしたときにルートが消えます。
- 大型車で使用する場合、ナビゲーションが設定するルートが大型車に適した「道幅」や「高さ制限」を考慮しないため、実際にはそぐわない案内がされることがありますのでご注意ください。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

目的地を設定して、1ルート探索／複数ルート探索をることができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 →  をタッチし、目的地を設定する。

※設定方法は [C-1](#) の各手順を参考にしてください。



探索条件を変更する場合はここをタッチ [H-18手順 2](#)

- 2 ルート探索／複数探索を選択し、タッチする。

ボタン	内 容
ルート探索	探索完了後、全ルート画面になります。 下記手順 4 へ
複数探索	探索完了後、複数探索用の全ルート画面になります。 下記手順 3 へ ※経由地を追加している場合は複数探索できません。



- 3 自動／有料優先／一般優先／道幅優先／距離優先を選択し、タッチする。

：高速道路や有料道路は青色、一般道路は黄色またはピンク色で表示されます。

※探索条件通りにルート探索しない場合もあります。

[H-18](#)

探索が完了した順にボタンが表示されます。



設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

ボタン	内 容
自動	高速道路・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探索します。
有料優先	高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
一般優先	国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
道幅優先	道幅の広い道路を通るルートを優先的に探索します。
距離優先	距離が短くなるルートを優先的に探索します。

- 4 案内スタートをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。

経由地の追加

経由地は5カ所まで登録できます。

※すでに通過した区間は経由地に登録することはできません。

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチし、
追加する場所の 経由地追加 をタッチする。

：経由地を探す方法画面が表示されます。

※ルートが設定されている状態で、地図画面で地図をスクロールし、をタッチして経由地を追加することもできます。



- 2 地点の検索方法を選び、地図を表示する。

※検索方法は図A C-1 の各手順を参考にしてください。



- 3 経由地にする をタッチする。

：ルート編集画面または経由地追加画面が表示されます。

※ 経由地にする が表示されていない場合はをタッチし、設定メニューを表示してください。

※経由地追加画面が表示された場合は追加したいところの **追加** をタッチし、下記手順 5 へ進んでください。



- 4 ルート探索 をタッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると、全ルート画面が表示されます。



- 5 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

お知らせ 経由地を使って上手にルートを作るには

例) ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート(→)を作ることがあります。



例) 経由地は出発地(現在地)から近い順に、1、2、3…と、設定してください。

良い例



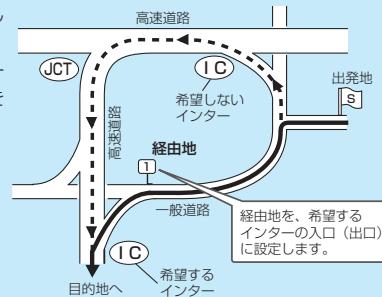
悪い例



例) 希望する高速道路インターから乗りたい(降りたい)場合

希望するインターの入口(出口)に経由地を設定します。

経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選択することがあり、遠回りのルート(→)を選ぶことがあります。



探索するを
ルート

出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え

1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチし、

入れ替えしたい場所の (④) をタッチする。

：地点が入れ替わります。

経由地1と目的地を入れ替える場合



出発地／経由地／目的地の変更と削除

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 → 変更したい項目( /  / ) → 変更 をタッチする。

：地点検索方法画面が表示されます。

※経由地がある場合、削除 をタッチすると削除することができます。



- 2 地点の検索方法を選び、地図を表示する。

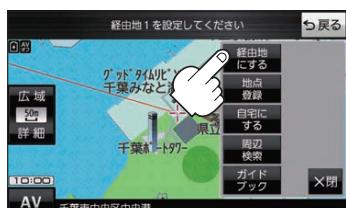
※検索方法は図 C-1 の各手順を参考にしてください。



- 3 出発地にする／経由地にする／目的地にする をタッチする。

：カーソル()のある位置が各地点として登録され、ルート編集画面に戻ります。

※ 出発地にする／経由地にする／目的地にする が表示されていない場合は  をタッチし、設定メニューを表示してください。



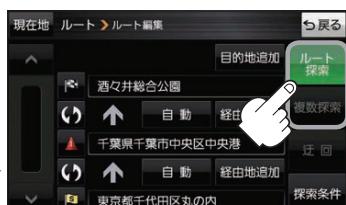
- 4 ルート探索／複数探索 を選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると全ルート画面が表示されます。

※経由地がある場合、複数探索 は選択できません。

※ 複数探索 をタッチした場合は図 E-3 手順 3、4 をご覧ください。



- 5 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると 案内スタート をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。

区間ごとの探索条件を変更する

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチし、
変更したい区間の **自動** * をタッチする。

* 探索条件の選択項目が表示されます。

*印…現在設定している探索条件のボタン名が表示され
ます。

経由地 1までの探索条件を変更する場合



ルート探索条件画面を表示して、
探索条件を変更することができます。

□ H-18 手順 2

- 2 **自動** / **有料優先** / **一般優先** / **道幅優先** / **距離優先** を選択し、タッチする。

*各項目の説明は□ E-3 手順 3 をご覧ください。

ルートを
探索する

再探索をする

お買い上げ時は本機がルートから外れると自動で再探索する設定になっていますが、探索条件を変更したいときなどは、下記の手順でルートを再探索することもできます。

- 1 メニュー → 再探索 をタッチする。

* 探索条件の選択項目が表示されます。

- 2 **自動** / **有料優先** / **一般優先** / **道幅優先** / **距離優先** を選択し、
案内スタート をタッチする。

* 再探索後、ルート案内を開始します。

* 走行すると **案内スタート** をタッチしなくとも自動的にルート案内を開始します。



お知らせ

- 再探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動してから再探索を行ってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差などにより、再探索後の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

迂回探索をする

ルート案内中に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、迂回ルートを探索することができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 → **迂回** をタッチする。

：迂回距離選択画面が表示されます。



- 2 **1km迂回** / **2km迂回** / **5km迂回** / **10km迂回** を選択し、タッチする。

：再探索後、迂回したルートを案内します。

お知らせ

- ルート案内中、地図画面に表示されたルートを走行しているときに **迂回** を選択することができます。
- メニュー画面の **迂回** をタッチして操作することもできます。[[B-8](#)]
- 迂回できる道がない、探索した迂回ルートが極端に遠回りになるなどの場合は、現在のルートそのまま表示する場合があります。

ルート案内をストップ／スタートする

ルート案内を一時的に停止したり、停止したルート案内を再び案内開始させることができます。

- 1 メニュー → ルート → **案内ストップ** / **案内スタート** をタッチする。



お知らせ

- メニュー画面の **案内ストップ** / **案内スタート** をタッチして操作することもできます。[[B-8](#)]
- ルート案内を停止しても、設定したルートは保持されます。

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。

1 メニュー → ルート → 全ルート表示 をタッチする。

：全ルート画面が表示されます。

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

出発地から目的地までのおよその距離と合計料金を表示します。
※有料道路を使用しない、または一部の有料道路などで料金不明な場合、料金は表示されません。



設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

お知らせ

- ・全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ・ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。

ルートを
探索する

シミュレーション走行で確認する

設定したルートを擬似的に現在地(自車)マークが走行します。出発前にルートを確認するのに便利です。

1 メニュー → ルート → シミュレーション をタッチする。

：シミュレーション走行が開始されます。

※全ルート画面で シミュレーション をタッチしてもシミュレーション走行が開始されます。

2 シミュレーション走行を終えるには、 メニュー をタッチする。

タッチするたびに、
[メニュー] (シミュレーション一時停止) → [メニュー] (シミュレーション早送り) →
[メニュー] (シミュレーション再生) ← [メニュー] (シミュレーション一時停止) ←
とボタンが切り換わります。



お知らせ

- ・シミュレーション走行中、道路名を表示しなかったり、音声案内が遅れる、現在地(自車)マークが大きく移動するなどがありますが故障ではありません。
- ・シミュレーション走行中の動作は、実際のルート案内時の動作と異なります。(走行軌跡の表示などはしません)
- ・シミュレーション早送り時は、音声案内や交差点拡大などはしません。

現在のルートを保存する

設定したルートを20件まで保存することができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート保存 をタッチする。

：メッセージが表示され、ルートのメニュー画面に戻ります。

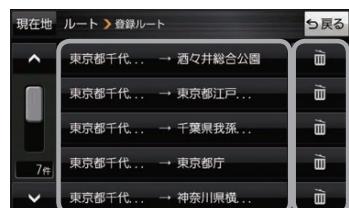
保存したルートを呼び出す／削除する

保存したルートを呼び出して、ルート探索をしたり、保存したルートを削除することができます。

※保存したルートを呼び出す場合、現在表示中のルートは削除され、呼び出したルートが表示されます。

- 1 メニュー → ルート → 登録ルート をタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。



呼び出したいルートを
タッチすると、ルート 削除ができます。
探索を開始します。

お知らせ

- ルートを呼び出したときは、保存したときの探索条件でルート探索します。
- ルートを呼び出したときに現在のルートがある場合は、削除していいかどうかのメッセージが表示されるので、**「はい」**をタッチしてください。

現在のルートを削除する

設定したルートを削除することができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート削除 をタッチする。

※現在のルートを削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、**「はい」**をタッチするとルートを削除し、ルートのメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 下記の場合、設定したルートは自動的に削除されます。
- ・ルート探索をして、新たにルートを設定したとき
 - ・ルートの変更をしたとき
 - ・保存ルートを呼び出したとき

F

情報を見る・設定する

情報を見る。
設定する。

登録地点の編集／見る	F-2
フォルダ名を編集する	F-5
登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える	F-6
登録地点情報を選んで書き出す／追加する	F-7
SDメモリーカードから地点を登録する	F-8
eco ドライブ情報について	F-10
eco ドライブの設定をする	F-11
eco ドライブにチャレンジ	F-11
GPS情報について	F-12
みちびき／グロナスの設定をする	F-12
GPSログを使う	F-13
GPSログの記録をスタート／ストップする	F-14
GPSログを設定する	F-14
GPSログをSDメモリーカードへ保存／削除する	F-15
走行軌跡を使う	F-16
走行状態を確認する	F-16

登録地点の編集／見る

登録地点の情報を編集したり、登録地点の並び替えや削除を行うことができます。

- 1 メニュー → 情報 → 地点編集 をタッチする。

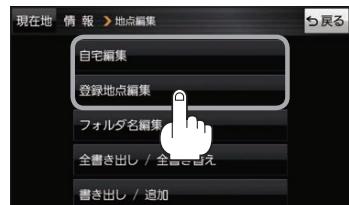
：地点編集画面が表示されます。

- 2 編集したい項目を選択する。

■ 自宅を編集する場合

- ① 自宅編集 をタッチする。

：自宅の情報画面が表示されます。



■ 登録地点を編集する場合

- ① 登録地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

- ② リストから編集したい地点を選択し、タッチする。

：選択した地点の情報画面が表示されます。

(例) 登録地点編集画面



① フォルダ ボタン

フォルダ選択画面を表示することができます。

② 全表示 ボタン

登録地点を全て表示することができます。

③ マーク順 ボタン

マークごとにリストを表示することができます。

④ 登録順 ボタン

登録した順番にリストを表示することができます。

⑤ 全削除 ボタン

登録地点を全て削除することができます。

3

登録地点情報の内容を編集する。



① [名称] ボタン

名称を変更します。[下記]

② [フォルダ] ボタン

任意のフォルダに登録します。[下記]
※自宅を編集する場合は表示されません。

③ [TEL] ボタン

電話番号を登録します。[下記]

④ [メモ] ボタン

メモを登録します。[下記]

⑤ [アラーム] ボタン

アラーム音を変更します。[下記]

⑥ [地図表示] ボタン

周辺の地図を表示します。

⑦ [並び替え] ボタン

登録地点の並び替えをします。[F-5]
※登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に
ボタンが表示されます。
※自宅を編集する場合は表示されません。

⑧ [マーク] ボタン

マークを変更します。[F-5]

⑨ [削除] ボタン

自宅や登録地点を削除します。

情報を見る。
設定をする。

■ 名称／メモを編集する場合

① [名称] / [メモ] をタッチする。

: 名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

② 名称／メモを入力する。

[B-16]

*名称／メモの文字入力は、全角(かな／カナ)16文字まで、半角(英数)32文字まで
入力できます。

: 登録地点情報画面に入力した文字が表示されます。

■ フォルダを選択する場合 (“自宅”はフォルダ選択をすることできません。)

① [フォルダ] をタッチする。

: フォルダ選択画面が表示されます。

② 登録したいフォルダ([フォルダ指定なし]～
[フォルダ100])をタッチする。

: 登録地点情報画面に選択したフォルダ名が表示
されます。



■ 電話番号を編集する場合

① **TEL** をタッチする。

: 電話番号入力画面が表示されます。



② 電話番号を入力し、**決定** をタッチする。

: 登録地点情報画面に入力した電話番号が表示されます。

* 20桁まで入力できます。

* 印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。

■ アラームを編集する場合

① **アラーム** をタッチする。

: アラーム編集画面が表示されます。

② お好みのアラーム音を選択し、タッチする。

: 選択したボタンが点灯し、アラーム音が鳴ります。

③ **50m** / **100m** / **300m** / **500m** を選択し、タッチする。

: 選択したボタンが点灯します。

* 進入角度を編集しない場合は、下記手順⑥へ進んでください。



④ 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、**進入角度** をタッチする。

: 進入角度の編集画面が表示されます。

⑤ 矢印(↖ / ↘)をタッチし、

現在地(自車)マークの方向を修正して**セット** をタッチする。

: アラーム編集画面に戻ります。

アラーム音の種類	
アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4

⑥ **戻る** をタッチする。

: 設定を変更し、登録地点情報画面に戻ります。



お知らせ 進入角度を編集した場合、左15°右15°の範囲から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らします。

■ 登録地点を並び替える場合

① [並び替え] をタッチする。

: 登録地点並び替え画面が表示されます。

② 挿入したい場所の [挿入] をタッチする。

: 登録地点の並びが変わり、登録地点編集画面に戻ります。



並び替えしたい地点の番号の色が変わります。

■ 登録地点のマークを変える場合

① [マーク] をタッチする。

: マーク選択画面が表示されます。

② 表示させたいマークをタッチし、

[戻る] をタッチする。

: 登録地点情報画面に選択したマークが表示されます。



フォルダ名を編集する

登録地点のフォルダ名を編集することができます。

1 メニュー → 情報 → 地点編集 → フォルダ名編集 をタッチする。

: フォルダ選択画面が表示されます。

2 編集したいフォルダ(「**フォルダ01** ~ **フォルダ100**」)をタッチする。

: フォルダ名入力画面が表示されます。



3 登録されているフォルダ名を削除し、お好みのフォルダ名を入力する。

☞ B-16

※全角(かな／カナ)16文字まで、半角(英数)32文字まで入力できます。

登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える

本機に登録している全ての登録地点情報を、SDメモリーカードに書き出し(バックアップ)することができます。書き出したバックアップファイル(拡張子「.bkd」)は、SDメモリーカードから本機に書き替え(リストア)することもできます。

※電池動作で操作を行う場合は、必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。動作中に内蔵電池の残量がなくなると、大切なデータが壊れる場合があります。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。[参照] A-22、I-2

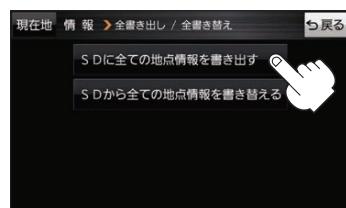
- 1** メニュー → 情報 → 地点編集 → 全書き出し／全書き替え をタッチする。

：全書き出し／全書き替え画面が表示されます。

- 2** ■ SDメモリーカードに全ての登録地点情報を書き出す場合(バックアップ)

- ① SDに全ての地点情報を書き出す をタッチする。

：メッセージが表示されるので、[はい] をタッチすると、本機に登録している全ての登録地点情報をSDメモリーカードに書き出し(バックアップ)します。



- SDメモリーカードから全ての登録地点情報を書き替える場合(リストア)

- ① SDから全ての地点情報を書き替える をタッチする。

：ファイル選択画面が表示されます。

- ② 書き替えたいファイルを選択し、タッチする。

：メッセージが表示されるので、[はい] → [はい] をタッチすると、SDメモリーカードにあるファイルを本機に書き替え(リストア)します。

※本機の登録地点情報が全て書きわりますので、残しておきたい本機の登録地点情報は、あらかじめ書き出し(エクスポート)してください。



お知らせ

- SDメモリーカードに書き出したバックアップファイルは“NAVI_POINT”フォルダに保存されます。
- バックアップファイルのファイル名は変更できますが、下記の操作は行わないでください。本機で認識できなくなります。
 - ・フォルダ名“NAVI_POINT”や、ファイルの拡張子「.bkd」を変更する
 - ・“NAVI_POINT”フォルダからファイルを移動させる

登録地点情報を選んで書き出す／追加する

本機に登録している登録地点情報を、フォルダごとにSDメモリーカードに書き出し(エクスポート)することができます。書き出したエクスポートファイル(拡張子「.exd」)は、SDメモリーカードから本機に追加(インポート)することもできます。

※電池動作で操作を行う場合は、必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。動作中に内蔵電池の残量がなくなると、大切なデータが壊れる場合があります。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。[参照] A-22、I-2

- 1** メニュー → 情報 → 地点編集 → 書き出し／追加 をタッチする。

: 書き出し／追加画面が表示されます。

- 2** ■ 本機の登録地点情報を選択してSDメモリーカードに書き出す場合(エクスポート)

- ① SDに地点情報を書き出す をタッチする。

: フォルダ選択画面が表示されます。



- ② リストからSDメモリーカードに書き出したいたいフォルダをタッチ／全選択 をタッチする。

: 選択したフォルダに(✓)が付きます。

※選択したフォルダを解除／全解除する場合は、解除したいフォルダをタッチ／全解除 をタッチしてください。



- ③ 書き出し をタッチする。

: SDメモリーカードに登録地点を書き出し(エクスポート)します。

- SDメモリーカードから登録地点情報を選択して本機に追加する場合(インポート)

- ① SDから地点情報を追加 をタッチする。

: ファイル選択画面が表示されます。

- ② 本機に追加したいファイルをタッチし、追加したいフォルダをタッチする。

: フォルダ内に保存されている登録地点リストが表示されます。



③ 追加したい地点をタッチ／全選択をタッチする。

：選択した地点に(✓)が付きます。

※選択した地点を解除／全解除する場合は、解除したい地点をタッチ／全解除をタッチしてください。

フォルダ内に登録されている数

選択した数

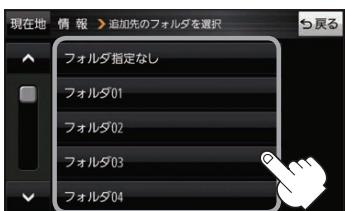


④ 追加をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

⑤ 追加したいフォルダを選択し、タッチする。

：選択したフォルダに地点が追加(インポート)されます。



お知らせ

- SDメモリーカードに書き出したエクスポートファイルは“NAVI_POINT”フォルダに保存されます。
- エクスポートファイルのファイル名は変更できますが、下記の操作は行わないでください。本機で認識できなくなります。
 - フォルダ名“NAVI_POINT”や、ファイルの拡張子「exd」を変更する
 - “NAVI_POINT”フォルダからファイルを移動させる

SDメモリーカードから地点を登録する

Gアプリで作成した地点情報ファイル、または当社ユーザーCommunityサイト「ナビcafe」の「おでかけ旅ガイド」からダウンロードした地点情報ファイルを本機に登録することができます。

(最大2 499カ所)

※地点情報ファイルは、SDメモリーカード内の“DRIVE”フォルダに保存してください。

※本機ではGアプリを利用することができません、以前にGアプリ対応ナビゲーションで作成した地点情報ファイルはご利用いただけます。

※2019年12月をもって「おでかけ旅ガイド」のサービスは終了いたしました。以前にダウンロードした地点情報ファイルはご利用いただけます。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。[A-22、I-2]

1

メニュー → 情報 → SD 地点取込 をタッチする。

：地点情報ファイルのファイルリスト画面が表示されます。地点情報ファイルが1つしかない場合は、フォルダリスト画面が表示されます。

※SDメモリーカード内に“DRIVE”フォルダがない場合は、“DRIVE”フォルダを作成するかどうかのメッセージが表示されます。[はい] / [いいえ] を選択してください。

2

地点情報ファイルをタッチし、フォルダをタッチする。

：地点リスト画面が表示されます。

**3**

本機に登録したい地点をタッチ／**全選択**をタッチする。

：選択したリストに(✓)が付きます。

※登録を止める場合は止めたい地点をタッチ／**全解除**をタッチしてください。

お知らせ

全選択をタッチした場合、一度に登録できる件数は700件です。

**4**

登録をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



情報を見る
設定を見る

5

登録したいフォルダ(**フォルダ指定なし**～**フォルダ100**)をタッチする。

：メッセージが表示され、情報のメニュー画面に戻ります。



お知らせ

SDメモリーカードから登録した地点のマークは マークで表示されます。(地点情報により、マークが異なる場合もあります。)

eco ドライブ情報について

車動作時に「加速」「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星電波をもとに計算し、環境にやさしく無駄の少ない運転(eco ドライブ)ができているか評価することができます。

1 メニュー → 情報 → eco ドライブ をタッチする。

: eco ドライブ情報画面が表示されます。

(例) eco ドライブ情報画面*



① 総合評価

総合評価を5段階で判定。
葉の数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていることを表します。

葉の数	評価
5	A評価
4	B評価
3	C評価
2	D評価
1	E評価

② アイドリング

車両停車時間
(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

③ メッセージ

メッセージがスクロール表示されます。

④ 急加速

急に加速した回数が少ないと高評価になります。

⑤ 急減速

急に減速した回数が少ないと高評価になります。

⑥ 評価レベル

初級で評価した場合、マークを表示します。

⑦ eco 速度

規定速度で走行した時間
(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

⑧ eco ドライブ中止 / eco ドライブ開始 ボタン

eco ドライブ中止 … eco ドライブ評価を中止します。
eco ドライブ開始 … eco ドライブ評価を開始します。

⑨ 履歴 ボタン

eco ドライブ評価履歴のリストが最大30件表示されます。

※リストをタッチすると、詳細画面が表示されます。
※評価履歴を削除する場合は、リスト画面の

全削除 → はい、または詳細画面の
削除 → はい をタッチしてください。

⑩ グラフ ボタン

eco ドライブ評価グラフが最大20件表示されます。

⑪ 設定 ボタン

eco ドライブの設定をすることができます。

☞ F-11

*印…カーマーク設定でゴリラを選択した場合、ゴリラオリジナルeco ドライブ情報画面に変わります。

☞ H-16

お知らせ

- eco ドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- 評価は1日単位で記録し、走行中に評価レベルの設定値を超えたときは音声でお知らせします。
- GPS未受信時、または家庭動作時／電池動作時の場合はeco ドライブ評価をしません。
- メニュー → 右画面 → eco ドライブ をタッチすると、地図画面にeco ドライブ情報を表示し、評価レベルをメッセージや葉の色などでお知らせします。
例)葉の色(緑=優良、黄=注意、赤=要注意)
※ eco ドライブ情報をタッチするとeco DRIVE に変わります。もう一度タッチするとともどに戻ります。
※ルート案内中に交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。



eco ドライブの設定をする

1 メニュー → 情報 → eco ドライブ → 設定 をタッチする。

: eco ドライブ設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選び、タッチする。



▼をタッチ ▶をタッチ



項目	ボタン	内容
【評価履歴】	残さない	評価履歴を残しません。
	残す ☆	評価履歴を残します。
【eco ドライブ表示】	する	eco ドライブを表示します。
	しない ☆	eco ドライブを表示しません。
【評価レベル】	初級 ☆	評価レベルを初級に設定します。
	上級	評価レベルを上級に設定します。
【急加減速のお知らせ】	する ☆	「急加速です。注意しましょう。」など音声で急加減速をお知らせします。
	しない	急加減速をお知らせしません。
【eco 速度超過のお知らせ】	する	「スピードの出し過ぎに注意しましょう。」と音声でeco速度超過をお知らせします。
	しない ☆	eco速度超過をお知らせしません。
【アイドリングのお知らせ】	する ☆	「アイドリングストップを心がけましょう。」と音声でアイドリングをお知らせします。
	しない	アイドリングをお知らせしません。

☆はお買い上げ時の設定です。

情報を見る
設定する

eco ドライブにチャレンジ

ステップ1：初級・上級に関係なくB以上の評価を連続7回達成すると、翌日以降、本機の電源を入れると1コ目のプレゼントカーマークが使用できるようになります。

ステップ2：ステップ1達成後に初級・上級に関係なくB以上の評価を連続10回達成すると、翌日以降、本機の電源を入れると2コ目のプレゼントカーマークが使用できるようになります。

ステップ3：ステップ2達成後に上級でB以上の評価を連続10回達成すると、翌日以降、本機の電源を入れると3コ目のプレゼントカーマークが使用できるようになります。

お知らせ

カーマークが追加されると、評価の連続回数カウントはリセットされます。

※本機を初期化した場合、評価の連続回数カウントと追加されたカーマークは出荷状態に戻ります。

(例) 1コ目的カーマークが追加されたあと、2コ目的カーマークを追加するには、さらに10回連続でB以上の評価を獲得しないとカーマークは追加されません。

BBABBBBBBABBBBBBABB

↑
ここで
カーマーク
1コ目追加

BBABBBBBBABBBBBBABB

↑
ここで
カーマーク
2コ目追加

BABBBBBBBBCCBABBBA

↑
ここで
カーマーク
1コ目追加
eco ドライブ
チャレンジ失敗

BBABBBBBBABBBBBBABB

↑
ここで
カーマーク
2コ目追加

GPS情報について

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数などの表示を行います。

1 メニュー → 情報 → GPS情報 をタッチする。

: GPS情報画面が表示されます。



*印…みちびき／グロナス受信中の場合は、それぞれの衛星も含みます。

お知らせ

GPS、みちびき、グロナスは衛星配置や電波特性が異なるため、受信する場所、時間、天候によって電波の受信に差が生じる場合があります。

みちびき／グロナスの設定をする

みちびき／グロナスからの電波を利用するかどうかの設定を行います。

1 メニュー → 情報 → GPS情報 → 設定 をタッチする。

: みちびき／グロナスの設定画面が表示されます。

2 みちびき(OFF / ON)と グロナス(OFF / ON)を選択し、 タッチする。

※お買い上げ時はそれぞれ ON に設定されています。

※設定を変更すると、GPS衛星電波が一時的に受信できなくなり、現在地(自車)マークが停止したり、ずれる場合があります。GPS衛星電波が受信できるまでしばらくお待ちください。



GPSログを使う

GPSログとは、移動した地点の位置情報を定期的に記録し、記録した位置情報をパソコンを利用してオンライン地図情報サービスなどで表示することができます。

お知らせ

GPSログの記録について

- GPSログは最大20件記録できます。最大件数に達すると記録できなくなりますので、GPSログ確認画面から不要なGPSログを削除してください。[F-15]
- GPSログは1件につき最大24時間記録できます。記録開始日時から24時間を超えると、新しいGPSログが作成され、継続して記録されます。
- GPSログの記録をストップして、再びGPSログの記録をスタートすると新しいGPSログが作成されます。ただし、GPSログ記録中に本機の電源を切った場合は、記録は一時中断されますが、再び電源を入れると前回と同じGPSログに継続して記録されます。
- 1件のGPSログをSDメモリーカードに保存するには、最大10MB程度の空き容量が必要です。
- マップマッチング機能が働いているときは、道路から離れた場所にいても、付近の道路を地点として記録される場合があります。
- GPS衛星電波の受信状況によっては正しく測位しない場合があります。
- 下記の場合、GPSログを記録しません。
 - ・ GPSログ確認画面を表示中
 - ・ My ストッカーメニュー表示中
 - ・ 地図更新／アプリケーションバージョンアップ実行中
- みちびき／グロナス受信時は、それぞれから取得した衛星データも考慮されます。
※ NMEA形式の場合は、グロナスから取得した衛星データは考慮されません。

GPSログの保存形式について

本機に保存できる形式は、KML形式とNMEA形式です。

※ GPSログ記録中は保存形式の変更はできません。

※ SDメモリーカードへ保存する場合、KML形式は拡張子「.kml」、NMEA形式は拡張子「.log」のデータが保存されます。

● KML形式

KMLは、地理的データをジオブラウザに表示するためのオープンスタンダードのマークアップ言語でKML対応ジオブラウザに表示する場合などに選択します。KMLデータには位置情報(緯度／経度)が記録されます。

● NMEA形式

NMEA形式に対応したオンライン地図情報サービスなどで使用する場合に選択します。

NMEAデータには位置情報(緯度／経度／標高)や時刻などが記録されます。

※記録される位置情報は日本測地系のデータとなります。

情報を見る
設定する

GPSログの記録をスタート／ストップする

1 メニュー → 情報 → GPSログ をタッチする。

：GPSログ画面が表示されます。

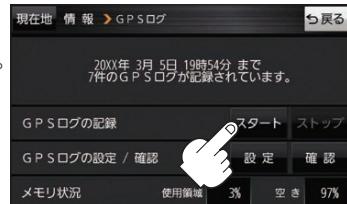
※GPSログが保存されている場合は、記録停止中に、最後に記録した日時と記録件数が表示されます。画面下には、使用領域と空き容量が表示されます。

2 スタートをタッチする。

：メッセージが表示され、GPSログの記録が開始されます。

※GPSログの記録を止める場合は「**ストップ**」をタッチしてください。

※メモリの空き容量がなくなった場合は、GPSログの記録が自動で停止します。



GPSログを設定する

GPSログの記録間隔／保存形式を設定します。

1 メニュー → 情報 → GPSログ → 設定 をタッチする。

：GPSログ設定画面が表示されます。



2 GPSログの記録間隔(5秒／10秒／30秒)とGPSログの保存形式(KML／NMEA)を選択し、タッチする。

：選択したボタンが点灯します。

※お買い上げ時はGPSログの記録間隔**10秒**、GPSログの保存形式**KML**に設定されています。



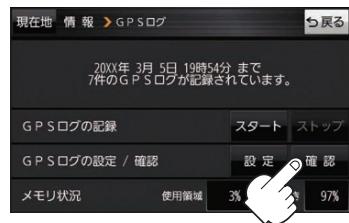
GPSログをSDメモリーカードへ保存／削除する

1

メニュー → 情報 → GPSログ →

確認 をタッチする。

: GPSログ確認画面が表示されます。



2

GPSログをSDメモリーカードへ保存／削除をする。

■ GPSログをSDメモリーカードへ保存する場合

※下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。

① 保存したいリストを選択し、SDへ保存 →

はい → OK をタッチする。

: SDメモリーカード内に“TRACK”フォルダを作成し、その中に保存します。



■ GPSログを削除する場合

① 削除したいリストを選択し、削除 → はい

→ OK をタッチする。

: GPSログが削除されます。

※ GPSログを全て削除する場合は全削除 → はい

→ OK → OK をタッチしてください。

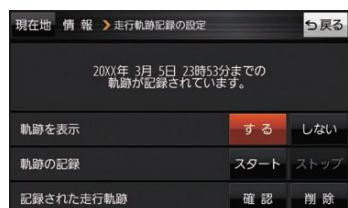


走行軌跡を使う

走行した道に軌跡(青色のしるし)をつけることができます。

1 メニュー → 情報 → 走行軌跡 をタッチする。

：走行軌跡記録の設定画面が表示されます。

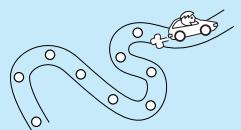


項目	ボタン	内 容
【軌跡を表示】	する ☆	地図上に走行軌跡を表示します。
	しない	地図上の走行軌跡を非表示にします。
【軌跡の記録】	スタート	走行軌跡の記録を開始します。
	ストップ ☆	走行軌跡の記録を停止します。
【記録された走行軌跡】	確認	走行軌跡が記録された地図が表示されます。
	削除	記録した走行軌跡を削除します。

☆はお買い上げ時の設定です。

お知らせ

- 走行軌跡は約200 mごとに1点表示し、約500 kmまで記録できます。容量を超えると、古い走行軌跡から順に自動で削除し、新しい走行軌跡を記録します。
- 走行軌跡は5点表示することに保存されます。
(5点に満たない場合は保存されません。)



走行状態を確認する

車動作時に本機の車両センサーで、走行／停車判定を確認することができます。

1 メニュー → 情報 → 車両センサー をタッチする。

：車両センサー画面が表示されます。

※家庭動作または電池動作で使用している場合、
車両センサーは選択できません。



走行／停車判定方法(☞ A-17)	車の状態	判定
車速感応タイプ走行規制の場合	停車中	停車 が点灯
	走行中	走行 が点灯
別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合	パーキングブレーキをかけている	停車 が点灯
	パーキングブレーキをかけていない	走行 が点灯

G

VICSを利用する

G1500VDのみ

V
I
C
S
利
用
す
る
を

VICS情報(FM多重)について	G-2
交通情報の表示について	G-3
VICS情報(FM多重)の文字情報を見る	G-5
VICS情報(FM多重)の図形情報を見る	G-5
FM多重放送局を選局する	G-6
自動選局	G-6
手動選局	G-6
エリア選局	G-6
FM多重放送局をプリセット登録する	G-7
FM多重放送局をプリセット呼び出しする	G-7
VICS情報(FM多重)の緊急情報を見る	G-8
VICS表示の設定をする	G-8

VICS情報(FM多重)について

G1500VDのみ

VICSとは、渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。本機ではFM多重放送のVICS情報を受信することができます。VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。

● VICSに関する問い合わせ先について

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ項目	修理相談窓口	VICSセンター*
VICSの概念、計画		<input type="radio"/>
レベル1の表示内容		<input type="radio"/>
レベル2の表示内容		<input type="radio"/>
レベル3の表示内容	<input type="radio"/>	
サービスエリア	<input type="radio"/>	
受信可否	<input type="radio"/>	
本機の調子、機能、使いかた	<input type="radio"/>	

*印…VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することはVICSセンターへ

お問い合わせください。(ただし、レベル3の表示内容は除く。)

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター) お客様相談窓口

【電話番号】0570-00-8831(PHS、IP電話等からはご利用いただけません)

【受付時間】平日9:30～17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

【FAX番号】03-3562-1719(24時間受付)

お知らせ

使用上のご注意

- 提供されるVICS情報は、あくまでも参考です。最新情報でない場合があります。
- 提供された情報と異なる場合は、実際の交通規制や道路状況に従ってください。

VICS情報表示について

- 本機が家庭動作／電池動作の場合は、VICS規約によりVICS情報を利用することができません。VICS情報は、車動作時のみ利用することができます。[☞ A-16]
- VICS情報を受信するためには、付属のVICSアンテナを接続してください。[☞ A-13]
- 受信状況によっては、VICS情報が本機に表示されるまで時間がかかる場合があります。

交通情報の表示について

VICS情報には、文字表示(レベル1)、图形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3種類があります。

※VICS情報の表示は放送局によって異なる場合があります。また、遠方のVICS情報は表示されません。

※文字表示(レベル1)、图形表示(レベル2)はVICS情報を受信しても自動的に表示されません。

FM多重画面から各情報を表示させてください。[G-5]

※下記の場合、本機で受信したVICS情報が消去されます。

・本機の電源を切ったり、周波数を変更したとき

・VICS情報保存時間を経過したとき

文字表示(レベル1)

(例) 文字表示(レベル1)目次画面

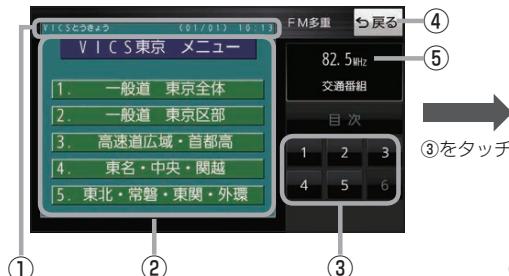


(例) 文字表示(レベル1)情報画面



图形表示(レベル2)

(例) 図形表示(レベル2)目次画面



(例) 図形表示(レベル2)情報画面



① ヘッダー文

FM多重放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 目次内容

③ 目次選択ボタン

④ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑤ 受信中の周波数

⑥ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。

⑦ チェックマーク / 戻る

画面送り／戻しをします。

⑧ 規制情報(VICS情報マーク)

[G-4]

⑨ 駐車場マーク

[G-4]

⑩ 渋滞区間

渋滞情報がある区間に色分けして表示します。

全体図などでは渋滞方向を矢印で表示します。

※赤色：渋滞 橙色：混雑

⑪ 次の地点までの所要時間

5分単位で表示されます。

VICS
を利用する

地図表示(レベル3)

(例) 現在地の地図画面



VICS情報マークにカーソル(-)を合わせる



(例) ハイウェイモード/ルート情報表示画面



① VICS情報マーク(例)

道路の事象・規制がマークで表示されます。

…事故	…チェーン規制
…故障車	…凍結
…路上障害	…速度規制
…工事	…徐行
…作業	…進入禁止
…片側交互通行	…通行止め
…対面通行	…大型通行止め
…車線規制	…雨
…入口制限	…雪
…入口閉鎖	…災害速報
…行事等	…気象警戒情報
…火災	…特別警報

② 駐車場マーク・SA/PAマーク

…一般駐車場*	…一般駐車場(閉鎖)
…サービスエリア*	…サービスエリア(閉鎖)
…パーキングエリア*	…パーキングエリア(閉鎖)

* 1印…青色：空車 橙色：混雑 赤色：満車
黒色：不明

③ VICSタイムスタンプ

VICS情報の情報提供時刻を表示します。

※レベル3情報がないときは情報提供時刻を表示しません。

④ 渋滞情報

・渋滞情報(リアルタイム情報)

道路上に設置の車両感知器などで収集した現在の情報

・リアルプローブ情報(リアルタイム情報)

タクシーなどから収集した現在の情報
・統計プローブ情報(統計情報)
タクシーなどから収集した情報のデータを統計処理し、渋滞を予測した情報
＊2印…赤色：渋滞 橙色：混雑 緑色：渋滞なし
黄色：規制

※プローブ情報とは走行している車から直接収集される「位置」と「時刻」のデータ(走行履歴)です。

⑤ VICS情報マークの内容

※ [詳細] をタッチすると、詳細情報画面が表示されます。

⑥ 規制情報(VICS情報マーク)

規制情報がある区間をマークで表示します。

⑦ 渋滞区間

渋滞情報がある区間を色分けして表示します。
＊赤色：渋滞 橙色：混雑 緑色：渋滞なし

⑧ 気象・災害情報

気象(1時間あたり50 mm以上の大雨など)の情報を受信すると、地図画面にマークと、対象範囲が薄い黄色で表示されます。

VICS情報(FM多重)の文字情報を見る

G1500VDのみ

1 メニュー → 情報 → FM多重 をタッチする。

: FM多重画面が表示されます。

2 文字情報 をタッチする。

: 文字表示(レベル1)目次画面が表示されます。



3 見たい情報の番号をタッチする。

→ G-3



VICS情報(FM多重)の図形情報を見る

G1500VDのみ

1 メニュー → 情報 → FM多重 をタッチする。

: FM多重画面が表示されます。

2 図形情報 をタッチする。

: 図形表示(レベル2)目次画面が表示されます。



3 見たい情報の番号をタッチする。

→ G-3



FM多重放送局を選局する

G1500VD のみ

FM多重放送局の選局には、**自動選局**、**手動選局**、**エリア選局**の3つの方法があります。
※お買い上げ時は自動選局に設定されています。

自動選局

自動選局に設定すると、受信中の電波が弱くなった場合、自動的に電波の強い周波数に切り換わります。

- 1 メニュー → 情報 → FM多重 → 周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

- 2 自動選局 をタッチする。

：表示灯が点灯し、自動選局に設定されます。

※自動選局を止めるには、**自動選局** をタッチして表示灯を消灯させてください。

3つの輪がオレンジになるとFM多重放送局を受信することができます。



手動選局

手動で周波数を合わせることができます。

- 1 メニュー → 情報 → FM多重 → 周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

- 2 + / - をタッチし、受信したい周波数に合わせる。(0.1 MHz単位)

※ + / - を長くタッチすると、始めは0.1 MHzずつ周波数が変わり、しばらくすると1 MHzずつ変わります。

エリア選局

現在地周辺のFM多重放送局のリストから、選択した放送局を受信します。

- 1 メニュー → 情報 → FM多重 → 周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

- 2 エリア選局 をタッチする。

：エリア選局リスト画面が表示されます。

- 3 FM多重放送局を選択し、タッチする。

：周波数設定画面に戻り、リストで選んだFM多重放送局を受信します。

FM多重放送局をプリセット登録する

G1500VDのみ

FM多重放送局を3つまでプリセット登録することができます。またプリセット登録した放送局に新しい放送局を上書きすることもできます。

1

メニュー → 情報 → FM多重 → 周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

2

プリセット選局の 未設定 を長くタッチする。

※プリセット登録したボタンを長くタッチすると、上書き保存されます。

未設定が受信中の周波数に変わります。



FM多重放送局をプリセット呼び出しする

G1500VDのみ

プリセット登録したFM多重放送局を呼び出すことができます。

1

メニュー → 情報 → FM多重 → 周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

2

呼び出す周波数(プリセット選局)を選択し、タッチする。

VICS
を利用する

プリセット選局でタッチした周波数に変わります。



※プリセット呼び出したときは、
手動選局表示になります。

VICS情報(FM多重)の緊急情報を見る

G1500VDのみ

FM多重放送局で緊急情報(特別警報)の放送を受信すると、緊急情報画面が表示され、受信した情報を見ることができます。



① ボタン
画面送り／戻しをします。

② 終了 ボタン
緊急情報画面を閉じます。

③ 緊急情報放送中 ボタン
緊急情報詳細画面が表示されます。
※緊急情報画面を閉じても、緊急情報(特別警報)
の放送が終了するまでボタンは表示されます。

お知らせ

- 緊急情報(特別警報)の放送が終了すると、受信した情報の表示を終了します。
- 緊急情報詳細画面は **メニュー** → **情報** → **FM多重** → **緊急情報** から表示することもできます。
- 走行中に見ることはできません。車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご覧ください。
- 情報自体の提供がない場合は表示されません。

VICS表示の設定をする

G1500VDのみ

VICS情報(レベル3)で表示できる項目を設定することができます。☞ G-4

1 メニュー → **情報** → **FM多重** → **VICS表示設定** をタッチする。

：VICS表示設定画面が表示されます。

※地図画面のVICSタイムスタンプをタッチしてもVICS表示設定画面が表示されます。

2 設定したい項目をタッチする。

：表示灯が点灯し、設定されます。

ボタン	内 容
情報点滅 ☆	矢印などのVICS情報を点滅表示します。 ※設定しない場合は点灯表示します。
有料道 ☆	有料道路のVICS情報を表示します。
一般道 ☆	一般道路のVICS情報を表示します。
駐車場 ☆	駐車場情報を表示します。
規制 ☆	規制情報を表示します。
範囲 ☆	範囲情報のある規制を表示します。
渋滞混雑 ☆	渋滞・混雑の情報を表示します。
渋滞なし	渋滞のない道路の情報を表示します。
統計情報 ☆	統計情報を表示します。



表示灯

☆はお買い上げ時の設定です。
※設定しない場合は、もう一度タッチして表示灯を消灯させてください。

H

各種設定をする

各種設定するを

ランドマーク表示の設定をするH-2
ガイドブック地点の設定をするH-2
案内設定をするH-3
音声案内の音量を調整するH-11
速度連動案内の設定をするH-11
地図の表示をカスタマイズするH-12
地図基本表示の設定をするH-12
昼夜切換／地図の色を設定するH-13
右画面に地図を表示するH-13
地図拡大表示の設定をするH-14
文字表示の設定をするH-14
地図モードの設定をするH-15
現在地(自車)マークの位置を修正するH-15
現在地(自車)マークの種類を設定するH-16
地図ボタン表示の設定をするH-16
ランチャーボタンの編集をするH-17
平均速度を設定するH-17
ルート探索条件の設定をするH-18

ランドマーク表示の設定をする

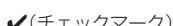
地図画面にランドマークの表示／非表示の設定をすることができます。

1 メニュー → 設定 → ランドマーク をタッチする。

：ランドマーク設定画面が表示されます。

2 表示させたいジャンルをタッチし、(✓)をつける。

※ 駐車場、トイレ、道の駅以外を選択した場合は、詳細施設が表示されます。下記手順3へ進んでください。



：ジャンル内詳細施設が選択されています。



表示できるランドマークの数(300件)

選択した数

3 リストから表示したい詳細施設をタッチし、(✓)をつける。

※(✓)を消すには、(✓)のついている項目をタッチします。

※ 全選択／全解除 をタッチすると全施設に(✓)をつける／全施設の(✓)を消すことができます。



お知らせ

- 地図基本表示画面でランドマークの(✓)を消すと、地図画面には表示されません。[H-12]
- 地図の縮尺スケールが200m以上の場合、ランドマークは表示されません。
- ランドマークにカーソル(→)を合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。



⇒ 施設の詳細 をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

ガイドブック地点の設定をする

地図画面にガイドブック地点マークの表示／非表示の設定をすることができます。

1 メニュー → 設定 → ガイドブック地点 をタッチする。

：ガイドブック地点の設定画面が表示されます。

2 表示したいジャンルをタッチし、(✓)をつける。

※(✓)を消すには、(✓)のついている項目をタッチします。

※ 全選択／全解除 をタッチすると全ジャンルに(✓)をつける／全ジャンルの(✓)を消すことができます。

※お買い上げ時は泊まる／見る／食べるに設定されています。



案内設定をする

ルート案内や各音声案内、表示などの設定を変えることができます。

1 メニュー → 設定 → 案内設定 をタッチする。

：案内設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選び、タッチする。

現在地 設 定 > 案内設定			戻る
▲	ルートの全表示	する	しない
■	ルート色の表示	黄色	ピンク
▼	目的地方位	直線	丸
▲	専用レンジ音声案内	する	しない
▼	トンネル出口音声案内	する	しない

↑をタッチ

↓をタッチ

現在地 設 定 > 案内設定			戻る
▲	自動再探索時のアラーム	する	しない
■	VICSガイド	する	しない
▼	新旧ルート比較画面表示	する	しない
▲	オートデモスタート	する	しない
▼	デモ	開始する	

現在地 設 定 > 案内設定			戻る
▲	交差点拡大図の表示	する	しない
■	交差点情報表示	常時	案内中
▼	方面看板の表示	常時	案内中
▲	ETCレーンの表示	する	しない
▼	リアル3D表示	する	しない

現在地 設 定 > 案内設定			戻る
▲	逆走注意アラーム	する	しない
■	盗難多発地点警告	する	しない
▼	ルート情報表示	する	しない
▲	ハイウェイモードの表示	する	しない
▼	JCTビューの表示	する	しない

↑をタッチ

↓をタッチ

↑をタッチ

↓をタッチ

↑をタッチ

↓をタッチ

↑をタッチ

↓をタッチ

↑をタッチ

各種設定するを

項目	ボタン	内容	ページ
【ルートの全表示】	する ☆	ルート探索後、全ルート画面を表示します。	—
	しない	ルート探索後、全ルート画面を表示しません。	—
【ルート色の表示】 * 1	黄色 ☆	ルートの色を黄色で表示します。	—
	ピンク	ルートの色をピンク色で表示します。	—
【目的地方位】	直線 ☆	現在地(自車)マークから目的地まで直線で結びます。	—
	丸	目的地の方向を表すマークが丸印で表示されます。 	—

☆はお買い上げ時の設定です。

* 1 印… [黄色] / [ピンク] のどちらを選んだ場合も、高速道路／有料道路は青色になります。

項目	ボタン	内容	ページ
【専用レーン音声案内】	する	ルート案内時に右折／左折専用車線がある場合に案内します。	—
	しない ☆	専用レーンを案内しません。	
【トンネル出口音声案内】	する ☆	ルート案内時に 600 m 以上のトンネルに入るとトンネル出口までの距離を案内します。 ※ トンネルによっては、案内しない場合があります。	—
	しない	トンネル出口を案内しません。	
【標識拡大表示】	する ☆	安全・安心運転サポート情報を拡大表示します。	H-7
	しない	安全・安心運転サポート情報を拡大表示しません。	
【⚠ 一時停止案内】	常時	ルートを設定していなくても一般道で一時停止が必要な地点に近づくと安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。	H-7
	案内中 ☆	ルート案内時に一般道で一時停止が必要な地点に近づくと安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。	
	しない	一時停止を案内しません。	
【➡ 合流案内】	常時	ルートを設定していなくても高速道路の合流地点付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。	H-7
	案内中 ☆	ルート案内時に高速道路の合流地点付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。	
	しない	合流を案内しません。	
【➡ 踏み切り案内】	常時	ルートを設定していなくても踏み切り付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。	H-7
	案内中 ☆	ルート案内時に踏み切り付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。	
	しない	踏み切りを案内しません。	
【⌚ 制限速度案内】	常時	ルートを設定していなくても制限速度が変わった地点を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示で案内します。	H-7
	案内中 ☆	ルート案内時に制限速度が変わった地点を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示で案内します。	
	しない	制限速度を案内しません。	

☆はお買い上げ時の設定です。

項目	ボタン	内容	ページ
【 急カーブ案内】	常時	ルートを設定していくなくても急カーブ付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。 ※低速走行時は案内しません。 ※カーブによっては、案内しない場合があります。	H-7
	案内中 ☆	ルート案内時に急カーブ付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。 ※低速走行時は案内しません。 ※カーブによっては、案内しない場合があります。	
	しない	急カーブを案内しません。	
【 指定方向外禁止案内】	する ☆	一般道の指定方向外進行禁止の交差点付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示で案内します。	H-7
	しない	指定方向外進行禁止を案内しません。	
【 高速レーン減少案内】	する ☆	高速道路のレーンが減少する付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声で案内します。	H-7
	しない	高速レーン減少を案内しません。	
【 事故多発地点案内】	する ☆	地図上に事故多発地点()を表示します。 ※事故多発地点付近を走行すると安全・安心運転サポート情報を表示と音声でお知らせします。	H-7
	しない	事故多発地点を表示しません。	
【逆走注意アラーム】	する ☆	逆走注意、および逆走警告の案内をします。	H-7
	しない	逆走注意、および逆走警告の案内をしません。	
【盗難多発地点警告】	する ☆	地図上に盗難多発地点()を表示します。	H-8
	しない	盗難多発地点を表示しません。	
【ルート情報の表示】	する	ルート案内時にルート情報を表示します。	H-8
	しない ☆	ルート情報を表示しません。	
【ハイウェイモードの表示】 * ²	する ☆	ルート案内時に高速道路／有料道路を走行しているときのみルート情報を表示します。	H-8
	しない	ルート情報を表示しません。	
【JCTビューの表示】	する ☆	ルート案内時にJCTビューを表示します。	H-8
	しない	JCTビューを表示しません。	
【交差点拡大図の表示】	する ☆	ルート案内時に交差点拡大図を表示します。	H-9
	しない	交差点拡大図を表示しません。	
【交差点情報表示】	常時 ☆	ルートを設定していないときでも交差点情報を表示します。	H-9
	案内中	ルート案内時に交差点情報を表示します。	
	しない	交差点情報を表示しません。	
【方面看板の表示】	常時 ☆	ルートを設定していないときでも方面看板を表示します。	H-9
	案内中	ルート案内時に方面看板を表示します。	
	しない	方面看板を表示しません。	

☆はお買い上げ時の設定です。

* 2印… 【ルート情報の表示】が **する** の場合は、設定することができません。

項目	ボタン	内容	ページ
【ETCレーンの表示】	する	ルート案内時に料金所の手前でETCレーンを表示します。	H-9
	しない☆	ETCレーンを表示しません。	
【リアル3D表示】	する☆	ルート案内時にリアル3D交差点を表示します。	H-9
	しない	リアル3D交差点を表示しません。	
【自動再探索時のアラーム】* ³	する☆	自動再探索をする設定にしている場合、自動再探索時にアラームが鳴ります。	-
	しない	自動再探索時にアラームが鳴りません。	
【VICSガイド】 [G1500VD]のみ	する☆	ルート案内時にVICSの渋滞／規制情報がある区間に近づくと、音声で案内します。	-
	しない	VICSの渋滞／規制情報を音声で案内しません。	
【新旧ルート比較画面表示】 [G1500VD]のみ	する☆	DRGS(ダイナミックルートガイダンスシステム)でルートが再探索されたとき、変更前のルートも通行可能であれば、新旧ルート比較画面を表示します。	H-10
	しない	新旧ルート比較画面を表示しません。	
【オートデモスタート】／ 【デモ】* ⁴ (家庭動作時のみ使用できる デモ用のシミュレーション を設定します。)	する	一定時間操作しなければ、デモ用のシミュレーションが開始されます。* ⁵	-
	しない☆	デモ用のシミュレーションは開始されません。	
	開始する	デモ用のシミュレーションがすぐに開始されます。	

☆はお買い上げ時の設定です。

* 3印…自動再探索の設定については、[H-18](#)をご覧ください。

* 4印…デモ用のシミュレーションを止める場合は、画面をタッチしてください。

* 5印…本機の電源を切っても設定は保持されますので、再度電源を入れ一定時間操作しなければ、デモ用のシミュレーションが開始されます。

お知らせ

各種表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、下記にご注意ください。

- データが収録されていない場所や施設(ETCレーンや方面看板など)では表示されません。

- データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容が実際とは異なる場合があります。

お知らせ

安全・安心運転サポート情報について

運転中の状況に応じて注意を促します。

※普通自動車を対象とした情報が案内されます。

※情報のある区間・地点のみ案内します。また、複数の情報がある地点では、いずれか1つが案内されます。

- 30m () …一時停止案内
- この先 路切 () …踏み切り案内*¹
- 急カーブ () …急カーブ案内*²
- レーン 減少 () …高速レーン減少案内

- 合流注意 () …合流案内
- 制限速度 () …制限速度案内
- 30m () …指定方向外禁止案内*³
- 事故多発 () …事故多発地点案内

※逆走注意、逆走警告については[]下記をご覧ください。

事故多発地点案内表示について

事故が多く発生している場所に () を表示し、付近を走行すると安全・安心運転サポート情報([])と音声でお知らせします。

※地図の縮尺スケールが50 m、100 mの場合に表示されます。

(縮尺スケールの50 mは全国市街地図(詳50 m)ではありません。)

※ () にカーソル(→)を合わせても事故多発地点の詳細情報は表示されません。

逆走注意アラームについて

- パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)内で駐車してエンジンを切ったあと再度エンジンをかけ発進させると、逆走しないよう事前に注意を促します。
(逆走注意)

※パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)によっては、案内されない場合があります。



(例) 逆走注意表示

- 高速道路で逆走のおそれがある場合は、逆走のおそれがある旨を警告します。(逆走警告)

逆走警告は高速自動車国道で案内します。

※高速自動車国道は、東名高速道路などの主要な高速道路を指します。

※首都高速道路などの自動車専用道路は対象外です。

※逆走警告について、詳しくは[] A-4をご覧ください。



(例) 逆走警告表示

* 1印…踏切手前の道路の形状や走行する経路によっては、案内されない場合があります。

* 2印…カーブの形状や走行する速度によっては、案内されない場合があります。

* 3印…ルート案内中は表示されません。また、時間規制や車線規制がある標識や、複雑な形状の標識は案内されません。

お知らせ 盗難多発地点警告の表示について

- 車上ねらいなど盗難が多く発生している地域に を表示し、 にカーソル(→)を合わせると、地図画面上に“車上ねらい多発地点”が表示されます。
- ※地図の縮尺スケールが 100 m 以下の場合に表示されます。
- ※盗難多発地点とありますか、 がある場所ではなく、あくまでその周辺地域です。
- ※3D 地図では の表示はされますが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。

古 B-6

- 盗難多発地点は全国 46 都道府県(岩手県を除く)に対応しています。
(地図更新をすると対応エリアが変更される場合があります。)
- 盗難多発地点の は最も盗難の危険が高い順に赤色、黄色、青色の3段階で表示しています。
(各都府県によって基準は異なります。)
- 盗難多発地点付近(半径約 250 m 以内)を目的地に設定した場合、ルート探索前にメッセージと音声でお知らせします。

ルート情報の表示について

- ルート案内時に道路名、曲がるべき方向、所要時間、距離などを表示します。
※ハイウェイモードの場合は、ルート案内時に高速道路／有料道路を走行しているときのみルート情報を表示します。
- メニュー → 右画面 → ルート情報 または ハイウェイモード から表示設定を行うこともできます。

古 B-12



* 1印…高速道路／有料道路を走行中に **SA／PA** をタッチすると表示灯が点灯し、サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)のみを表示します。もう一度タッチすると表示灯が消え、もとのルート情報に戻ります。

※新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)は表示されない場合があります。

* 2印…目的地、経由地、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、インターチェンジ(IC)に到着するまでのおよその所要時間、距離が表示されます。

* 3印…詳細情報がある場合、**詳** をタッチすると、施設などの詳細情報を表示します。

* 4印…ページを送り、先の区間を表示している場合、**現区** をタッチすると現在の区間に戻ります。

JCTビューの表示について

- ルート案内時に高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や、降りる出口(ランプ)に近づくと、その付近の案内図と進む方向が表示されます。
- JCTビュー表示中に **X閉** をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **く開** をタッチしてください。
- JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

(例) JCTビュー表示



お知らせ 交差点拡大図の表示について

- ルート案内時に主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図と進む方向が表示されます。拡大図には交差点名やランドマーク（ガソリンスタンドなど目印になる施設）が表示されます。
- 交差点拡大表示中に **X閉** をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **く開** をタッチしてください。
- 交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。

(例) 交差点拡大表示



※バーの長さで交差点までの距離を表します。

交差点情報表示について

- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と進む方向、交差点名を表示します。
※表示される距離は目安です。実際の距離と異なる場合があります。
※次の案内ポイントまで 10 km 以上ある場合は交差点情報に“みちなり”と表示されます。
※ルート案内時は進む方向を黄色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にレーン情報のある交差点までの距離とレーン案内を表示します。



方面看板の表示について

- 全国の主要交差点の国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板が表示されます。
※ルート案内時は進む方向を黄色の矢印で表示します。
- 方面看板は交差点の約 1 km 手前で表示され、案内ポイントに近づくと約 150 m 手前で交差点拡大図に切り換わります。
- 方面看板表示中に **X閉** をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **く開** をタッチしてください。

(例) 方面看板表示



ETC レーンの表示について

- ETC レーン表示中に **X閉** をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **く開** をタッチしてください。
- ETC 車載器とは連動しません。

(例) ETC レーン表示



リアル3D表示について

- ルート案内時に札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市の一部交差点でリアル3D交差点を表示します。（地図更新をすると対応エリアが変更される場合があります。）
- リアル3D交差点表示中に **X閉** をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **く開** をタッチしてください。

(例) リアル3D 交差点表示



お知らせ

新旧ルート比較画面表示について [G1500VD] のみ

VICS自動再探索が行われた場合は、変更後のルートと変更前のルートを約8秒間表示します。

※表示が消えるまで何も操作しないと、変更後のルートで案内を開始します。

※表示中に**[旧ルートに戻す]**をタッチすると、変更前のルートで案内します。

※新旧ルート比較をしない場合があります。

- ・変更前のルートを通行できないとき(通行止め、規制など)

- ・現在地から約30kmより先のルートが変更されたとき

(例)新旧ルート比較画面表示



音声案内の音量を調整する

ルート案内や各音声案内などの案内音量を調整することができます。

1 メニュー → 設定 → 案内音量 をタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。

2 - / + / 消音 をタッチして、音量を調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と音声が鳴ります。

※お買い上げ時の音量は、左から4目盛目に設定されています。

ボタン	内 容
-	音量が小さくなります。
+	音量が大きくなります。
消音	消音にします。 ※消音中に 消音 をタッチすると消音を解除します。 ※逆走警告(図 H-7)は消音にしても音声で案内します。



速度連動案内の設定をする

走行による雑音で音声案内が聞き取りにくくなる場合があります。速度連動案内の設定により約80 km/h以上の速度になると、設定値から1目盛分大きな音量で音声案内を出すことができます。

1 メニュー → 設定 → 案内音量 をタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。

2 速度連動案内(する / しない)を選択し、タッチする。

※お買い上げ時は **する** に設定されています。



各種設定する

お知らせ

- ・案内音量が消音時／最大音量の場合は設定できません。
- ・テレビ(ワンセグ)／動画の音声や音楽などは速度連動しません。
- ・本機が受信するGPS衛星電波で速度判定を行いますので、実際の速度と異なる判定をする場合があります。また、GPS未受信時など状態によっては速度連動しない場合があります。

地図の表示をカスタマイズする

地図の表示に関する設定を行うことができます。

項目	内 容	ページ
【地図基本表示】	情報バー／地図画面に表示する項目を設定します。	下記
【地図の設定】 【昼夜切換／地図の色】	昼夜切換／地図の色を設定します。	H-13
【地図拡大表示の設定】	地図や地図上の文字などを2倍に拡大して表示します。	H-14
【文字表示の設定】	メイン地図の文字サイズ／吹出し表示を設定します。	H-14
【地図モード】	メイン地図の表示方法を設定します。	H-15
【自車位置修正】	現在地(自車)マークの位置／方向が、実際の自車位置／方向とずれた場合、修正できます。 ※現在地(自車)マークは、GPS衛星電波を受信した状態で、電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると自動的に補正されます。	H-15
【右画面設定】 【右画面に地図表示】	現在地表示時、画面右側に地図を表示します。	H-13
【文字表示の設定】	右画面地図の文字サイズ／吹出し表示を設定します。	H-14
【地図モード】	右画面地図の表示方法を設定します。	H-15
【カーマーク選択】	現在地(自車)マークの種類を設定します。	H-16

地図基本表示の設定をする

1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 地図基本表示 をタッチする。

：地図基本表示画面が表示されます。

2 表示させたい項目をタッチし、(✓)をつける。

※(✓)を消すには、(✓)のついている項目をタッチします。

※道路名に(✓)をつけると、現在地(自車)マークが道路上にあるときのみ、道路名が情報バーに表示されます。道路名の(✓)を消す、または現在地(自車)マークが道路以外にあるときは、周辺の住所が情報バーに表示されます。

※お買い上げ時は道路名／登録地点／ランドマーク／家形／冠水注意ポイントに設定されています。



昼夜切換／地図の色を設定する

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 地図の設定 → 昼夜切換／地図の色 をタッチする。

：地図の設定画面が表示されます。

- 2 昼夜切換と地図の色を選択し、タッチする。

：選択した項目によって、地図の色が変わります。



項目	ボタン	内容
【昼夜切換】	昼	昼画面のみを表示します。
	夜	夜画面のみを表示します。
	自動	明るさセンサーにより、周囲が暗くなると夜画面に、明るくなると昼画面に自動的に切り換わります。
	時間運動 ☆	日付、時間と自車位置を考慮し、昼画面／夜画面を切り替えます。
【地図の色】	ノーマル ☆	お買い上げ時の表示です。
	道路メイン	道路を見やすく表示し、詳細地図では国道と一般道を識別しやすくなります。
	ポップ	地域ごとにパステルカラーで表示します。
	ハイコントラスト	屋外でも見やすい白基調の色で表示します。

☆はお買い上げ時の設定です。

各種設定をする

右画面に地図を表示する

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 右画面設定 → 右画面に地図表示 をタッチする。

：右画面の設定画面が表示されます。

- 2 右地図の表示(する／しない)を選択し、タッチする。

※ メニュー → 右画面 → 地図 をタッチして、右画面に地図を表示することもできます。[図] B-12

※お買い上げ時は「しない」に設定されています。



地図拡大表示の設定をする

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 地図の設定 → 地図拡大表示の設定 をタッチする。

：地図拡大表示の設定画面が表示されます。

- 2 地図の拡大表示(する／しない)を選択し、タッチする。

：地図の表示が変わります。

※立体アイコンなど特定のマークは拡大されません。

※お買い上げ時は「しない」に設定されています。



文字表示の設定をする

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 地図の設定 または 右画面設定 → 文字表示の設定 をタッチする。

：名称の文字サイズ／吹出しの表示設定画面が表示されます。

- 2 名称の文字サイズ(小／中／大／特大)と吹出しの表示(する／しない)をタッチする。

：選択した項目によって、地図の表示が変わります。

※お買い上げ時は名称の文字サイズ「中」、

吹出しの表示「する」に設定されています。



地図モードの設定をする

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 地図の設定 または 右画面設定 → 地図モード をタッチする。

：地図モード／3D地図視角調整画面が表示されます。

- 2 変更したい項目をタッチする。



項目	ボタン	内容
【地図モード】 地図の向きを設定します。	北向き	北方向を上に表示します。
	進行方向 ☆	進行方向を常に上に表示します。
	3D地図	立体的な地図で表示します。
【3D地図視角調整】 地図を見下ろす角度を設定します。		角度を下げます。
		角度を上げます。

☆はお買い上げ時の設定です。

現在地(自車)マークの位置を修正する

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → 自車位置修正 をタッチする。

：現在地の位置修正画面が表示されます。

- 2 画面をタッチして、現在地(自車)マークを表示させたい場所にカーソル(ーー)を合わせ、
セット をタッチする。

：方向修正画面になります。

※地図のスクロール方法は、[\[首\] B-7](#)をご覧ください。



- 3 矢印((/))をタッチして、
現在地(自車)マークの方向を修正し、進行方向
セット をタッチする。

：メッセージが表示され、現在地の地図画面に戻ります。



お知らせ

- ・現在地(自車)マークの位置／方向を修正するときは“北方向を上”の地図になります。
- ・GPS衛星電波を受信すると、受信した位置を表示します。

各種設定する

現在地(自車)マークの種類を設定する

1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ → カーマーク選択 をタッチする。

: カーマーク選択画面が表示されます。

2 ゴリラ / 矢印(レッド) / 矢印(イエロー) /
車(レッド) / 車(シルバー) / スニーカー を
選択し、タッチする。

: 選択したマークが設定されます。

※お買い上げ時は 矢印(レッド) に設定されています。

プレゼントカーマーク 



地図ボタン表示の設定をする

地図に表示されるボタンを設定することができます。

1 メニュー → 設定 → 地図ボタン表示 をタッチする。

: 地図ボタン表示画面が表示されます。

2 メイン地図 / 右地図 を選択し、タッチする。

: 設定できる項目が表示されます。



3 表示させたいボタンをタッチし、(✓)をつける。

※(✓)を消すには、(✓)のついている項目をタッチします。

※ ランチャー 選択時は 音量 を設定することができません。
ランチャー を解除すると、 音量 に(✓)がつきます。

※ 音量 は、AV同時動作中のみ表示されます。

※お買い上げ時はメイン地図(コンパス/スケール/AV
/ボタンON/OFF/ランチャー)、右地図(コンパス/
スケール)、ボタンサイズ [標準] に設定されています。

設定内容が確認できます。



ボタンの大きさを変更することができます。

[標準] … お買い上げ時の大きさです。

[大] …… コンパスボタン、広域 / 詳細、
ランチャーボタン、AV音量バーを
大きくします。

ランチャー ボタンの編集をする

よく使う機能を登録すると、地図画面の **LAUNCHER** で簡単に呼び出すことができます。

※ランチャー ボタンは最大4つまで登録できます。4つ登録した状態で再度編集する場合は、任意の (✓) を消してから編集を行ってください。

- 1 メニュー → 設定 → ランチャー編集 をタッチする。

：ランチャー編集画面が表示されます。

- 2 表示させたい機能をタッチし、(✓)をつける。

※(✓)を消すには、(✓)のついている項目をタッチします。

※ランチャー ボタンは表示されている項目の順番で設定されます。並び順を変更することはできません。

※お買い上げ時は案内音量／家形／地点登録に設定されています。



初期値 → [はい] をタッチすると
お買い上げ時の設定に戻ります。

平均速度を設定する

目的地の到着予想時刻などを計算するための平均速度を設定することができます。

- 1 メニュー → 設定 → 次へ> → 到着予想 をタッチする。

：平均速度設定画面が表示されます。

- 2 “平均速度を自動で設定” の **自動** または各道路*の - / + をタッチし、

平均速度を設定する。(5 km/h 単位)

*印…各道路の平均速度を設定するには **自動** OFF に設定してください。

※走行は実際の法定速度に従って走行してください。

※お買い上げ時は **自動** ON に設定されています。



自動 ON : 表示灯点灯
自動 OFF: 表示灯消灯

ルート探索条件の設定をする

ルートを探索する条件を変更することができます。

1 メニュー → 設定 → 次へ → 探索条件 をタッチする。

: ルート探索条件画面が表示されます。

2 探索条件を選び、タッチする。



▼をタッチ ↑をタッチ



▼をタッチ ↑をタッチ



▼をタッチ ↑をタッチ



G1500VDのみ

項目	内容
【探索条件】	探索条件(自動 ☆／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 道幅優先 ／ 距離優先)を設定します。
【車種選択】	車種(軽自動車 ／ 普通車 ☆／ 中型車 ／ 大型車 ／ 特大車)を設定します。 ※道幅を考慮したルート探索は行いません。
【自動再探索】	自動再探索 する ☆／ しない を設定します。
【フェリーを優先】	フェリーを優先 する ／ しない ☆を設定します。
【季節規制を考慮】	季節規制考慮 する ☆／ しない を設定します。
【時間規制道路を考慮】	時間規制や曜日規制を考慮 する ☆／ しない を設定します。 ※実際の規制とは異なる場所もありますので、実際の交通規制に従ってください。
【スマートICを利用】	スマートIC、ETC専用料金所を利用 する ／ しない ☆を設定します。
【ルート学習結果を利用する】	過去の自車の走行履歴などをもとにしたルート学習結果を利用 する ☆／ しない を設定します。 ※探索条件で 距離優先 選択時は、ルート学習結果を考慮しません。 ※ 初期化 → はい → はい → OK をタッチするとルート学習情報を初期化します。
【VICS自動再探索】 G1500VDのみ	VICS情報をもとにVICS自動再探索 する ☆／ しない を設定します。 ※【VICS情報を考慮】(左下記)を しない に設定すると選択できません。
【VICS情報を考慮】 G1500VDのみ	VICS情報をもとに渋滞／規制を考慮 する ☆／ しない を設定します。
【VICS渋滞回避レベル】 G1500VDのみ	VICSの渋滞情報を考慮する度合い 高 ／ 中 ☆／ 低 を設定します。

☆はお買い上げ時の設定です。

※ルート探索条件で設定した条件通り探索しない場合もあります。

お知らせ 車種選択について

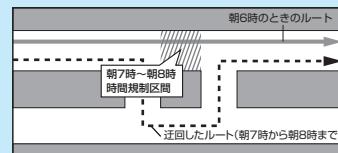
- 車種を設定すると、高速道路、有料道路の料金計算などに利用されます。
- ※大型車・特大車などに設定しても、道幅を考慮したルート探索は行いません。
- 表示される金額は、現金支払いの場合の料金となります。
- 表示される金額は割引などにより実際に請求される金額と異なる場合があります。
- ※料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 一部の有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 表示される金額は、計算可能な有料道路分の料金となります。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行った場合、“○○IC”を目的地に設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- 新規開通道路を含んだ高速道路、料金非対応路線を通るルートの場合、料金は計算対象外となります。

時間規制道路を考慮について

例)図の斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。

※ルート探索した時間が朝6時のときは、迂回しないルート探索をしますが、運転中に朝7時を過ぎると、自動的に再探索され迂回するルートに変わります。

※細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

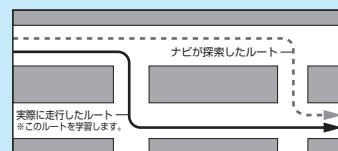


スマートICについて

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
- ETC車載器を搭載していない車両は通行できません。
- 通行可能車両、通行可能時間などが制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

ルート学習結果について

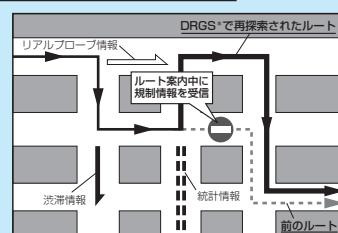
ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度も走行した場合、そのルートを学習します。



VICS自動再探索(スイテルート案内)/VICS情報を考慮について G1500VD のみ

- VICS自動再探索は、VICSの渋滞／規制情報を受信すると、渋滞／規制を考慮したルートに変更します。(DRGS*)
- VICS情報を考慮は、VICSの渋滞／規制情報をもとに、渋滞／規制を避けたルートを探します。
- ※VICS情報については「[G-3](#)」をご覧ください。
- 実際の道路状況によっては、早く着くとは限りません。
- VICS情報を受信していない場合、VICS自動再探索やVICS情報を考慮したルート探索は行いません。

*印…DRGS：ダイナミックルートガイダンスシステム



AV・テレビ・Myストッカー

AVモードの基本操作	I-2
操作したいAVモードに切り換える	I-2
AV同時動作について	I-2
AVモードを終了する	I-2
音量調整する	I-3
テレビ(ワンセグ)について	I-4
視聴エリアを変更する	I-6
エリアスキャンをする	I-7
チャンネルスキャンをする	I-7
選局する	I-8
チャンネルリストを確認／選局する	I-8
自宅チャンネルリスト／お好みチャンネル	
リストを呼び出す	I-9
番組表を見る	I-9
中継・系列局サーチをする	I-9
データ放送を見る	I-10
緊急警報放送を見る	I-10
テレビ(ワンセグ)の各種設定をする	I-11
中継・系列局自動サーチ設定をする	I-11
受信レベルを確認する	I-11
起動画面の設定をする	I-12
放送用メモリーを削除する	I-12
音声や字幕を切り換える	I-13
時計表示の設定をする	I-13
音楽／動画／画像について	I-14
音楽一覧画面の表示を切り換える(音楽再生)	I-16
スライドショーの間隔を設定する(画像再生)	I-16
表示設定をする(画像再生)	I-17
位置情報付き画像ファイルを地点登録／ 目的地に設定する(画像再生)	I-17
Myストッカーについて	I-18
Myストッカーにコピーできるファイルについて	I-18
Myストッカーへのコピーについて	I-18
Myストッカー／SDメモリーカードに コピーする	I-19
Myストッカー内のファイルを削除する	I-20
使用領域を確認する	I-21
Myストッカーを初期化する	I-22

AVモードの基本操作

本機を車で使用する場合、安全上の配慮から走行中はテレビ(ワンセグ)／動画などの表示や一部の操作が制限されます。[**A-16**]

操作したいAVモードに切り換える

- 1 AV** → AV選択画面の操作したいモード(テレビ／動画／音楽／画像／Myストッカー)をタッチする。

: 選択したAVモード画面に切り換わります。

(例) 現在地の地図画面(AVオフ時)



* AV の操作ができる画面については下記をご覧ください。

- ・現在地の地図画面 [**B-3**]
- ・メニュー画面 [**B-8**]
- ・AV音量バー [**I-3**]
- ・テレビ(ワンセグ)受信画面 [**I-4**]
- ・AVモードの一覧画面 [**I-14**]

* AV同時動作中に現在地の地図画面またはメニュー画面の **AV** をタッチすると、AVモードの再生画面が表示されます。その場合、再生画面のAV音量バーまたはAVモードの一覧画面から操作してください。

AV同時動作について

地図画面を表示しながら、テレビ(ワンセグ)／動画の音声や音楽を聞くことができます。

- 1 AVモードの再生画面で **現在地** をタッチする。**

: 音声はそのまままで、現在地の地図画面に切り換わります。

* ルート案内など音声案内中は、AV同時動作で再生中の音声や音楽は消音になります。

(例) AVモードの再生画面(音楽)



AVモードを終了する

- 1 AV選択画面またはAVモードの再生画面で **AVオフ** をタッチする。**

: AVモードの動作を終了します。

* AV同時動作中の場合は、地図画面のAV音量バーから操作してください。[**I-3**]

音量調整する

AVモードの再生画面またはAV同時動作中の地図画面で音量調整することができます。

1 音量 または LAUNCHER をタッチする。

: AV音量バーが表示されます。

※ AVモードの再生画面でボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

※現在地の地図画面で LAUNCHER が非表示で、音量 を表示している場合は 音量 をタッチしてください。図 H-16

※お買い上げ時は音量8に設定されています。

■ AVモードの再生画面の場合



↓ 音量 を
タッチ

(例) 再生画面のAV音量バー(音楽)



① AV音量表示

② AV ボタン

再生画面の場合：AV選択画面を表示します。
地図画面の場合：AVモードの再生画面を表示します。

③ - / + ボタン

音量を調整します。
(- : 小さくなる + : 大きくなる)

お知らせ

- しばらく何も操作しなかった場合や、画面をタッチした場合はAV音量バーが消えます。
- AVオフ時はAV音量バーを操作できません。

■ 現在地の地図画面の場合



↓ LAUNCHER を
タッチ

(例) 地図画面のAV音量バー



④ 消音 ボタン

消音にします。

※消音中に 消音 または - / + をタッチすると消音を解除します。

⑤ ×閉 ボタン

AV音量バーを閉じます。

⑥ AVオフ ボタン

AVモードを終了します。

AV・
ミストラル

テレビ(ワンセグ)について

本機では地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。
※本機を車で使用する場合、安全上の配慮から車を完全に停車したときのみテレビ(ワンセグ)を見る
ことができます。(走行中は音声のみになります。)
※AV選択画面でテレビ(ワンセグ)モードにすると、テレビ(ワンセグ)受信画面が表示されます。

☞ I-2

(例)テレビ(ワンセグ)受信画面*



*印…ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

(例)テレビ(ワンセグ)メニュー画面



(例)データ放送画面



① 現在地 ボタン

現在地の地図画面を表示します。

② 電池マーク

内蔵電池の状態を表示します。☞ A-19

③ チャンネル番号、放送局名、番組名

※マルチサービスを受信しているときは放送局名の後ろにサービス番号が表示されます。

④ メニュー ボタン

テレビ(ワンセグ)メニュー画面を表示します。

⑤ AV ボタン

AV選択画面を表示します。☞ I-2

⑥ d ボタン

データ放送画面を表示します。☞ I-10
※データ放送画面でボタンをタッチすると、テレビ(ワンセグ)受信画面に戻ります。

⑦ ▽ / ▲ ボタン

選局します。☞ I-8

※長くタッチすると自動選局を始め、放送局を受信すると自動で止まります。

⑧ 番組 ボタン

番組表を表示します。☞ I-9

⑨ 音量 ボタン

AV音量バーを表示します。☞ I-3

⑩ AVオフ ボタン

AVモードを終了し、現在地の地図画面を表示します。

⑪ ワンセグ電波状態

⑫ 中継サーチ ボタン

中継・系列局サーチをします。☞ I-11

⑬ チャンネルリスト ボタン

チャンネルリスト画面を表示します。☞ I-8

⑯ チャンネルスキャン ボタン

チャンネルスキャン画面を表示します。[] I-7

⑯ エリア変更 ボタン

視聴エリア変更画面を表示します。[] I-6

⑯ エリアスキャン ボタン

エリアスキャンを実行します。[] I-7

⑰ 自宅呼出 ボタン

自宅登録されたチャンネルリストに切り替えます。

[] I-9

⑰ お好み呼出 ボタン

お好み登録されたチャンネルリストに切り替えます。

[] I-9

⑯ 各種設定 ボタン

受信レベルの確認や、音声や字幕の切り替えなど、
テレビ(ワンセグ)に関する各種設定を行います。

[] I-11

⑯ 10キー ボタン

10キー入力を表示します。10キー入力が必要な
データ放送の場合に使用します。[] I-10

⑯ ▲ / ▼ ボタン

カーソルの移動やデータ放送内容をスクロールする
場合にタッチします。[] I-10

⑯ 取消 ボタン

データ放送を受信中にタッチすると1つ前のデータ
放送画面に戻ります。

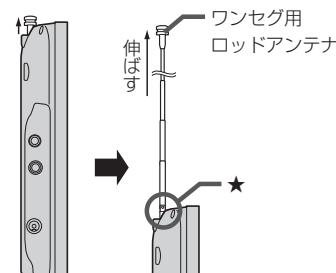
※データ放送によっては「取消」をタッチしても戻れない
場合があります。そのときは [] / [] でデータ放送
画面内にある「戻る」などの項目にカーソルを移動させ
「決定」をタッチしてください。

⑯ 決定 ボタン

画面で選んだ項目を決定(実行)します。[] I-10

お知らせ テレビ(ワンセグ)を見る前に

- ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上に伸ばしてください。
※★の部分を曲げて、ワンセグ用ロッドアンテナの
向きと角度を調整することができます。
- ※ワンセグ用ロッドアンテナに無理な力を加えない
でください。破損するおそれがあります。
- ※ワンセグ用ロッドアンテナの先端を持って調整し
ないでください。破損するおそれがあります。
- ※ワンセグ用ロッドアンテナをGPSアンテナの上
に近づけると、GPS衛星電波を受信できなくなる
ことがあります。[] 「基本操作編」P.15
- 初めてテレビ(ワンセグ)を利用する場合は、最初に視聴エリアの設定をして放送局を検索し、チャン
ネルリストを登録します。次回からはすぐにテレビ(ワンセグ)を見るることができます。[] I-6
- 地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。



周波数再編(リパック)について

周波数再編により、これまで視聴できたチャンネルが映らなくなった場合は、再スキャンを行って
ください。[] I-7

マルチサービスについて

マルチサービスとは、1つの放送局が同じ周波数で複数の番組(サービス)を放送している運用形態のことです。番組内容は放送局によって異なりますが、地域や時間帯によっては、放送されていないことがあります。

TV(ワンセグ)の画像について

地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示します。
データによっては画像の大きさ(比率)が異なり、チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わった
ときなどに、画像の周りや左右、上下が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

視聴エリアを変更する

視聴エリアを設定してチャンネルリストを作成します。お買い上げ時は今いる地域(現在地エリア)を自動でサーチする設定になっていますが、下記の手順で視聴エリアを手動で選択することもできます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → エリア変更 をタッチする。

図ア I-4

- 2 エリア変更 手動 をタッチする。

：視聴エリア(地方)が選択できるようになります。

※視聴エリア変更を自動に戻したい場合は **自動** をタッチしてください。



- 3 変更したい地方と県域をタッチする。

：選択した地域のチャンネルリストを作成し、スキャン*を行うかどうかのメッセージが表示されます。 **はい** / **いいえ** を選択してください。



お知らせ

*印…スキャンとは、チャンネルリストに登録された放送局の中継局を探索する機能です。

- 現在地付近に新しく開局された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときは、再スキャンを行ってください。図ア I-7
- エリア変更を **自動** に設定している場合、現在地エリアが変わるとメッセージが表示され、自動でその地域のチャンネルリストを作成します。

エリアスキャンをする

今いる地域(現在地エリア)のチャンネルリストを作成します。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → エリアスキャン をタッチする。

□ア I-4

: 現在地エリアのチャンネルリストに変更され、スキャン*を行うかどうかのメッセージが表示されます。[はい] / [いいえ] を選択してください。

お知らせ

- *印…スキャンとは、チャンネルリストに登録された放送局の中継局を探索する機能です。
- 現在地付近に新しく開局された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときは、再スキャンを行ってください。□ア下記
- エリア変更を [自動] に設定している場合、現在地エリアが変わるとメッセージが表示され、自動でその地域のチャンネルリストを作成します。

チャンネルスキャンをする

自宅登録／お好み登録／再スキャンなどをすることができます。

※自宅登録／お好み登録を行うときは、あらかじめ登録したい地域のチャンネルリストを作成してください。□ア I-6

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → チャンネルスキャン をタッチする。

□ア I-4

- 2 自宅登録 / お好み登録 / 再スキャン を選択し、
タッチする。

: [自宅登録] / [お好み登録] をタッチした場合は、メッセージが表示されます。[はい] / [いいえ] を選択してください。



現在のチャンネルリストを確認できます。
(確認のみで選局はできません。)

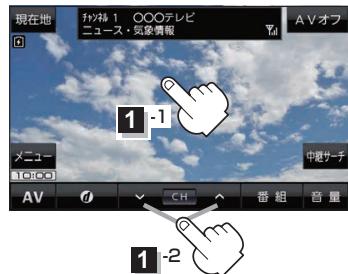
AV・テレビ

ボタン	内 容
自宅登録	自宅で視聴するためのチャンネルリストを登録します。エリア変更を行い自宅と異なる地域で視聴していた場合、帰宅後すぐ自宅で視聴するのに便利です。
お好み登録	よく利用する地域で視聴するためのチャンネルリストを登録します。利用する地域に移動した場合などに、すぐ視聴するのに便利です。
再スキャン	現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したい場合などに行います。

選局する

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
▼ / ▲ をタッチ、または長くタッチする。
(手動選局／自動選局)

□告 I-4



ボタン	内 容
▼ / ▲ をタッチ(手動選局)	タッチするたびに放送局が変わります。
▼ / ▲ を長くタッチ(自動選局)	自動選局を始め、放送局を受信すると自動的に止まります。 ※自動選局中に ▼ / ▲ をタッチすると、自動選局が止まります。

チャンネルリストを確認／選局する

チャンネルリストに設定されている放送局を確認／選局することができます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → チャンネルリスト → 呼び出したい放送局をタッチする。

□告 I-4



お知らせ

- 地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。
- 現在受信しているチャンネルがある場合は、リストが点灯します。

自宅チャンネルリスト／お好みチャンネルリストを呼び出す

自宅登録／お好み登録したチャンネルリストを呼び出します。

※あらかじめ視聴エリアを“手動”に設定し、チャンネルリストを登録しておく必要があります。

□^アI-6、I-7

1

- テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → **自宅呼出** または **お好み呼出** を選択してタッチする。

□^アI-4

：メッセージが表示されます。[はい] / [いいえ] を選択してください。

お知らせ

自宅登録／お好み登録をしていないときや、エリア変更が**自動**に設定されているときは呼び出しができません。

番組表を見る

受信中の放送局の電子番組表(EPG)を表示することができます。

※操作を行う前に、番組表を見たい放送局を選局してください。□^アI-8

1

- テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、**番組** をタッチする。

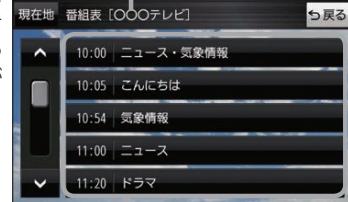
□^アI-4



放送局名

※マルチサービスを受信しているときは放送局名の後ろにサービス番号が表示されます。

(例) 番組表



お知らせ

他の放送局の番組表を表示したい場合は、受信画面で表示したい放送局に選局しなおす必要があります。

放送開始時刻と番組名

※番組名をタッチすると、その番組の詳細画面が表示されます。

AV・テレビ
・M・S・T・C・A

中継・系列局サーチをする

移動などで受信状態が悪くなった場合、受信状態の良い中継局や同じ系列の放送局に切り替えます。

1

- テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、**中継サーチ** をタッチする。

□^アI-4

※中継・系列局自動サーチを設定している場合は、放送局が受信できなくなると、自動で中継・系列局をサーチします。□^アI-11

データ放送を見る

テレビ(ワンセグ)のデータ放送を表示することができます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、**d**をタッチする。

□ I-4

- 2 **▲** / **▼**をタッチして確認したいデータ放送を選択し、**決定**をタッチする。

※ **▲** / **▼**をタッチするとカーソルが、上または下に移動します。



お知らせ

- 本機には通信機能がないため、取得できない情報があるとその旨のメッセージが表示されます。
- 受信チャンネルを変更したい場合、画面下部の **▼** / **▲** をタッチしてお好みのチャンネルに変更してください。

10キーについて

データ放送番組の内容によっては、数字を入力することがあります。その場合、**10キー**をタッチして入力したい数字をタッチします。数字入力を終わるには **×閉** をタッチしてください。

(例) 数字入力画面



緊急警報放送を見る

災害など、緊急な出来事が発生した場合に視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

■ 受信中に緊急警報放送が開始された場合

受信中のチャンネルで緊急警報放送が始まると、次の動作を行います。

- ① “緊急警報放送が開始されました。”とメッセージが表示される。
- ② 通常のテレビ(ワンセグ)受信画面になる。
- ③ 放送局が緊急警報放送のために用意したチャンネルを選局する。

■ 緊急警報放送が終了した場合

緊急警報放送が終了すると、緊急警報放送前のチャンネルに自動で戻ります。

お知らせ

- 緊急警報放送中に選局を行うと、緊急警報放送が終わっても、もとのチャンネルには戻りません。
- 緊急警報信号テスト放送は緊急警報放送とみなしません。
- 走行中に見ることはできません。車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご覧ください。

テレビ(ワンセグ)の各種設定をする

中継・系列局自動サーチ設定をする

放送局が受信できなくなった場合、“自動”で中継・系列局サーチを起動するかどうかを設定することができます。[図] I-9

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → 各種設定 → 中継・系列局サーチ を
タッチする。

[図] I-4



- 2 自動サーチ(する／しない)を選択し、
タッチする。

ボタン	内 容
する *	放送局を受信できない状態が一定時間以上続くと、自動で中継・系列局サーチを行います。
しない	手動で中継・系列局サーチを行います。

*はお買い上げ時の設定です。



受信レベルを確認する

受信中の放送局の受信レベルを確認することができます。

※操作を行う前に、確認したい放送局を選局してください。[図] I-8

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → 各種設定 → 受信レベル確認 をタッチする。

[図] I-4

：物理チャンネルと周波数、受信レベルを確認することができます。

お知らせ

- 受信レベルをバーの長さと数値で確認することができます。
- 受信レベルが高くても視聴できるとは限りません。
- 中継・系列局サーチなどで受信が確認できない状態では、受信レベルを確認することができます。



起動画面の設定をする

テレビ(ワンセグ)モードに切り換えたとき、データ放送画面で起動するかどうかを設定できます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → 各種設定 → 起動画面 をタッチする。

□P I-4

- 2 データ放送で起動(する／しない)を選択し、
タッチする。

※お買い上げ時は **しない** に設定されています。



放送用メモリーを削除する

データ放送にもよりますが、例えば天気予報のサービスで地域を登録する場合に放送用メモリーを使用することがあり、1放送局網系列に対して最大8放送局をメモリーに保存できます。メモリー使用量が最大になった場合、メッセージが表示されるので、下記に従って放送用メモリーを削除してください。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → 各種設定 → 放送用メモリー をタッチする。

□P I-4

- 2 リストから削除したい系列の **詳細** をタッチし、
リストから削除したい放送局の **廃** をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** をタッチする。



全削除 をタッチすると全ての
系列データを削除します。



系列全削除 をタッチすると系列内の
全てのデータを削除します。

お願い

削除中に本機の電源を切る、本機に接続しているシガーライターコードまたはACアダプターを外す、車のキースイッチをOFFにするなどの行為は絶対に行わないでください。故障の原因となります。

音声や字幕を切り換える

番組に複数の音声があるときや、字幕があるときに切り換えることができます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → 各種設定 → 音声・字幕 をタッチする。

□A I-4

- 2 音声設定(音声1 / 音声2 、 主 / 副 / 主+副)
と字幕設定(字幕1 / 字幕2 / なし)を選択し、
タッチする。

※お買い上げ時は音声設定 音声1 、 主 、字幕設定 なし
に設定されています。



時計表示の設定をする

テレビ(ワンセグ)受信中に時計を表示するかどうかを設定することができます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → 各種設定 → 時計 をタッチする。

□A I-4

- 2 時計表示(する / しない)を選択し、
タッチする。

※お買い上げ時は する に設定されています。



AV・テレビ
・ム・ス・ト・リ・カ・

音楽／動画／画像について

本機は、SDメモリーカードまたはMyストッカーに保存されているファイルを再生できます。

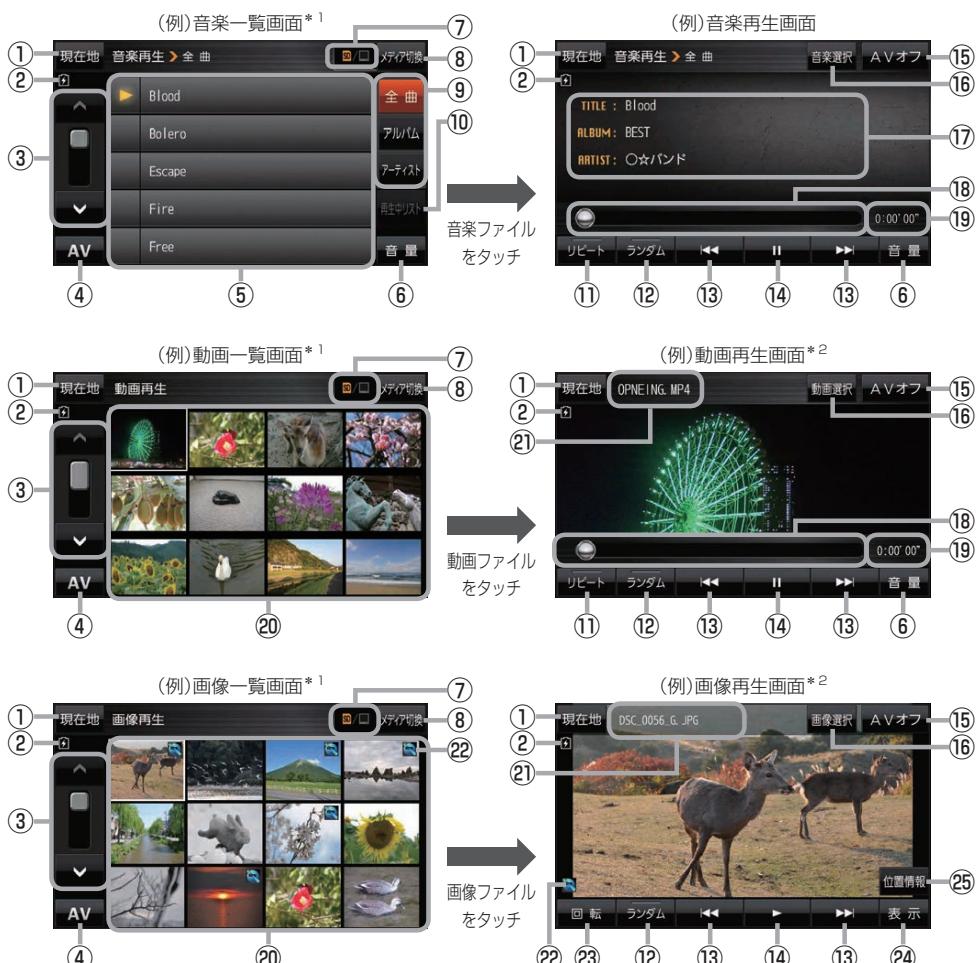
※本機を車で使用する場合、安全上の配慮から車を完全に停車したときのみ動画を見ることができます。
(走行中は音声のみになります。)

※再生できるファイルについて詳しくは^{1印}K-2をご覧ください。

※SDメモリーカードに保存されているファイルを再生する場合は、操作を行う前にSDメモリーカードを挿入してください。^{2印}A-22

※AV選択画面で音楽モード／動画モード／画像モードにすると、各モードの一覧画面が表示されます。

^{2印}I-2



* 1印…各ファイルを表示するときに意図しない並べ替えが発生し、希望の順序にならない場合があります。

* 2印…ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

① 現在地 ボタン

現在地の地図画面を表示します。

② 電池マーク

内蔵電池の状態を表示します。[] A-19

③ ページ戻し／送り(▲／▼)

④ AV ボタン

AV選択画面を表示します。[] I-2

⑤ 音楽一覧

保存されている音楽ファイルがリスト表示されます。

※画面をタッチしたまま上下に動かすと、リストを動かすことができます。

※音楽を再生／一時停止している場合は、再生中のタイトル名の左側に[] / [] が表示されます。

⑥ 音量 ボタン

AV音量バーを表示します。[] I-3

⑦ 再生メディア表示

現在再生しているメディア(SDメモリーカード／Myストッカー)が点灯します。

[(点灯)] … SDメモリーカードを選択中
[(点灯)] … Myストッカーを選択中

⑧ メディア切換 ボタン

再生メディアを切り替えます。

(SDメモリーカード／Myストッカー)

⑨ 全曲／アルバム／アーティスト ボタン

音楽ファイルを全曲／アルバムごと／アーティストごとに表示します。[] I-16

⑩ 再生中リスト ボタン

再生中の音楽ファイルが音楽一覧画面に表示されていない場合、ボタンをタッチして音楽一覧画面に表示させることができます。

⑪ リピート ボタン

再生中のファイルを繰り返し再生します。

※ [リピート] 選択後、もう一度ボタンをタッチすると解除します。

⑫ ランダム ボタン

順序不同で再生します。

※ [ランダム] 選択後、もう一度ボタンをタッチすると解除します。

※保存されているファイルが全て再生されない場合があります。

⑬ [◀ / ▶] ボタン

ファイルの頭出しをします。

⑭ [▶] ボタン(再生) / [II] ボタン(一時停止)

タッチするたびに

[II] ボタン(一時停止) ⇔ [▶] ボタン(再生)
とボタンが切り換わります。

※画像再生の場合は、画像を順番に表示していくスライドショーを再生／一時停止します。

⑮ AVオフ ボタン

AVモードを終了し、現在地の地図画面を表示します。

⑯ 音楽選択 / 動画選択 / 画像選択

各一覧画面に戻ります。

⑰ タイトル名、アルバム名、アーティスト名

音楽ファイルに登録されているタイトル名、アルバム名、アーティスト名を表示します。

⑯ 再生バー

ファイルの再生位置を表示します。再生バーをタッチすると、タッチした位置からファイルを再生します。

⑰ 再生時間

⑱ 動画一覧／画像一覧

保存されているファイルがサムネイル表示されます。

⑲ ファイル名

再生中のファイル名を表示します。

⑳ 位置情報付き画像ファイルマーク

位置情報付き画像ファイルの場合はマークが表示されます。

㉑ 回転 ボタン

スライドショー停止中に画像を90°ずつ右回転(時計まわり)します。

㉒ 表示 ボタン

カレンダーや時計を表示することができます。[] I-17

㉓ 位置情報 ボタン

位置情報付き画像ファイルの位置情報を表示したり、地点登録や目的地に設定することができます。

[] I-17

※位置情報がない画像ファイルを表示したときは、操作できません。

AV・
My
ストッカ
ー

お知らせ

再生中に本機の電源を切る、ナビモードにするなどした場合に、次に電源を入れたりAVモードに切り換えたりすると、前回の続きから再生が始まります。

音楽一覧画面の表示を切り換える(音楽再生)

音楽一覧画面で全曲表示、アルバム名表示、アーティスト名表示に切り換えることができます。

- 1 音楽一覧画面で表示方法(全曲／アルバム／アーティスト)を選択し、タッチする。

I-14



ボタン	内 容
全曲	保存されている音楽ファイルを全曲表示します。 ※再生したい曲のタイトル名をタッチすると再生が始めります。
アルバム	音楽ファイルをアルバム名ごとに表示します。 ※アルバム名をタッチすると、アルバム内のタイトルが表示され、タイトル名をタッチすると再生が始めります。
アーティスト	音楽ファイルをアーティスト名ごとに表示します。 ※アーティスト名をタッチすると、同じアーティストのタイトルが表示され、タイトル名をタッチすると再生が始めります。

スライドショーの間隔を設定する(画像再生)

- 1 画像再生画面でボタンを表示させ、
表示をタッチする。

I-14



- 2 スライド間隔をタッチし、お好みの再生間隔を選択してタッチする。

: 戻るをタッチして画像再生画面に戻ると、設定した再生間隔になります。

※お買い上げ時は「3秒」に設定されています。



2-1



2-2

表示設定をする(画像再生)

カレンダーや時計を表示することができます。

- 1 画像再生画面でボタンを表示させ、**表示**をタッチする。

図 I-14

- 2 画像のみ／カレンダー／時計を選択し、タッチする。

：戻るをタッチして画像再生画面に戻ると、設定した表示になります。

※お買い上げ時は**画像のみ**に設定されています。



お知らせ

- GPS衛星電波を受信できていないときは、日付や時計が正確に表示できない場合があります。
- 選択したボタンによって表示方法は下記のとおりに変わります。

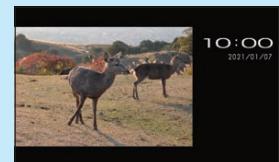
(例) “画像のみ”の場合



(例) “カレンダー”の場合



(例) “時計”の場合



位置情報付き画像ファイルを地点登録／目的地に設定する(画像再生)

位置情報付き画像ファイルの位置情報を表示し、地点登録したり目的地に設定することができます。

- 1 位置情報付き画像ファイルを表示し、画面をタッチして**位置情報**をタッチする。



- 2 地点登録／目的地にするを選択し、タッチする。

ボタン	内容
地点登録	位置情報付き画像ファイルの位置情報を地点登録します。
目的地にする	位置情報付き画像ファイルの位置情報を目的地に設定し、ルート探索を開始します。※ルート探索が完了すると全ルート画面が表示され、 案内スタート をタッチするとルート案内を開始します。



位置情報や撮影日時を確認することができます。



Myストッカーについて

Myストッカーは、SDメモリーカード内の音楽ファイル(MP3／WMA)／動画ファイル(MP4)／画像ファイル(JPEG)を本機にコピーして再生することができます。また、本機にコピーしたファイルをSDメモリーカードへコピーすることもできます。

※ Myストッカーの容量は約300 MBです。

※ GPSログを記録中にMyストッカーを表示すると、GPSログの記録を一時停止します。[F-13]

Myストッカーにコピーできるファイルについて

Myストッカーにコピーできるファイルは下記のとおりです。

	最大ファイル数
音楽ファイル(MP3／WMA)	500
動画ファイル(MP4)	400
画像ファイル(JPEG)	500

※正規のフォーマットと異なるファイルや著作権保護されたファイルは表示されない場合があります。

※最大ファイル数に達する、またはMyストッカーの空き容量がなくなるとコピーできなくなります。

Myストッカーへのコピーについて

- 本機の故障、誤動作または不具合によりMyストッカーに記録できなかったファイル、消去したファイル、Myストッカー内の保存ファイルについては補償できません。
 - コピー中にSDメモリーカードを抜く、本機の電源を切る、本機に接続しているシガーライターコードまたはACアダプターを外す、車のキースイッチをOFFにするなどの行為は絶対に行わないでください。ファイルの消失や故障の原因となります。
-
- 車動作で操作を行う場合、シガーライターコードを使用し、必ず安全な場所に停車してから操作してください。
 - 電池動作で操作を行う場合、内蔵電池が少なくなるとコピーや削除などの操作を行うことができません。必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。
 - 一度コピーしたファイルを再びコピーした場合、MyストッカーまたはSDメモリーカードに保存されているファイル名と異なったファイル名で保存されます。
 - MyストッカーまたはSDメモリーカードの空き容量がファイルの容量より少ない場合はコピーできません。不要なファイルを削除してください。
 - Myストッカーのファイルを再生中にナビモードでSDメモリーカードを使用する操作はできません。
 - Myストッカーへコピーするときに意図しない並び替えが発生し、希望の再生順序にならない場合があります。

Myストッカー／SDメモリーカードにコピーする

Myストッカー／SDメモリーカードにファイルをコピーすることができます。

※コピーを行う前に必ず¹A-18をご確認ください。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入してください。²A-22

- 1** AV選択画面でMyストッカーモードにし、
SDからコピー／SDへコピーをタッチする。

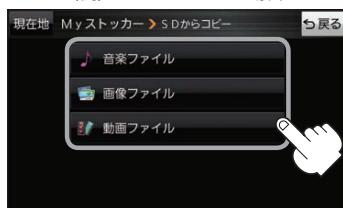
¹A-2

ボタン	内 容
SDからコピー	SDメモリーカードからMyストッカーにコピーします。
SDへコピー	MyストッカーからSDメモリーカードにコピーします。



- 2** ファイル形式(音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイル)をタッチする。

(例) SDからコピーの場合



- 3** コピーしたいファイルをタッチし、
コピーをタッチする。

：メッセージが表示され³⁻¹はいをタッチすると、
選択したファイルがコピーされます。
コピーが終了したらOKをタッチしてください。
※全コピーをタッチすると全てのファイルがコピー
されます。

(例) 音楽ファイルの場合



*印…音楽ファイルの場合、全曲／アルバム／アーティストをタッチして、全曲／アルバムごと／アーティストごとに表示することができます。

- ・表示を切り換えると、選択していたファイルは解除されます。
- ・[アルバム]／[アーティスト]内のファイルを表示しているときに、全コピーをタッチすると、[アルバム]／[アーティスト]内のファイルのみを全てコピーします。

AV・
Myストッカーテレビ

Myストッカー内のファイルを削除する

Myストッカーへコピーしたファイルを削除することができます。

- 1 AV選択画面でMyストッカーモードにし、
ファイル削除 をタッチする。

I-2



- 2 ファイル形式(音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイル)をタッチする。



- 3 削除したいファイルをタッチし、削除 をタッチする。

：メッセージが表示され [はい] をタッチすると、選択したファイルが削除されます。
削除が終了したら [OK] をタッチしてください。
※ [全削除] をタッチすると全てのファイルが削除されます。



*印…音楽ファイルの場合、[全曲] / [アルバム] / [アーティスト] をタッチして、全曲／アルバムごと／アーティストごとに表示することができます。

- ・表示を切り換えると、選択していたファイルは解除されます。
- ・ [アルバム] / [アーティスト] 内のファイルを表示しているときに、[全削除] をタッチすると、[アルバム] / [アーティスト] 内のファイルのみを全て削除します。

使用領域を確認する

My ストッカー内／SD メモリーカード内の使用領域を確認することができます。

SD メモリーカード内の使用領域を確認する場合は、下記操作を行う前に SD メモリーカードを挿入してください。 [A-22]

- 1 AV 選択画面で My ストッカーモードにし、**My ストッカー情報**／**SD カード情報**をタッチする。

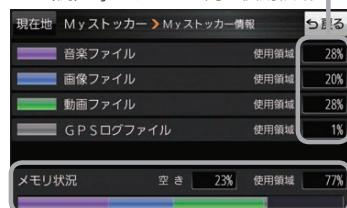
[A-2]

ボタン	内 容
My ストッカー情報	My ストッカー内の使用領域を確認します。
SD カード情報	SD メモリーカード内の使用領域を確認します。

各ファイルの
使用領域



(例) My ストッカー内の使用領域



My ストッカー内の使用領域と
空き容量を数値とグラフで表示します。

お知らせ

各使用領域の合計とメモリ状況の使用領域が異なる場合があります。

Myストッカーを初期化する

Myストッカーへコピーした全てのファイルを一括して消去(初期化)することができます。
消去したファイルは二度と復帰しません。

- 1 AV選択画面でMyストッカーモードにし、
初期化 → [はい] → [はい] → [OK] をタッチする。

1-2

: Myストッカーが初期化されます。



お願い

初期化中に本機の電源を切る、本機に接続しているシガーライターコードまたはACアダプターを外す、車のキースイッチをOFFにするなどの行為は絶対に行わないでください。故障の原因となります。

J

システム設定をする

システム設定画面を表示する	J-2	バージョン情報を見る	J-8
画面の明るさを調整する	J-3	地図更新について	J-8
省電力の設定をする	J-4	インターネットを利用して 地図データを無料更新する	J-8
キー操作音の設定をする	J-4	バージョンアップキットで 地図データを更新する	J-8
セキュリティコードについて	J-5	電源設定をする	J-9
セキュリティコードを設定する	J-5	リヤビューカメラ／ビデオ映像を表示する	J-10
セキュリティコードを解除する	J-5	リヤビューカメラを接続する	J-10
テレビ視聴制限について	J-6	ビデオカメラなどを接続する	J-10
パスワードを設定する	J-6	映像入力設定と表示について	J-11
パスワードを解除する	J-6	リヤビューカメラ／ビデオ映像の画質調整をする	J-12
お買い上げ時の状態に戻す(初期化)	J-7	リヤビューカメラ映像の目安線を表示する	J-12
出荷状態に戻す／自律航法学習結果の 初期化について	J-7	リヤビューカメラ映像の目安線を調整する	J-13

システム設定
をする

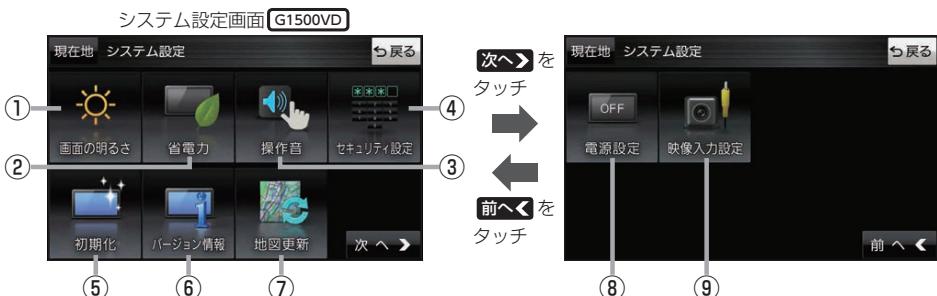
システム設定画面を表示する

1

メニュー → 設定 → 次へ▶ → システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

※AV選択画面で システム設定 をタッチして表示することもできます。 [図] J-2



① 画面の明るさ ボタン

画面の明るさを調整します。 [図] J-3

② 省電力 ボタン

電池動作時の省電力設定をします。 [図] J-4

③ 操作音 ボタン

ボタンをタッチしたときなどのキー操作音を設定します。 [図] J-4

④ セキュリティ設定 ボタン

セキュリティコードやテレビ視聴制限を設定します。 [図] J-5, J-6

⑤ 初期化 ボタン

お買い上げ時の状態に戻す、または自律航法学習結果の初期化を行います。 [図] J-7

⑥ バージョン情報 ボタン

バージョン情報を表示します。 [図] J-8

⑦ 地図更新 ボタン

地図更新時に使用します。

通常は、この操作は必要ありません。
※誤ってタッチし、バージョンアップ画面が表示された場合は、本機の主電源スイッチを切り、10秒過ぎてから再度本機の電源を入れてください。

⑧ 電源設定 ボタン

家庭動作時に通電がなくなったとき、自動的に本機の電源が切れるか、電源は切らず電池動作に切り換わるかを設定します。 [図] J-9

⑨ 映像入力設定 ボタン [G1500VD]のみ

別売のリヤビューカメラや市販のビデオカメラなどを表示します。 [図] J-10

画面の明るさを調整する

画面の明るさを調整することができます。明るさ自動調整にすると周囲の明るさに応じて、画面の明るさが自動的に変わります。

1 システム設定画面で [画面の明るさ] をタッチする。

[J-2

:画面の明るさ設定画面が表示されます。

2 ナビモード／その他のモードそれぞれの明るさ自動調整([する] / [しない])を選択し、値を調整する。

ボタン	設定内容
[する]	周囲の明るさに応じて、画面の明るさが自動的に変わります。 [-] / [+] をタッチして、ナビモード／その他のモードそれぞれの最高輝度／最低輝度の値を設定してください。 最高輝度…周囲が明るいときの画面照明の明るさ。 最低輝度…周囲が暗いときの画面照明の明るさ。 ※最高輝度は最低輝度の値より - 側へ、最低輝度は最高輝度の値より + 側へは設定できません。
[しない] ☆	周囲の明るさに関係なく、設定した値の明るさになります。 [-] / [+] をタッチして、ナビモード／その他のモードそれぞれの値を設定してください。

☆はお買い上げ時の設定です。(設定値はナビモード／その他のモードそれぞれ 31 です。)

お知らせ

- 明るさ自動調整を [しない] にしても、昼夜切換の設定([H-13])を自動にしている場合、周囲が暗くなれば夜画面に切り換わります。
- 設定できるモードについては下記のとおりです。
 - ナビモード : 地図画面や各メニュー画面、システム設定画面、AV選択画面
 - その他のモード : テレビ(ワンセグ)／音楽／動画／画像／Myストッカー

省電力の設定をする

電池動作時に一定時間操作しない場合、自動で画面を消したり電源を切ることができます。

1 システム設定画面で **省電力** をタッチする。

J-2

：省電力設定画面が表示されます。

2 変更したい項目をタッチする。

項目	ボタン	内容
【画面消し】 画面が消えるまでの時間を設定します。	1分	何も操作せず1分経つと本機の画面が消えます。
	3分	何も操作せず3分経つと本機の画面が消えます。
	しない ☆	設定を行いません。
【電源オフ】 電源が切れるまでの時間を設定します。	5分	何も操作せず5分経つと本機の電源が切れます。
	10分	何も操作せず10分経つと本機の電源が切れます。
	しない ☆	設定を行いません。

☆はお買い上げ時の設定です。

お知らせ 画面消しについて

- 画面消しにしたときは、充電ランプが緑色に点灯します。
- 電源ボタンを短押し(約1秒以内)して手動で画面消しにすることもできます。
- 画面消しで消えた画面を再度表示するには、電源ボタンを短押し(約1秒以内)してください。

キー操作音の設定をする

ボタンをタッチしたときなどのキー操作音(ピッ)を鳴らす／鳴らさないを設定することができます。

1 システム設定画面で **操作音** をタッチする。

J-2

：操作音設定画面が表示されます。

2 キー操作音(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

ボタン	内容
する ☆	キー操作音を鳴らします。
しない	キー操作音を鳴らしません。

☆はお買い上げ時の設定です。

お知らせ

キー操作音は音量を変更することができません。ただし、AV同時動作中やルート案内中など状態によっては、AVモードの音量や音声案内の音量で鳴る場合があります。

セキュリティコードについて

万一盗難にあった場合でも、セキュリティコードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報の漏洩を防ぐことができます。設定したセキュリティコードは忘れないようご注意ください。

●セキュリティコードを忘れた場合

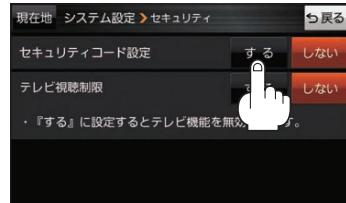
セキュリティコードを忘れた場合は有償による解除となります。本機、本機を購入されたご本人と確認できる書類(運転免許証、保険証など)、保証書をお近くの「修理相談窓口」までお持ちください。

セキュリティコードを設定する

1 システム設定画面で **セキュリティ設定** → セキュリティコード設定の **する** をタッチする。

□ J-2

：セキュリティコード入力画面が表示されます。



2 セキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする。

：確認画面が表示されますので、再度同じセキュリティコードを入力して **決定** をタッチすると、メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

※セキュリティコードは3桁～8桁です。

※第三者から推測されやすい文字列(例：生年月日、0000のような同じ文字の繰り返し、わかりやすい並びの文字など)を避けて設定してください。

※印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。



お知らせ

- **セキュリティ設定** は、車動作時のみ操作できます。□ J-16
- 設定したセキュリティコードを変更する場合は、一度解除して再度セキュリティコードを設定してください。
- セキュリティコードを設定すると、本機の電源を入れたときや、お買い上げ時の状態に戻すときに、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティコードを解除する

1 システム設定画面で **セキュリティ設定** →セキュリティコード設定の **しない** をタッチする。

□ J-2

：セキュリティコード入力画面が表示されます。

2 現在のセキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする。

：メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

テレビ視聴制限について

テレビ(ワンセグ)の使用を制限することができます。設定したパスワードは忘れないようご注意ください。

※AV同時動作中は設定や解除の操作を行うことができません。

● パスワードを忘れた場合

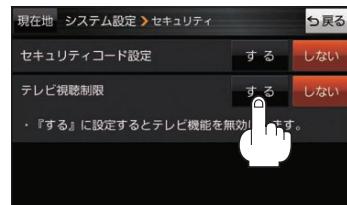
パスワードを忘れた場合は有償による解除となります。本機、本機を購入されたご本人と確認できる書類(運転免許証、保険証など)、保証書をお近くの「修理相談窓口」までお持ちください。

パスワードを設定する

1 システム設定画面で **セキュリティ設定** → **テレビ視聴制限** の **する** をタッチする。

【[J-2](#)

：パスワード入力画面が表示されます。



2 パスワードを入力し、**決定** をタッチする。

：確認画面が表示されますので、再度同じパスワードを入力して **決定** をタッチすると、メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

※パスワードは3桁～8桁です。

※第三者から推測されやすい文字列(例：生年月日、0000のような同じ文字の繰り返し、わかりやすい並びの文字など)を避けて設定してください。

※印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。



お知らせ

- **セキュリティ設定** は、車動作時のみ操作できます。【[A-16](#)
- 設定したパスワードを変更する場合は、一度解除して再度パスワードを設定してください。
- テレビ視聴制限を設定すると、AV選択画面の **テレビ** が操作できなくなります。【[I-2](#)

パスワードを解除する

1 システム設定画面で **セキュリティ設定** → **テレビ視聴制限** の **しない** をタッチする。

【[J-2](#)

：パスワード入力画面が表示されます。

2 現在のパスワードを入力し、**決定** をタッチする。

：メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

お買い上げ時の状態に戻す(初期化)

本機で設定した内容や登録した情報を初期化してお買い上げ時の状態に戻したり、自律航法学習結果のみを初期化することができます。

※AV同時動作中やGPSログ記録中は、初期化の操作を行うことができません。

お願い

- ・本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。
- ・初期化中に本機の電源を切る、本機に接続しているシガーライターコードまたはACアダプターを外す、車のキースイッチをOFFにするなどの行為は絶対に行わないでください。
故障の原因となります。

出荷状態に戻す／自律航法学習結果の初期化について

1 システム設定画面で初期化をタッチする。

☞ J-2

：初期化画面が表示されます。

2 初期化する項目([出荷状態に戻す]／ 自律航法学習結果の初期化)を選択し、タッチする。

：メッセージが表示されるので、[はい] → [はい]をタッチしてください。

※セキュリティコードを設定している場合は、セキュリティコード入力画面が表示されます。セキュリティコードを入力し、[決定]をタッチしてください。

☞ J-5

※初期化が完了するとメッセージが表示されますので、本機の主電源スイッチを切り、10秒過ぎてから再度本機の電源を入れてください。



ボタン	内 容
[出荷状態に戻す]	本機で設定した内容と下記の情報を初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。 <ul style="list-style-type: none">・地図表示(方位)、スケール・情報のメニュー画面の各設定・設定のメニュー画面の各設定・AV モードの各設定・システム設定画面の各設定・自律航法学習結果・目的地履歴・自宅／登録地点・登録ルート・eco ドライブの評価履歴／評価の連続回数カウント・GPS ログの保存データ・走行軌跡の保存データ・My ストッカー内のファイル
[自律航法学習結果の初期化]	自律航法学習結果のみを初期化します。 ※現在地が正しく表示されないときに操作してください。初期化後はGPS衛星電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所をしばらく走行してください。 ※本機で設定した内容や登録した情報、My ストッカー内のファイルなどは初期化されません。

システム設定
をする

バージョン情報を見る

現在のプログラム／地図ソフト／まっふるコード(MGコード)のバージョンや、地図更新ID、ナビIDなどを見ることができます。

1 システム設定画面でバージョン情報をタッチする。

J-2

：バージョン情報画面が表示されます。

お知らせ

地図更新用SDの作成／アプリケーションバージョンアップ

は地図更新／アプリケーションバージョンアップを行うときに使用します。通常は、この操作は必要ありません。

（例）バージョン情報画面	
現在地	システム設定 > バージョン情報
アプリケーションバージョン	XXXXXXXXXX-XX
地図データバージョン	ベース 20XX-XX / 道路 20XX-XX 市街図 20XX-XX / 検索 20XX-XX 20XX年X月版
まっふるコードバージョン	MCJXXX, XXXX
地図更新ID	XXXXXXXXXXXX
ナビID	XXXXXXXX
地図更新用SDの作成	アプリケーションバージョンアップ

地図更新について

インターネットを利用して地図データを無料更新する

G1500VDのみ

CN-G1500VDでは、インターネットを利用して地図データを更新する「全地図更新／部分地図更新」を本機発売から最大3年間、無料で利用することができます。操作方法や有効期限については、下記Webサイトをご確認ください。

<http://www.zenrin.co.jp/go/updnnavi>

※対応OSはWindowsのみです。

※道路地図(全国市街地図を除く)、音声案内、案内画像は年6回、逆走検知データは年3回更新されます。

※更新できる地図データは、道路地図、音声案内、案内画像、逆走検知データ、全国市街地図*、地点検索データ(施設情報、電話番号情報など)*、るるぶDATA*です。

*印…「全地図更新」でのみ更新することができます。「全地図更新」は本機発売翌年から期間内に1回のみ利用することができます。

バージョンアップキットで地図データを更新する

別売のバージョンアップキット(JAPAN MAPシリーズ)を購入すれば、地図の全データを更新することができます。更新の手間が少ない“メディア版”と、お手頃価格の“ダウンロード版”的2つの更新方法があります。詳しくは下記URLよりホームページをご覧ください。



更新の手間が少ない
メディア版

or



お手頃な価格で更新
ダウンロード版

※対応OSはWindowsのみです。

URL <http://www.zenrin.co.jp/go/s-navi/>

お知らせ

・バージョンアップキットは株式会社ゼンリンで取り扱っています。詳しくは下記にお問い合わせください。

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

※お問い合わせ方法は株式会社ゼンリンのホームページをご確認ください。

https://www.zenrin.co.jp/product/support/contact_tel_fax/index.html

・地図更新はACアダプター(別売)を使用し、家中で行ってください。

電源設定をする

家庭動作時に通電がなくなったとき、自動的に本機の電源が切れるか、電源は切らず電池動作に切り換わるかを設定することができます。

- 1 システム設定画面で **電源設定** をタッチする。

【】 J-2

：電源設定画面が表示されます。

- 2 外部電源連動(家庭動作時)(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

ボタン	内 容
する ☆	通電がなくなると自動的に本機の電源が切れます。
しない	通電がなくなると電源は切らず電池動作に切り換わります。【】 A-16

☆はお買い上げ時の設定です。

システム設定
をする

リヤビューカメラ／ビデオ映像を表示する

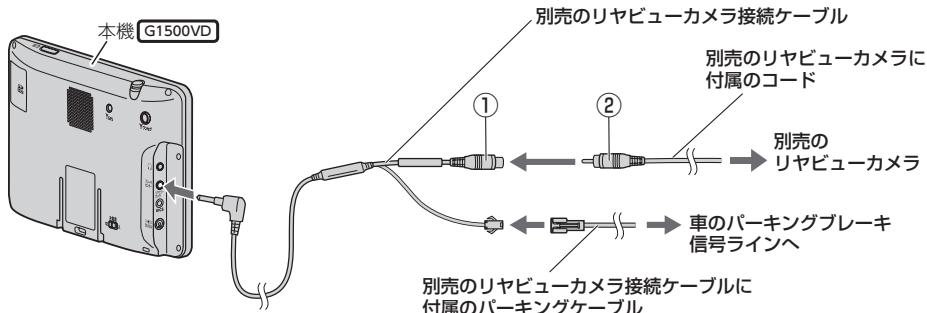
G1500VD のみ

別売のリヤビューカメラ接続ケーブル(CA-PBCX2D)を接続すると、別売のリヤビューカメラ(CY-RC100KD)や市販のビデオカメラなどの映像を表示することができます。[図] K-13
※必ず停車した状態で接続や操作をしてください。

※電池動作時は表示できません。[図] A-15

リヤビューカメラを接続する

※リヤビューカメラ(CY-RC100KD)以外は動作保証できません。



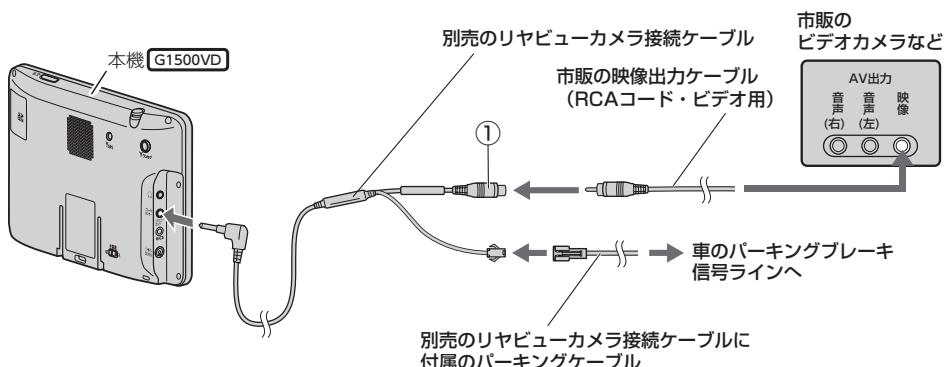
お知らせ

リヤビューカメラ側の電源をリバース信号ライン以外でとっているときに本機の映像入力切換([図] J-11)を「自動」に設定した場合は、リヤビューカメラ映像が本機に表示されたままとなり、映像を止めることができません。

この場合、上記図①と②を外し、映像入力切換を「手動」に設定して、再度①と②を接続してください。

ビデオカメラなどを接続する

※接続の前にビデオカメラなどの電源を切ってください。



お知らせ

音声は接続できません。音声を出力するには他の機器へ接続してください。

映像入力設定と表示について

- 1** システム設定画面で **映像入力設定** をタッチする。

図 J-2

：映像入力設定画面が表示されます。

- 2** 映像入力選択と映像入力切換を設定する。

：メッセージを確認し、**OK** をタッチしてください。



映像入力選択	映像入力切換	映像を表示する	映像を止める
カメラ *1☆	OFF ☆ 映像を表示しません。	—	—
	手動 *2 手動でリヤビューカメラ 映像に切り替えます。	① 現在地の地図画面で LAUNCHER → リヤビューカメラ をタッチする。 ② 車のシフトレバーをリバースに入れる。	① リヤビューカメラ映像を表示中に 画面をタッチし、 映像入力OFF を タッチする。
	自動 自動でリヤビューカメラ 映像に切り替えます。	① 車のシフトレバーをリバースに入れる。	① 車のシフトレバーをリバース以外に 入れる。
ビデオ *3	OFF 映像を表示しません。	—	—
	手動 *2 手動でビデオ映像に 切り替えます。	① 現在地の地図画面で LAUNCHER → リヤビューカメラ をタッチする。 ② ビデオカメラなどの電源を入れて 再生する。	① ビデオ映像を表示中に画面をタッチ し、 映像入力OFF をタッチする。
	自動 自動でビデオ映像に 切り替えます。	① ビデオカメラなどの電源を入れて 再生する。	① ビデオカメラなどの再生を止めて 電源を切る。

☆はお買い上げ時の設定です。

* 1印…リヤビューカメラ側の電源をリバース信号ライン以外でとっている場合は、映像入力切換を **手動** に設定してください。

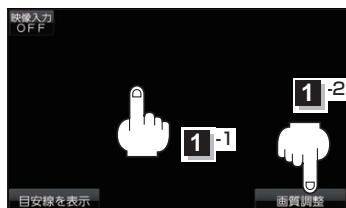
* 2印… **手動** の場合、ランチャーボタンに **リヤビューカメラ** を登録する必要があります。図 B-3、H-17

* 3印…安全上の配慮から車を完全に停車した場合のみビデオ映像を見るすることができます。

リヤビューカメラ／ビデオ映像の画質調整をする

- 1 リヤビューカメラまたはビデオ映像を表示し、画面をタッチして**画質調整**をタッチする。

J-11



- 2 調整したい項目をタッチし、
- / + をタッチして値を調整する。

※ **初期値** をタッチすると画質がお買い上げ時の設定
(明るさ：31／コントラスト：16／色の濃さ：16
／色合い：16)に戻ります。



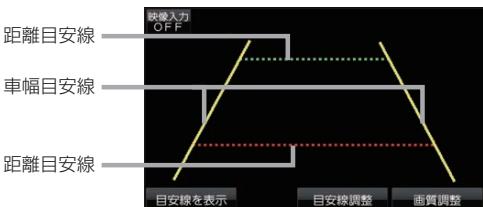
リヤビューカメラ映像の目安線を表示する

- 1 リヤビューカメラ映像を表示し、
画面をタッチして**目安線を表示** → **OK** を
タッチする。

J-11

：目安線が表示されます。

※再度 **目安線を表示** をタッチすると、目安線が消えます。



お願い リヤビューカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行わないでください。

リヤビューカメラ映像の目安線を調整する

お知らせ

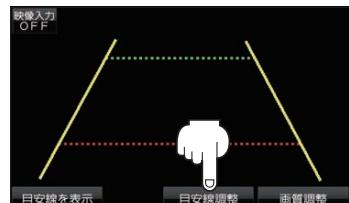
目安線表示機能があるリヤビューカメラを使用する場合は、リヤビューカメラ側の目安線と本機の目安線が二重に表示されるため、本機の目安線は表示しないでください。リヤビューカメラ側の目安線は本機では調整できません。

- 1** 車両の幅+両側約25 cm、車両後端から後側へ+約50 cmと+約2 mの位置にガムテープなどで目印をつける。

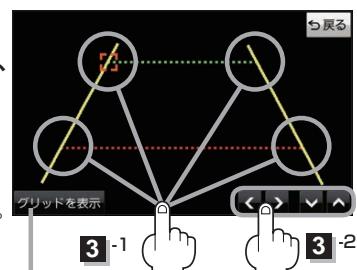


- 2** リヤビューカメラ映像を表示し、画面をタッチして **目安線を表示** → **OK** → **目安線調整** をタッチする。

J-11



- 3** 調整したい目安線の端点(右図 **3-1**)の任意の1点をタッチし、**< / > / ▼ / ▲** で、手順**1** でつけた目印に重なるように調整する。
※ **[]**マーク(橙色)が表示されている部分の調整ができます。
※ 目安線の調整をして **戻る** をタッチすると確定されます。
※ 車種やリヤビューカメラの取り付け場所によっては、目印どおりに調整できない場合があります。



画面にグリッド線を表示できます。

システム設定をする

K

必要なとき

必要なとき

データ作成時の留意点	K-2
本機で再生できる音楽ファイル(MP3／WMA)	… K-2
本機で再生できる動画ファイル(MP4)	… K-3
本機で再生できる画像ファイル(JPEG)	… K-3
地図ソフトについて	K-4
表示できる施設	… K-10
別売品のご案内	… K-12
商標などについて	… K-14
さくいん	… K-15

データ作成時の留意点

本機で再生できる音楽ファイル(MP3／WMA)

本機は、SDメモリーカードまたはMyストッカーに保存されている音楽ファイルを再生できます。

項目	内容	
ファイル形式	MP3	WMA
対応規格バージョン	MPEG1 Audio Layer3	Windows Media™ Audio (WMA7／WMA9) ※ Standardのみ
ファイル拡張子	MP3、mp3	WMA、wma
最大ディレクトリ階層	16階層	
フォルダ名／ファイル名 使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)	
最大フォルダ数	1 000	
1フォルダ内で認識できる 最大ファイル数	500	
SDメモリーカード内で 認識できる最大ファイル数	500	
表示可能なID3タグ	ID3v1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3 ※日本語は文字コードをシフトJISで書き込んでください。 ※本機で表示できるのはタイトル名／アルバム名／アーティスト名です。	
サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz ^{*2}	
ビットレート	32 kbps、40 kbps、48 kbps、 56 kbps、64 kbps、80 kbps、 96 kbps、112 kbps、128 kbps、 160 kbps、192 kbps、224 kbps、 256 kbps、320 kbps、VBR ^{*1}	48 kbps、64 kbps、80 kbps、 96 kbps、128 kbps、160 kbps、 192 kbps、224 kbps ^{*2} 、 256 kbps ^{*2} 、320 kbps ^{*2} 、 VBR ^{*1*2}

* 1印…可変ビットレート。

* 2印…WMA7は非対応です。

※フリーフォーマット、可逆圧縮フォーマット、MP3 PROフォーマットには対応していません。

※DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。

※著作権保護のかかった音楽ファイルは再生できません。

※音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートの設定などにより異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。

※SDメモリーカードリーダー／ライターの相性やエンコーダソフトの種類・バージョンによって、正常に再生されなかつたり、正しく表示されない場合があります。

※本機にはエンコーダソフトは付属していません。

※ファイルの拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

※フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に音楽ファイルを保存しているなど、正常に再生できない場合があります。

本機で再生できる動画ファイル(MP4)

本機は、SDメモリーカードまたはMyストッカーに保存されている動画ファイルを再生できます。

項目	内容	
対応プロファイル	MPEG4(Simple Profile レベル3まで)	
ファイル拡張子	MP4、mp4	
	映像	音声
コーデック	MPEG4	AAC-LC、AAC-plus
ビットレート	最大4.0 Mbps	5 kbps～320 kbps
フレームレート	最大30 fps	—
最大解像度	720×480	—
サンプリング周波数	—	AAC-LC：8 kHz～48 kHz AAC-plus：8 kHz～96 kHz
最大ディレクトリ階層	16階層	
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)	
最大フォルダ数	1 000	
1フォルダ内で認識できる最大ファイル数	400	
SDメモリーカード内で認識できる最大ファイル数	400	
ファイルサイズ	1 GB以下	

※極端にサイズが大きい／小さいファイル、極端に再生時間が長い／短いファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。

※音声／映像以外の情報(画像など)が収録されている動画ファイル、2チャンネル以上のチャンネルを持つ音声データを含む動画ファイル、著作権保護された動画ファイルは再生できません。

※家庭用レコーダーで録画した番組(番組持ち出し機能など)には対応していません。

※ルート案内など他の機能と同時動作すると、映像や音声に乱れが生じる可能性があります。

※ビットレートが低いと、十分な画質・音質を得られない場合があります。

※上記の仕様から外れたファイルは、再生できなかったり、音飛びする可能性があります。

※動画ファイルの作成方法・エンコーダソフトなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。

※ファイルの拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

※フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に動画ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

本機で再生できる画像ファイル(JPEG)

本機は、SDメモリーカードまたはMyストッカーに保存されている画像ファイルを再生できます。

項目	内容
ファイルフォーマット	Baseline JPEG方式
ファイル拡張子	JPG、jpg
最大ディレクトリ階層	16階層
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	1 000
1フォルダ内で認識できる最大ファイル数	500
SDメモリーカード内で認識できる最大ファイル数	500
画像サイズ	最大20 Mピクセル

※Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、CMYKのJPEGファイルには対応していません。

※画像ファイルを表示する場合、大きい画像は画面に合わせて表示されます。

※ファイルの拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

※拡張子が正しくても表示できない場合もあります。

※フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に画像ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

地図ソフトについて

重 要 !!

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「（株）ゼンリン」）間の「本機」（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定をご同意いただいたものとします。

使 用 規 定

- （株）ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器1台に限り使用する権利を許諾します。
- （株）ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、（株）ゼンリンが定める時期、方法によりこれらがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - 本ソフトの著作権は、（株）ゼンリンまたは（株）ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、（株）ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、（株）ゼンリンは故意または過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、（株）ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - 本規定に違反したことにより（株）ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
- お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用されること。
 - 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

⚠ 警告



指示

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。

本機に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があり、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

取り付ける車両に「標識認識機能」がある場合、本機の案内と車両側に表示される情報が異なる場合がありますが、常に実際の標識に表示された情報に従って運転してください。

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。



禁止

運転者は、走行中に操作をしたり、画面を注視したりしないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

本機を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本機にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

運転者は、走行中にヘッドホンを使用しないでください。

外部の音が聞こえにくくなること等により、交通事故を招くおそれがあります。

必要なとき

【地図データについて】

- この地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号R 2JHs 293-B308号)
- この地図の作成にあたっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- 3次元地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50 m メッシュ(標高)を使用しています。(承認番号R 3JHs 824-001号)
- この地図の作成に当たっては、(一財)日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認 12-0110・12-0140)
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリンの住宅地図データに基づき作成しています。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 自然災害等の影響により、表示される地図が現地と一部異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2022年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2022年10月までに収集された情報に基づき製作されていますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- この地図データにはETC専用料金所の情報を収録しております。ETC専用料金所とは、スマートICと同様にETC車載器を搭載した車両のみが利用できる料金所です。ETC専用料金所はスマートICと同じ扱いで収録しており、スマートIC利用設定の変更により、ETC専用料金所を利用するルート、または利用しないルートの案内が可能です。具体的な設定方法は、ナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。
 - ◆ 3D交差点 ルート案内時、主要都市の主要交差点をリアルデザインで案内します。
 - ◆ ジャンクションビュー ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
 - ◆ 方面看板 国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点を表示)
- ※ 3D交差点、ジャンクションビュー、方面看板は、全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2022年7月までに収集された情報に基づき製作されています。そのため、表示される規制データが現況と異なる場合があります。
- 本ソフトに使用している盗難多発地点情報は、47の各都道府県警察の以下の著作物を改変して作成しています。「区市町村の町丁別、罪種別及び手口別認知件数」(以下「出典情報」)
- (株)ゼンリンは、盗難多発地点情報を、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)及び2.1日本(<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>)に定める以下①及び②へ準拠した上で作成し、本製品の製造者へ提供しています。
 - ①クレジット表記が必要であること
 - ②出典情報の保証を一切行わないこと

【経路探索について】

- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- この地図データには、自動経路探索、交差点拡大図表示および音声ガイドに対応するデータを収録しておりますが、表示および表現方法や件数が現場の状況と異なる場合や、ご使用になれない場合があります。
- 交差点や道路の形状によっては、不要な音声案内をしたり、経路探索結果が不自然になったりする場合があります。

【交通規制データについて】

- 本ソフトに使用している交通規制データは、(公財)日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を使用しています。
- 交通規制データは、普通自動車に適用される交通規制情報が収録されています。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

【電話番号検索情報について】

- 本ソフトに使用している電話番号検索情報は、NTTのタウンページ電話帳2022年11月の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。
- お客様が電話番号、店舗名称等を用いて対象となる店舗または物件の位置を検索した場合、該当する店舗または物件の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 「タウンページデータベース」は、NTT東日本・NTT西日本の電話サービス契約約款に基づき提供する電話帳ベースです。NTT東日本・NTT西日本からの委託を受けたNTTタウンページ株式会社が提供しています。

【VICSリンクについて】

- VICSリンクデータベースの著作権は、(一財)日本デジタル道路地図協会、(公財)日本交通管理技術協会に帰属しています。(一財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)による道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

【るるぶ情報について】

- 「るるぶ情報」の著作権は、(株)JTBパブリッシングが有しています。
※「るるぶ情報」は、2022年10月時点のものです。また、掲載内容は変更される場合があります。
あらかじめご了承ください。
- スポット情報やイベント情報は、施設の都合などで内容が変更されている場合がございます。料金・日程・時間など、最新の情報をお知りになりたい場合には、事前に各問合せ先にご確認されることをお薦めいたします。
- 掲載情報については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性・完全性・有用性・安全性等について、(株)JTBパブリッシングが保証するものではありません。
- 掲載情報をを利用して生じたいかなる損害・不都合などについて、(株)JTBパブリッシングは一切責任を負いません。地図上の各スポットの位置情報は、ずれが生じる場合もございますので目安としてご利用ください。掲載情報の無断転載は禁止します。

【登録商標について】

- “ゼンリン”および“ZENRIN”は(株)ゼンリンの登録商標です。
- 「VICS」および「VICS WIDE」は(一財)道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “タウンページ”は、日本電信電話(株)の商標です。
- 「るるぶ」は、(株)JTBの登録商標で、同社より(株)JTBパブリッシングが独占的使用権の許諾を得て利用しています。
- 「るるぶDATA」は、株式会社JTBパブリッシングが提供する観光データ利用サービスの商標です。

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター) お客様相談窓口

【電話番号】0570-00-8831(PHS、IP電話等からはご利用いただけません)

【受付時間】平日 9:30~17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

【FAX番号】03-3562-1719(24時間受付)

【URL】<https://www.vics.or.jp/>

© 2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© ジオ技術研究所

© 2022 JTB Publishing, Inc. All Rights Reserved.

© 2022 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

【ナビソフトユーザー登録について】

株式会社ゼンリンからの新製品情報やバージョンアップ情報、充実したサポートをご提供させていただくために、ナビソフトユーザー登録をお済ませください。

ユーザー登録はこちら>><http://store.zenrin.co.jp/>

※上記サイトへアクセスして、マイメニューの「商品のユーザー登録」から、
お客様がお持ちのカーナビ情報をご登録下さい。

地図、ナビソフトユーザー登録に関するお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル0120-210-616

※受付の時間・曜日などは株式会社ゼンリンのホームページをご確認ください。

https://www.zenrin.co.jp/product/support/contact_tel_fax/index.html

※携帯・PHS からもご利用いただけます。

※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

必要なとき

表示できる施設

ジャンル	企業名・中分類
コンビニエンスストア	コンビニエンスストア
ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
駐車場	駐車場
交通機関	駅 高速・都市高速・有料道路施設 道の駅 フェリーターミナル 港 空港 タクシー
遊ぶ	遊園地(テーマパーク) レジャー公園・牧場 その他レジャー施設 海洋・海浜公園 サファリパーク 海水浴場 川くだり 果物狩り 遊覧船 遊覧飛行機 リフト・ロープウェイ 釣り キャンプ場 公営キャンプ場 バチンコ 麻雀 ゲームセンター ビリヤード ボウリング場 カラオケボックス マンガ喫茶 インターネットカフェ アニメ・ゲームグッズ プラネタリウム クラブ・ライブハウス マリーナ 待ち合わせ場所 趣味・娯楽・教養
観る	動物園 植物園 水族館 美術館 博物館 資料館 文化施設 ホール会館 劇場

ジャンル	企業名・中分類
観る(続き)	映画館 城・城跡 史跡 名所・観光地等 イベント ピューポイント 住宅展示場
泊まる	ホテル ビジネスホテル 旅館 ペンション 公共の宿 ファッショナブルホテル カプセルホテル 家族旅行村 国民休暇村 民宿 その他宿泊施設
買う	カー用品 ホームセンター ディスカウント スーパー デパート 複合大型商業施設 アウトレットモール 家電 本 ファッショナブル 衣服・呉服・小物 シューズ バッグ・コート・毛皮 その他繊維製品 スポーツ 雑貨 ドラッグストア 100円ショップ その他日用品・雑貨・文具 チケット売買・ブレイガイド 携帯電話ショップ

ジャンル	企業名・中分類
買う(続き)	インテリア用品店 メガネ・コンタクトレンズ 釣具店 アウトドア用品店 CDレコード店 中古CDレコード店 レンタルビデオ・CD 化粧品・装飾品 民芸品 オーディオ・パソコン・OA 金物店・刃物店 ガラス・陶磁器 その他小売店
食べる	ファミリーレストラン ファストフード ラーメン うどん・そば 日本料理 中華 イタリア料理 寿司屋 回転寿司 フランス料理 カレーハウス 焼肉・ホルモン 韓国料理 お好み焼き とんかつ 持ち帰り弁当 喫茶 酒場 うなぎ料理店 おでん屋 海鮮料理店 懐石料理 割烹・料亭 スパゲティ専門店 ステーキハウス てんぷら料理店 鳥料理店 ピザハウス アイスクリーム その他和風飲食店 その他洋風・中華飲食店
生活施設	郵便 理容・美容 クリーニング

ジャンル	企業名・中分類
生活施設 (続き)	温泉
	銭湯
	サウナ・健康センター
	クアハウス・スパ
	教養施設・福祉施設
	写真・写真館
	組合
	人材紹介・ 代行サービス
	録音スタジオ
	クレジット・質屋・ 買取
	宅配便・運輸
	リース・レンタル・ 修理
トイレ	トイレ
銀行	都市銀行
	地方銀行
	その他銀行
公共施設	役所
	警察署・交番
	消防署
	図書館
	裁判所
	税務署
	年金事務所
	保健所
	法務局
	運転免許試験場
	ハローワーク
学校・ 教育施設	大学
	高校
	中学校
	小学校
	短大
	高専
	中等教育学校
	幼稚園
	保育園
	特別支援学校
	自動車学校
	各種専門学校
	予備校
	その他学校・教育施設
病院	病院
冠婚葬祭	冠婚葬祭場
	結婚式場
	霊園・墓地
	造花・装飾・花環
	火葬場
スポーツ 施設	ゴルフ
	スキー・スケート
	マリンスポーツ

ジャンル	企業名・中分類
スポーツ 施設(続き)	野球場
	競技場
	プール
	モータースポーツ
	自転車
	テニスコート
	体育館
	武道館
	スポーツクラブ
	バッティングセンター
	公営スポーツ施設
	その他スポーツ施設
神社・仏閣・ 教会・巡礼	神社
	仏閣・寺
	教会
カー ディーラー	全国著名巡礼名所
	スズキ
	スバル
	ダイハツ
	トヨタ
	トヨタモビリティバーツ
	日産
	日産部品
	Honda Cars店
	マツダ
	三菱
	レクサス
	アウディ
	アバルト
	アルファロメオ
エコステー ション	クライスラー
	シトロエン
	ジャガー
	GM
	DS オートモビル
	BMW
	フィアット
	フェラーリ
	フォルクスワーゲン
	ブジョー
	ベントレー
	ポルシェ
	ボルボ
	マクラーレン
	マセラティ
その他 ジャンル	MINI
	メルセデス・ベンツ
	ヤナセ
	ランドローバー
	ランボルギーニ
	ルノー
	ロータス
	ロールスロイス

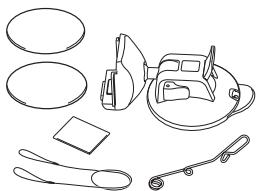
ジャンル	企業名・中分類
カー ディーラー (続き)	いすゞ
	日野
	三菱ふそう
	UD トラックス
	その他
	カーディーラー
	自動車関連
	自動車整備工場
	中古車販売
	レッカーサービス
	ロードサービス
	レンタカー
	オートバイ販売・部品・ 用品
	レンタルバイク
	その他自動車・自転車
エコステー ション	エコステーション
	大使館・領事館
	マスメディア
	旅行・観光業
	ペット
	製造・卸売業
	農園・果樹園

必要なとき

別売品のご案内

●車載用吸盤スタンド

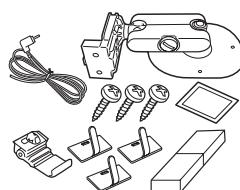
: CA-PTQ25D



本機を他の車にのせか
えるときにご使用くだ
さい。

●車載用貼付スタンド

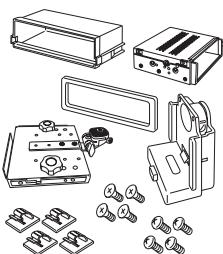
: CA-PT20D*



吸盤スタンドが取り付
けられない場合、粘着
テープとねじで取り付
けることができます。

●車載用取付キット(トレイ固定方式)

: CA-PT71D



1DINスペースにナビ
ゲーションを固定する
場合にご使用ください。

●ACアダプター

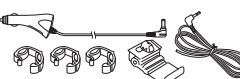
: CA-PAC22D



本機を家の中で使用で
きます。

●シガーライターコード(12V車対応)

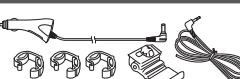
: CA-P12VD6D*



本機を他の車にのせか
えるときにご使用くだ
さい。

●シガーライターコード(12V/24V車対応)

: CA-P24VD6D*

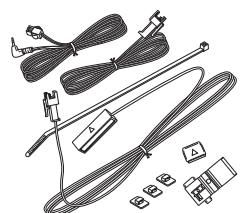


本機を他の車にのせか
えるときにご使用くだ
さい。

●パーキングブレーキ接続ケーブル

(オートマチック車シフトレバー取付)

: CA-PMBX1D*



本機の走行／停車判定
をパーキングブレーキに
連動させたい場合に、
ご使用ください。

*シフトレバー付のオー
トマチック車は、マグ
ネットタイプで取り付
けることができます。

*印…本機にはパーキングブレーキ接続ケーブルは付属されていません。パーキングブレーキ接続ケーブルを使用する場合は、
下記別売品のいずれかに同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブル／パーキングケーブルをご使用ください。

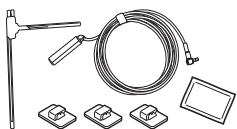
・CA-PT20D 　・CA-P12VD6D 　・CA-P24VD6D 　・CA-PMBX1D 　・CA-PBCX2D

● アンテナ変換ケーブル
: CA-PANX1D



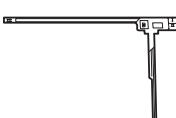
アンテナ変換ケーブルと市販のF型テレビ接続ケーブルを接続することにより、ご家庭でテレビ(ワンセグ)の映像を見るすることができます。

● ワンセグ用フィルムアンテナ
: CA-PDTNF26D



車でテレビ(ワンセグ)
の受信を安定させます。

● ワンセグアンテナ用フィルムエレメント
: CA-PFL26DTD



本別売品はフィルムエレメント
の部品です。
アンテナ一式は、ワンセグ用フィ
ルムアンテナ(CA-PDTNF26D)
をお買い求めください。

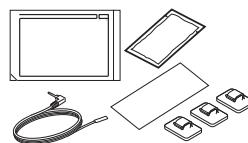
● GPSアンテナ
: CA-PN20D



車内でのGPS衛星の
電波の受信を安定させ
ます。

● FM-VICS用アンテナ(のせかえ用)
: CA-VA010D

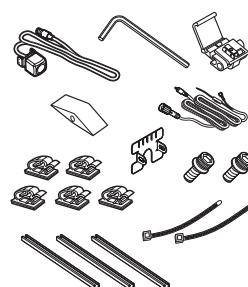
G1500VD のみ



本機を他の車にのせか
えるときにご使用くだ
さい。

● リヤビューカメラ
: CY-RC100KD

G1500VD のみ



必要に応じてカメラの
映像に切り換え、自車
後方の様子を確認する
ことができます。

● リヤビューカメラ接続ケーブル
: CA-PBCX2D*

G1500VD のみ



リヤビューカメラ／市販の映像
出力ケーブル(RCAコード・
ビデオ用)を接続する場合に必要
です。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。

詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



必要なとき

商標などについて

- ・「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- ・「ETC」は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
- ・SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- ・“ゼンリン”および“ZENRIN”は、株式会社ゼンリンの登録商標です。
- ・“タウンページ”は、日本電信電話(株)の商標です。
- ・「マップコード」および「MAPCODE」は(株)デンソーの登録商標です。
- ・まっぷるコードは株式会社マップルの登録商標または商標です。
- ・「るるぶ」は、(株)JTBの登録商標で、同社より(株)JTBパブリッシングが独占的使用権の許諾を得て利用しています。
- ・「るるぶDATA」は、株式会社JTBパブリッシングが提供する観光データ利用サービスの商標です。
- ・本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License 及び AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・画像情報を MPEG-4 Visual、AVC 規格に準拠して(以下、MPEG-4/AVCビデオ)を記録すること。
 - ・個人的活動に従事する消費者によって記録された MPEG-4/AVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手した MPEG-4/AVCビデオを再生すること。
- 詳細についてはMPEG LA, L.L.C.(<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。
- ・本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ・各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。



数字・アルファベット

1 ルート探索	E-3
3D地図	B-6, B-7
ACアダプターで使用する	A-18
AV音量バー	B-3, I-3
AV同時動作について	I-2
AVモードを終了する	I-2
eco ドライブ情報について	F-10
設定をする	F-11
ETCレーンを表示する	H-6, H-9
GPSの受信状態について	B-4
GPSログ	
SDメモリーカードへ保存する	F-15
記録について	F-13
削除する	F-15
スタート／ストップ	F-14
設定する	F-14
使う	F-13
保存形式について	F-13
G ジャイロ	A-4
JCTビューを表示する	H-5, H-8
LAUNCHER ボタン	B-3
My ストッカー	
My ストッカー内のファイルを削除する	I-20
My ストッカーについて	I-18
My ストッカーヘコピーする	I-19
My ストッカーヘのコピーについて	I-18
My ストッカーを初期化する	I-22
コピー先を選択する	I-19
使用領域を確認する	I-21
SDメモリーカード	
SDメモリーカードから地点を全て書き替える	F-6
SDメモリーカードから地点を追加する	F-7
SDメモリーカードから地点を登録する	F-8
SDメモリーカードから目的地を探す	C-10
SDメモリーカードについて	A-21
SDメモリーカードへコピーする(My ストッカー)	I-19
SDメモリーカードを挿入する／取り出す	A-22
VICS	
FM多重放送局を選局する	G-6
FM多重放送局をプリセット登録する	G-7
VICS情報(FM多重)について	G-2
VICS情報(FM多重)の緊急情報を見る	G-8
VICS情報(FM多重)の图形情報を見る	G-5
VICS情報(FM多重)の文字情報を見る	G-5
VICS表示の設定をする	G-8
エリア選局	G-6

交通情報の表示について	G-3
自動選局	G-6
手動選局	G-6
VICSアンテナの取り付けかた	A-14
VICSガイド	H-6
VICS自動再探索(スイテルート案内)	H-18, H-19

あ 行

明るさ調整	J-3
アラーム	F-4
案内設定	
ETCレーンの表示	H-6
JCTビューの表示	H-5
VICSガイド	H-6
一時停止案内	H-4
オートデモスタート	H-6
逆走注意アラーム	H-5
急カーブ案内	H-5
交差点拡大図の表示	H-5
交差点情報表示	H-5
高速レーン減少案内	H-5
合流案内	H-4
事故多発地点案内	H-5
指定方向外禁止案内	H-5
自動再探索時のアラーム	H-6
新旧ルート比較画面表示	H-6
制限速度案内	H-4
専用レーン音声案内	H-4
盗難多発地点警告	H-5
トンネル出口音声案内	H-4
ハイウェイモードの表示	H-5
標識拡大表示	H-4
踏み切り案内	H-4
方面看板の表示	H-5
目的地方位	H-3
リアル3D表示	H-6
ルート情報の表示	H-5
ルート色の表示	H-3
ルートの全表示	H-3
一時停止案内	H-4
位置情報	
位置情報付き画像ファイルマーク	I-15
位置情報付き画像ファイルを地点登録／目的地にする	I-17
緯度・経度	C-11
迂回探索	E-8
映像入力設定	J-11

エリアスキャン	I-7
オートデモスタート／デモ	H-6
音楽再生	
頭出し	I-15
一時停止	I-15
再生	I-15
再生メディアを切り換える	I-15
表示部について	I-14
ランダム再生	I-15
リピート再生	I-15
音楽ファイル(MP3／WMA)	K-2
音声案内について	B-15
音声案内の音量を調整する	H-11
音声や字幕を切り換える	I-13
音量調整する(AVモード)	I-3

か 行

ガイドブック	D-1
ガイドブック地点	D-3, H-2
拡大／縮小する	B-6
各部のなまえとはたらき	B-2
画像再生	
頭出し	I-15
一時停止	I-15
位置情報付き画像ファイルを地点登録／目的地にする	/ I-17
回転	I-15
再生	I-15
再生メディアを切り換える	I-15
スライドショー	I-15
スライドショーの間隔を設定する	I-16
表示設定	I-17
表示部について	I-14
ランダム再生	I-15
画像ファイル(JPEG)	K-3
家庭動作	A-16
画面消し	J-4
画面の明るさ調整	J-3
冠水注意ポイント	B-4
キー操作音	J-4
軌跡	F-16
起動画面の設定をする	I-12
逆走警告	A-4, H-5, H-7
逆走注意	H-5, H-7
逆走注意アラーム	H-5, H-7
急力一ブツ案内	H-5
吸盤スタンドの取り付けかた	A-7
吸盤スタンドの取り外しかた	A-11
緊急警報放送を見る	I-10

クイックGPSについて	A-4
車動作	A-16
車に吸盤スタンドを取り付ける	A-5
グロナス	A-2, B-4, F-12
グロナスの設定	F-12
経由地	
出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え	E-5
追加	E-4
変更	E-6
現在地(自車)マーク	
現在地(自車)マークの位置を修正	H-15
現在地(自車)マークの種類を設定	H-16
現在地(自車)マークのすれについて	A-3

交差点

交差点拡大図の表示をする	H-5, H-9
交差点情報を表示する	H-5, H-9
リアル3D交差点を表示する	H-6, H-9
高速レーン減少案内	H-5
合流案内	H-4
コードクリップの取り付け／取り外しかた	A-12

さ 行

再探索	E-7
シガーライターコードで使用する	A-18
事故多発地点案内	B-4, H-5, H-7
施設50音	C-6
施設情報	
施設の名前から探す	C-6
ジャンルから探す	C-5
周辺にある施設から探す	C-8
表示できる施設	K-10
自宅周辺の地図を表示する	C-9
自宅チャンネルリスト／お好みチャンネル	
リストを呼び出す	I-9
自宅までのルートを探索する	B-14
自宅を登録する	B-11
視聴エリア変更を自動に戻す	I-6
視聴エリアを変更する	I-6
指定方向外禁止案内	H-5
自動再探索	H-18
自動再探索時のアラームを設定する	H-6
シミュレーション	E-9
車両センサー	F-16
ジャンル	C-5
住所	C-3
充電時間	A-20
充電について	A-19
充電ランプ	A-19

周辺施設	C-8
受信レベルを確認する	I-11
出荷状態に戻す	J-7
出発地	
出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え	E-5
変更	E-6
主電源スイッチ	A-17
準天頂衛星システム「みちびき」	A-2, B-4, F-12
消音(AVモード)	I-3
消音(ナビモード)	H-11
使用可能時間	A-20
省電力設定	J-4
初期化	
My ストッカーを初期化する	I-22
お買い上げ時の状態に戻す	J-7
自律航法学習結果の初期化をする	J-7
ルート学習の初期化をする	H-18
自律航法	A-4, B-4
新旧ルート比較画面表示	H-6, H-10
スイテルート案内	H-19
スクロール	B-7
スマートIC	H-18, H-19
スライドショー	I-15
制限速度案内	H-4
セキュリティコード	J-5
設定	
3D 地図の角度を調整する	H-15
eco ドライブの設定をする	F-11
案内設定をする	H-3
音声案内の音量を調整する	H-11
ガイドブック地点の設定をする	H-2
画面消し設定をする	J-4
現在地(自車)マークの位置を修正する	H-15
現在地(自車)マークの種類を設定する	H-16
セキュリティコードを設定する	J-5
地図ボタン表示の設定をする	H-16
地図モードの設定をする	H-15
昼夜切換／地図の色を設定する	H-13
平均速度を設定する	H-17
右画面設定	B-12, H-13
文字表示の設定をする	H-14
ランドマーク表示の設定をする	H-2
ルート設定について	B-13
ルート探索条件の設定をする	H-18
設定の保持	B-8
設定メニュー	B-10
選局する	I-8
専用レーン音声案内	H-4
全ルートを表示する	E-9
走行軌跡	F-16
走行状態確認	F-16

走行中の制限	A-16
速度連動案内	H-11

た 行

探索

1 ルート探索	E-3
迂回探索	E-8
区間ごとの探索条件を変更する	E-7
現在地から自宅までのルートを探索する	B-14
現在地から目的地までのルートを探索する	B-14
再探索	E-7
複数ルート探索	E-3
ルート探索条件の設定をする	H-18

探索条件を変更する

E-7, H-18

地図

3D 地図	B-6
地図画面の見かた	B-3
地図に表示される記号	B-5
地図表示(方位)を切り換える	B-6
地図を拡大／縮小する	B-6
テナント情報	B-10
地図基本表示の設定をする	H-12
地図更新	J-8
地図更新 ID	J-8
地図スクロール	B-7
地図ソフトについて	K-4
地図ボタン表示の設定をする	H-16
地名50音	C-7
チャンネルスキャンをする	I-7
チャンネルリストを確認／選局する	I-8
中継・系列局自動サーチ設定をする	I-11
データ作成時の留意点	K-2
データ放送を見る	I-10
テレビ視聴制限	J-6

テレビ(ワンセグ)

エリアスキャンをする	I-7
音声や字幕を切り換える	I-13
起動画面の設定をする	I-12
緊急警報放送を見る	I-10
自宅チャンネルリスト／お好みチャンネルリストを呼び出す	I-9
視聴エリア変更を自動に戻す	I-6
視聴エリアを変更する	I-6
受信レベルを確認する	I-11
選局する	I-8
チャンネルスキャンをする	I-7
チャンネルリストを確認／選局する	I-8
中継・系列局自動サーチ設定をする	I-11
データ放送を見る	I-10
テレビ(ワンセグ)を見る	I-4

時計表示の設定をする	I-13
番組表を見る	I-9
表示部について	I-4
放送用メモリーを削除する	I-12
電源	
入れる	A-18
切る	A-20
電源設定	J-9
電源ボタン	A-17
電池	
充電時間と連続使用可能時間	A-20
充電について	A-19
充電ランプ／電池マーク	A-19
内蔵電池で使用する	A-19
電池動作	A-16
電話番号	C-4
動画再生	
頭出し	I-15
一時停止	I-15
再生	I-15
再生メディアを切り換える	I-15
表示部について	I-14
ランダム再生	I-15
リピート再生	I-15
動画ファイル(MP4)	K-3
動作の種類と走行中の制限について	A-16
盗難多発地点警告	B-4, H-5, H-8
登録地点	
登録する	B-12
登録地点から目的地を探す	C-2
登録地点のフォルダ名を編集する	F-5
登録地点の編集／見る	F-2
登録地点を書き出す／追加する	F-7
登録地点を全て書き出す／全て書き替える	F-6
登録地点を並び替え	F-5
登録地点情報を選んで書き出す／追加する	F-7
登録地点情報を全て書き出す／	
全て書き替える	F-6
時計表示の設定をする	I-13
取り付け角度・寸法について	A-7
トンネル出口音声案内	H-4

な 行

内蔵電池	
充電時間と連続使用可能時間	A-20
充電について	A-19
充電ランプ／電池マーク	A-19
内蔵電池で使用する	A-19
ナビID	J-8
入力	
文字入力	B-16

は 行

バージョン情報	J-8
番組表を見る	I-9
微調整(スクロール)	B-7
ビデオ	
映像入力設定と表示について	J-11
画質調整をする	J-12
接続する	J-10
標識拡大表示	H-4
表示部	
音楽再生	I-14
画像再生	I-14
テレビ(ワンセグ)	I-4
動画再生	I-14
フォルダ名編集	F-5
複数ルート探索	E-3
踏み切り案内	H-4
平均速度の設定	H-17
平面地図画面	B-4
別売品	K-12
保安基準	A-5, A-13
放送用メモリーを削除する	I-12
方面看板を表示する	H-5, H-9

ま 行

マップコード	C-12
マップマッチング	A-4
まっぷるコード(MGコード)	C-12
右画面に地図／情報を表示する	B-12
みちびき	A-2, B-4, F-12
みちびきの設定	F-12
メディア切換	
音楽再生	I-15
画像再生	I-15
動画再生	I-15
メニュー画面	B-8
目安線を調整する	J-13
目安線を表示する	J-12
目的地	
出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え	E-5
変更	E-6
目的地方位を設定する	H-3
目的地履歴	C-7
目的地を探す	
SDメモリーカードから	C-10
緯度・経度から	C-11
現在地またはスクロール先の施設のジャンルから	C-5
コードから(まっぷるコード(MGコード))	
マップコード	C-12
施設のジャンルから	C-5
施設の名前から	C-6
住所から	C-3
周辺にある施設から	C-8
地図から	C-8
地名から	C-7
電話番号から	C-4
登録地点から	C-2
目的地履歴から	C-7
郵便番号から	C-10
文字入力	B-16
文字表示設定	H-14

や 行

郵便番号	C-10
------	------

ら 行

ランチャー表示	B-3
ランチャーボタンの編集をする	H-17
ランドマークの設定	H-2
リアル3D交差点を表示する	H-6, H-9
立体アイコン	B-4
リヤビューカメラ	
映像入力設定と表示について	J-11
画質調整をする	J-12
接続する	J-10
リヤビューカメラ映像の目安線を調整する	J-13
リヤビューカメラ映像の目安線を表示する	J-12
ルート案内ストップ／スタート	E-8
ルート学習	
初期化	H-18
設定	H-18
ルート学習結果について	H-19
ルート色を設定する	H-3
ルート探索	
1ルート探索	E-3
複数ルート探索	E-3
ルート探索条件の設定をする	H-18
ルート変更	
経由地の追加	E-4
出発地／経由地／目的地の地点の入れ替え	E-5
出発地／経由地／目的地の変更と削除	E-6
ルート編集	
現在のルートを削除する	E-10
現在のルートを表示する	E-9
現在のルートを保存する	E-10
保存したルートを呼び出す／削除する	E-10
ルートを変更する	E-4
連続使用可能時間	A-20

必要なとき

パナソニック株式会社
オートモーティブ社